

第2章 調査結果（データ）

質問

1 平和推進事業の充実

…平和を基調にした世界に誇れるまちをめざし、平和都市宣言及び鎌倉市民憲章の精神に基づいて、平和意識の醸成を図るための平和推進事業の実施などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・「鎌倉平和推進実行委員会」(公募市民で構成)との協働による平和推進事業の実施 <92万円>

◎参考

- ・平和推進事業…
憲法記念日のつどい、
平和のつどい、
出前講話、パネル展、
戦争体験証言記録
(映像)の作成など

出前講話”平和”



◆この施策にかかる経費 () は前年度データ

798万円 ※全体予算に占める割合
(852万円) …**0.01%** (0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	46円 (49円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	0.9人 (0.9人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	1.8% (10)	32.5% (183)	13.9% (78)	48.7% (274)	3.2% (18)	100.0% (563)
H27(参考)	2.0% (14)	29.8% (208)	18.0% (126)	46.2% (323)	4.0% (28)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が48.7%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・わからない」がもっとも高い数値でした。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	7.3% (41)	33.7% (190)	6.2% (35)	52.8% (297)	100.0% (563)
H27(参考)	10.3% (72)	31.3% (219)	5.9% (41)	52.5% (367)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が33.7%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が10.3%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 48.7%			取組を知らない・わからない 46.2%		
		お金の使い方			お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	0.4%	0.0%	1.4%	0.4%	0.0%
	ちょうどよい	1.4%	29.1%	1.1%	1.4%	26.5%	0.4%
	効果不十分	4.3%	3.9%	5.2%	7.3%	4.3%	5.4%

平成28年度

平成27年度

「取組を知らない・わからない」の割合が48.7%となっており、回答のほぼ半数がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは市民への周知が必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	10.8% (61)	28.4% (160)	7.1% (40)	53.6% (302)	100.0% (563)
H27(参考)	11.0% (77)	26.8% (187)	9.3% (65)	52.9% (370)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が28.4%、「もっと力を入れるべき」が10.8%でした。

質問

2 人権施策の充実

…市民一人ひとりの人権が尊重されるまちをめざし、人権意識の醸成、人権関係機関との連携、人権施策の充実、男女共同参画社会の実現に向けた総合的な施策の実施などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・人権啓発のための講座や講演会の実施 <10万円>
- ・「子どもの人権啓発カード」(19,000枚)の製作・配付 <7万円>
- ・女性が抱える悩みに答える電話・面談による相談の実施 <318万円>
- ・市民団体「かまくら男女共同参画市民ネットワーク」「アンサンブル21」との協働による、講演会、情報紙「パスポート」の発行等 <73万円>

◎参考

・情報紙「パスポート」…男女共同参画についての理解促進のために年2回発行している情報紙



情報紙「パスポート」

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

2,347万円 ※全体予算に占める割合
(1,956万円) …**0.02%**(0.02%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	136円 (113円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	130円 (107円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.1人 (1.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	2.3% (13)	33.2% (187)	17.9% (101)	43.7% (246)	2.8% (16)	100.0% (563)
H27(参考)	1.3% (9)	32.2% (225)	19.0% (133)	42.9% (300)	4.6% (32)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が43.7%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・わからない」が2番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	13.5% (76)	33.9% (191)	4.6% (26)	48.0% (270)	100.0% (563)
H27(参考)	11.4% (80)	33.5% (234)	5.3% (37)	49.8% (348)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が33.9%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が11.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 43.7%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.9%	1.4%	0.0%
ちょうどよい	3.4%	28.4%	0.5%
効果不十分	8.7%	4.1%	4.1%

平成28年度

取組を知らない・わからない 42.9%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.1%	0.0%	0.0%
ちょうどよい	2.0%	28.6%	0.0%
効果不十分	8.0%	4.9%	5.3%

平成27年度

「取組を知らない・わからない」の割合が43.7%となっており、回答の約4割強がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは市民への周知が必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	11.7% (66)	32.3% (182)	6.7% (38)	49.2% (277)	100.0% (563)
H27(参考)	11.7% (82)	31.3% (219)	7.3% (51)	49.6% (347)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が32.3%、「もっと力を入れるべき」が11.7%でした。

質問

3 多文化共生社会の推進

…さまざまな国籍・文化の人々が安心して暮らせるまちづくりを推進するため、多文化共生社会への理解、外国籍市民が暮らしやすい環境の整備、国際交流・協力活動への支援・促進などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・多文化共生社会への理解を深めるための国際理解講座、国際交流フェスティバルの開催など、国際交流事業の実施 <29万円>
- ・義経・与一・弁慶・静合同サミットの開催 <173万円>
- ・市民団体が実施する姉妹都市等親善訪問事業、国際交流事業を支援するための奨励金の交付 <30万円>

◎参考

・パートナーシティ制度…市民主体の自主的な交流を促進することを目的とした、特定分野に限定した都市提携。

- 大韓民国安東市 (H25認定)
- 宮城県七ヶ浜町 (H26認定)
- アメリカ合衆国ナッシュビル市 (H26認定)
- 岩手県大船渡市 (H26認定)

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

1,694万円 ※全体予算に占める割合
(1,288万円) …0.01%(0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	98円 (74円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	1.5人 (1.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」項目は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H28	2.5% (14)	33.0% (186)	18.5% (104)	42.5% (239)	3.6% (20)	100.0% (563)
H27(参考)	3.0% (21)	31.2% (218)	20.2% (141)	40.6% (284)	5.0% (35)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・分からない」の回答が42.5%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・分からない」が3番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	10.5% (59)	34.5% (194)	7.6% (43)	47.4% (267)	100.0% (563)
H27(参考)	9.3% (65)	31.8% (222)	12.0% (84)	46.9% (328)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が34.5%と最も多く、ついで「足りない」が7.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 42.5%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.0%	0.5%	0.0%
	ちょうどよい	2.5%	28.8%	0.5%
	効果不十分	5.3%	5.2%	6.9%

平成28年度

		取組を知らない・わからない 40.6%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.0%	0.6%	0.0%
	ちょうどよい	1.6%	27.9%	0.7%
	効果不十分	5.7%	3.0%	11.0%

平成27年度

「取組を知らない・分からない」の割合が42.5%となっており、回答の約4割強がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは市民への周知が必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	14.2% (80)	29.8% (168)	9.1% (51)	46.9% (264)	100.0% (563)
H27(参考)	16.9% (118)	28.9% (202)	7.4% (52)	46.8% (327)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が29.8%、「もっと力を入れるべき」が14.2%でした。昨年度と傾向に大きな違いはありません。また「力をいれなくてよい」の割合は、54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

質問

4 歴史的風土の保存

…歴史的遺産と一体となった自然的環境の保存を推進するため、歴史的風土特別保存地区の指定拡大、歴史的遺産と一体的に構成される山稜部の保存管理などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・古都法施行50周年記念事業の開催 <30万円>
- ・風致地区内行為許可事務、近郊緑地特別保全地区内行為許可事務、特別緑地保全地区内行為許可事務等の実施 <130万円>

◎参考

- ・本市の風致地区の面積…約2,194ha



台峯(台)からの眺望

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

4,491万円 ※全体予算に占める割合
(2,830万円) …**0.04%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	260円 (164円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	259円 (164円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	5.5人 (3.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	2.1% (12)	45.8% (258)	30.9% (174)	17.8% (100)	3.4% (19)	100.0% (563)
H27(参考)	3.3% (23)	41.2% (288)	33.0% (231)	18.0% (126)	4.4% (31)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.8%と最も多くなっています。また「効果不十分」の30.9%は、54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	6.7% (38)	46.0% (259)	23.6% (133)	23.6% (133)	100.0% (563)
H27(参考)	8.0% (56)	42.2% (295)	24.9% (174)	24.9% (174)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.0%と最も多く、「足りない」の23.6%は、54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 17.8%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	0.5%	1.4%	0.2%
	効果不十分	3.9%	37.5%	3.0%
		2.1%	7.1%	20.4%

平成28年度

		取組を知らない・わからない 18.0%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	1.3%	1.1%	0.6%
	効果不十分	1.9%	36.3%	1.6%
		4.6%	4.7%	22.6%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が37.5%となっており、この組み合わせの回答の平均値(43.7%)より低い割合になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の回答の割合は、54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	33.7% (190)	40.7% (229)	1.6% (9)	24.0% (135)	100.0% (563)
H27(参考)	33.9% (237)	37.6% (263)	3.4% (24)	25.0% (175)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.7%、「もっと力を入れるべき」が33.7%でした。また、「力をいれなくてよい」の回答の割合は、54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

質問

5 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

…鎌倉の貴重な歴史的遺産を守るため、史跡の公有地化、新たな史跡の指定、史跡の管理、整備及び活用などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・史跡永福寺跡(二階堂)の公開に向けた環境整備工事・監理
 ≪1億3,956万円≫
- ・国指定史跡の史跡北条氏常盤亭跡(常盤)の崖地防災工事
 ≪1億344万円≫
- ・貴重な歴史遺産である史跡等の維持管理 ≪1,190万円≫

◎参考

- ・本市の国指定史跡の数…31カ所

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

4億5,738万円 ※全体予算に占める割合
 (2億1,191万円) …**0.40%**(0.19%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	2,649円 (1,225円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	843円 (577円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.5人 (4.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」の項目は「今後の進め方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」の項目は「今後の進め方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.6% (20)	54.0% (304)	23.4% (132)	16.3% (92)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	4.6% (32)	47.8% (334)	26.8% (187)	16.3% (114)	4.6% (32)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.0%と最も多く、続いて「効果不十分」が23.4%となっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	21.3% (120)	44.9% (253)	12.6% (71)	21.1% (19)	100.0% (563)
H27(参考)	16.7% (117)	45.8% (320)	15.5% (108)	22.0% (154)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.9%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が21.3%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 16.3%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	1.2%	0.0%
	ちょうどよい	10.8%	39.4%	1.8%
	効果不十分	8.2%	4.1%	10.8%

平成28年度

		取組を知らない・わからない 16.3%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.7%	0.7%	0.1%
	ちょうどよい	5.0%	39.9%	1.7%
	効果不十分	7.2%	4.7%	13.6%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.4%となっており、この組み合わせの回答の平均値(43.7%)より低い割合になっています。また「仕事の効果が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の回答の割合は54の施策のうち、もっとも高い数値になっています。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	22.7% (128)	49.7% (280)	4.4% (25)	23.1% (130)	100.0% (563)
H27(参考)	25.8% (180)	43.6% (305)	7.2% (50)	23.5% (164)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.7%、「もっと力を入れるべき」が22.7%でした。

質問

6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

…文化財の保護・継承体制の強化、発掘調査体制の強化、文化財に関する情報発信、伝統芸能の保存・継承などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・(仮称)鎌倉歴史文化交流センター(扇ガ谷)の整備 <<1億714万円>>
- ・指定文化財等を保存するために必要な費用に対する補助 <<5,738万円>>
- ・文化財の発掘調査や遺物の整理・管理 <<1億328万円>>
- ・鎌倉国宝館(雪ノ下)の管理運営 <<1億3,851万円>>

◎参考

・本市の国・県指定文化財の数…282件



発掘調査現場

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

5億2,161万円 ※全体予算に占める割合
(8億4,168万円) …**0.46%** (0.76%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,021円 (4,865円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,077円 (1,650円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	14.5人 (12.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H28	5.7% (32)	51.3% (289)	21.5% (121)	18.8% (106)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	6.9% (48)	47.4% (331)	23.2% (162)	18.6% (130)	4.0% (28)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・分からない」の回答が51.3%と最も多く、続いて、「効果不十分」が21.5%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	24.5% (138)	44.6% (251)	8.0% (45)	22.9% (129)	100.0% (563)
H27(参考)	29.2% (204)	38.1% (266)	9.0% (63)	23.7% (166)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.6%で最も多く、つづいて「使いすぎ」が29.2%でした。また「使いすぎ」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 18.8%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	5.2%	0.4%	0.2%	18.8%
	ちょうどよい	9.2%	39.6%	1.1%	
	効果不十分	9.9%	4.3%	6.7%	

平成28年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 18.6%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	6.0%	0.7%	0.0%	18.6%
	ちょうどよい	11.4%	33.6%	1.0%	
	効果不十分	11.0%	3.7%	8.0%	

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.6%となっており、この組み合わせの平均値(43.7%)より低い数値になっています。また、「仕事の効果」が「必要以上」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合は5.2%で54の施策のうち3番目、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が9.2%で54の施策のうち3番目、さらに「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合は9.9%で54の施策のうち5番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	16.0% (90)	51.5% (290)	8.9% (50)	23.6% (133)	100.0% (563)
H27(参考)	18.7% (131)	45.1% (315)	11.4% (80)	24.7% (173)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.5%、「もっと力を入れるべき」が16.0%でした。

質問

7 文化活動の支援・推進

…伝統、新たな文化の創造発信のため、文化活動の機会や場の提供や情報の充実、文化施設の整備、文化活動の推進などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- 文化を支援するための鎌倉市民文化祭の開催(9月～12月)《600万円》
- 「鎌倉市ゆめひかる文化芸術子ども表彰」の実施《5万円》
- 各文化施設の管理運営…
- 鎌倉美術館《3億2,823万円》、鎌倉文学館《9,271万円》、
- 鎌木清方記念美術館《4,799万円》、川喜多映画記念館《3,770万円》

◎参考

- 鎌倉市民文化祭…美術・写真・書道など市展と各種舞台行事(H28で第60回)
- 鎌倉市ゆめひかる文化芸術子ども表彰…芸術文化活動で優秀な成績を修めた中学生以下を対象(H27は14名及び1団体受賞、H28は7名及び2団体受賞)

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

5億7,091万円 ※全体予算に占める割合
(5億4,530万円) …**0.50%**(0.49%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,307円 (3,152円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	3,269円 (3,122円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	6.9人 (6.9人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「「今後の進め方」項目は「お金の使い方」へ

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	5.2% (29)	53.5% (301)	20.2% (114)	18.3% (103)	2.8% (16)	100.0% (563)
H27(参考)	5.9% (41)	51.9% (363)	19.5% (136)	18.9% (132)	3.9% (27)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が53.5%と最も多く、続いて「効果不十分」が18.3%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	25.4% (143)	46.0% (259)	6.0% (34)	22.6% (127)	100.0% (563)
H27(参考)	25.9% (181)	45.2% (316)	4.4% (31)	24.5% (171)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.0%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が25.4%でした。また「使いすぎ」の回答は、54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 18.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.6%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	10.5%	41.4%	0.5%
	効果不十分	11.0%	3.4%	5.3%

平成28年度

取組を知らない・わからない 18.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.3%	1.4%	0.0%
	ちょうどよい	10.3%	39.5%	0.7%
	効果不十分	10.9%	4.1%	3.7%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.4%となっており、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い割合になっています。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」及び「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、共に2番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	13.5% (76)	51.3% (289)	11.4% (64)	23.8% (134)	100.0% (563)
H27(参考)	9.9% (69)	52.5% (367)	12.0% (84)	25.6% (179)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.3%、「もっと力を入れるべき」が13.5%でした。また、「力をいれなくてよい」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

質問

8 緑の保全等		あなたの回答	
<p>…緑地を保全・創造するため、「緑の基本計画」の推進、緑地の質の充実、身近な緑の保全・創造などに取り組みます。</p>		<p>(それぞれ一つの番号に○をつけてください)</p>	
<p>■平成28年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近郊緑地特別保全地区(十二所地区)における緑地の買入れ <<1億1,472万円>> ・市民との連携による緑の学校、緑のレンジャー等の緑化啓発事業 <<358万円>> ・保存樹木・樹林・生け垣、緑地保全契約に対する奨励金の交付 <<2,503万円>> ・古都保存法等により規制されている民有樹林の管理事業 <<12,852万円>> 		<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の進め方」項目は</p>	
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法律に基づく制度により保全されている緑地等…約1,325ha 		<p>◆この施策にかかる経費()は前年度データ</p> <p>2億 4,297万円 ※全体予算に占める割合 (3億446万円) …0.21%(0.27%)</p>	
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</p>		<p>1,407円 (1,760円)</p>	
<p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</p>		<p>941円 (1,080円)</p>	
<p>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</p>		<p>7.7人 (7.7人)</p>	
仕事の効果	1	必要以上の効果	<p>「お金の進め方」項目は</p>
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	<p>「お金の進め方」項目は</p>
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	<p>「お金の進め方」項目は</p>
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.6% (20)	49.4% (278)	28.4% (160)	15.6% (88)	3.0% (17)	100.0% (563)
H27(参考)	3.9% (27)	47.9% (335)	26.6% (186)	17.7% (124)	3.9% (27)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.4%と最も多く、続いて「効果不十分」が28.4%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	8.3% (47)	49.7% (280)	21.5% (121)	20.4% (115)	100.0% (563)
H27(参考)	11.9% (83)	45.9% (321)	19.0% (133)	23.2% (162)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.7%と最も多く、つづいて「足りない」が21.5%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	1.6%	0.2%	15.6%
	ちょうどよい	3.4%	41.7%	2.5%	
	効果不十分	3.0%	6.4%	18.8%	

平成28年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	1.1%	0.4%	17.7%
	ちょうどよい	3.9%	41.1%	1.1%	
	効果不十分	5.4%	3.6%	17.3%	

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.7%となっており、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い割合となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	30.7% (173)	43.9% (247)	3.6% (20)	21.8% (123)	100.0% (563)
H27(参考)	28.0% (196)	44.3% (310)	4.1% (29)	23.5% (164)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.9%、「もっと力を入れるべき」が30.7%でした。

質問

9 都市公園等の整備・管理		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)	
<p>…地域特性や利用者ニーズに対応した都市公園等を整備・管理するため、さまざまな公園の整備、適正な管理、公園施設の老朽化への対応、緑地の適正な管理などに取り組みます。</p> <p>■平成28年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)山崎・台峯緑地、鎌倉広町緑地の用地取得 《12億1,461万円》 ・(仮称)扇湖山荘の防災工事 《1,969万円》 ・(仮称)山崎・台峯緑地、(仮称)山ノ内東瓜ヶ谷緑地の開園に向けた整備工事 《1億227万円》 ・市管理の公園の維持管理 《3億1,091万円》 <p>◆この施策にかかる経費()は前年度データ 17億9,106万円 ※全体予算に占める割合 (18億2,456万円) …1.57%(1.64%)</p> <p>◎参考 ・公園の数(街区公園・児童遊園など)… 285カ所(H28.4.1現在) ・笛田一丁目公園…H28.5開園</p>		<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>	
<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>		<p>4を選んだ方 「お金の使い方は」項目は「」</p>	
<p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>		<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 10,375円 (10,546円)</p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額 7,103円 (7,118円)</p> <p>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。) 9.8人 (9.3人)</p>	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	6.4% (36)	45.6% (257)	30.2% (170)	14.7% (83)	3.0% (17)	100.0% (563)
H27(参考)	5.3% (37)	46.8% (327)	27.0% (189)	16.9% (118)	4.0% (28)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.6%と最も多く、続いて「効果不十分」が30.2%となっています。また、「効果不十分」の割合は、54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	23.6% (133)	43.7% (246)	13.7% (77)	19.0% (107)	100.0% (563)
H27(参考)	24.3% (170)	39.8% (278)	13.7% (96)	22.2% (155)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が39.8%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が24.3%でした。また、「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 14.7%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	5.0%	1.4%	0.0%
	ちょうどよい	7.6%	35.7%	1.1%
	効果不十分	10.7%	6.6%	12.6%

平成28年度

		取組を知らない・わからない 16.9%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.6%	1.4%	0.3%
	ちょうどよい	9.9%	34.9%	0.6%
	効果不十分	10.6%	3.3%	12.9%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番パランスがとれている回答の割合が35.7%となっており、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い割合になっています。「仕事の効果」が「必要以上」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」及び「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合は54の施策のうち、共に4番目に高い数値に、また「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	26.5% (149)	45.5% (256)	8.9% (50)	19.2% (108)	100.0% (563)
H27(参考)	25.8% (180)	43.5% (304)	8.3% (58)	22.5% (157)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.5%、「もっと力を入れるべき」が26.5%でした。

質問

10 良好な都市景観形成事業の推進


…景観資源を保全・活用した豊かな景観形成を進めるため、良好な都市景観形成の誘導、都市景観形成事業の推進、市民・事業者・NPO等との協働、屋外広告物等の質の向上などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- 旧華頂宮邸管理運営事業 <1,443万円>
- 景観重要建築物等に対する助成 <275万円>
- 屋外広告物の適正な規制・誘導策の検討及び普及啓発 <7万円>

◎参考

- 本市の景観重要建築物等…指定数32
- 平成28年度助成実績
鎌倉聖ミカエル教会聖堂等



旧華頂宮邸

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「「今後の進め方」項目は「お金の使い方」へ
回答せず

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

9,150万円 ※全体予算に占める割合
(8,082万円) …**0.08%**(0.07%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	530円 (467円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	432円 (427円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	8.0人 (7.6人)

集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.0% (17)	50.8% (286)	19.5% (110)	23.4% (132)	3.2% (18)	100.0% (563)
H27(参考)	3.6% (25)	49.5% (346)	22.0% (154)	21.0% (147)	3.9% (27)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が50.8%と最も多く、続いて「取組を知らない」が23.4%となっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	7.6% (43)	53.3% (300)	10.8% (61)	28.2% (159)	100.0% (563)
H27(参考)	10.2% (71)	49.5% (346)	13.3% (93)	27.0% (189)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.3%と最も多く、つづいて「足りない」が10.8%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 23.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	1.6%	0.0%
	ちょうどよい	2.8%	46.4%	0.7%
	効果不十分	3.4%	5.3%	10.1%

平成28年度

取組を知らない・わからない 21.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	1.1%	0.3%
	ちょうどよい	2.0%	44.9%	0.6%
	効果不十分	5.9%	3.4%	12.4%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.4%となっており、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い割合になっています。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	14.6% (82)	52.8% (297)	4.3% (24)	28.4% (160)	100.0% (563)
H27(参考)	17.6% (123)	46.5% (325)	8.4% (59)	27.5% (192)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.8%、「もっと力を入れるべき」が14.6%でした。

質問

11 3Rの推進・ごみの適正処理

…ゼロ・ウェイスト社会の実現に向けて、大量消費・大量廃棄型のライフスタイルの見直し、ごみの発生を抑えた環境配慮型社会の形成、安定的なごみ処理体制の確立などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・新焼却施設(エネルギー回収型廃棄物処理施設)の建設に向けた調査 <<2,816万円>>
- ・カン・ビン収集及びコンテナ配布の業務の委託 <<1億2,641万円>>
- ・燃やすごみ・ペットボトル収集運搬業務の委託 <<2億1,659万円>>
- ・焼却残さ溶融固化処理業務の委託 <<1億9,459万円>>
- ・紙類・布類収集運搬処理売却業務の委託 <<1億8,118万円>>

◆この施策にかかる経費()は前年度データ
35億4,532万円 ※全体予算に占める割合
 (40億3,608万円) …**3.12%**(3.63%)

◎参考

- ・一般廃棄物処理施設：名越クリーンセンター、今泉クリーンセンター、畠田リサイクルセンター
- ・鎌倉市のリサイクル率(平成26年度)：48.2% <全国3位(人口10万人以上50万人以上の自治体)> ※環境省HPより

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	20,536円 (23,329円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	15,561円 (18,655円)
この施策に従事する職員数(職員給与等は経費に含む。)	123.2人 (126.2人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「「お金の使い方の項目は」へ 回答せずに次の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「「お金の使い方の項目は」へ 回答せずに次の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「「お金の使い方の項目は」へ 回答せずに次の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	8.7% (49)	55.1% (310)	24.0% (135)	8.3% (47)	3.9% (22)	100.0% (563)
H27(参考)	8.2% (57)	49.9% (349)	28.5% (199)	9.3% (65)	4.1% (29)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.1%と最も多く、続いて「効果不十分」が24.0%となっています。また、「必要以上の効果」の回答は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	22.6% (127)	54.0% (304)	9.4% (53)	14.0% (79)	100.0% (563)
H27(参考)	25.3% (177)	46.8% (327)	13.0% (91)	14.9% (104)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.0%と最も多く、ついで「使いすぎ」が22.6%でした。「使いすぎ」の回答は54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 8.3%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.0%	5.5%	0.0%
	ちょうどよい	8.7%	44.0%	0.9%
	効果不十分	10.7%	4.3%	8.3%

平成28年度

		取組を知らない・わからない 9.3%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.3%	4.1%	0.6%
	ちょうどよい	9.4%	37.6%	1.4%
	効果不十分	12.4%	4.6%	10.9%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が44.1%となっており、この組み合わせの回答の平均値(43.7%)より高い割合になっています。また「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち、5番目に高く、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち、3番目に高くなっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	29.7% (167)	52.6% (296)	3.7% (21)	14.0% (79)	100.0% (563)
H27(参考)	37.2% (260)	43.5% (304)	3.0% (21)	16.3% (114)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.6%、「もっと力を入れるべき」が29.7%でした。


質問

12 環境汚染の防止

…環境汚染のない、快適な生活環境が保全されたまちをめざし、調査・測定を通して、大気、水質、騒音等の環境を監視するとともに、法令に基づく事業所への指導などを行います。

■平成28年度の主な事業

- ・し尿収集運搬の業務の委託 <2,291万円>
- ・不快害虫が発生する排水路等の消毒、ねずみ・ハチ等の駆除 <1,515万円>
- ・自動車排出ガス等環境調査の業務の委託 <257万円>
- ・深沢グリーンセンター(し尿及び浄化槽汚泥の下水道放流施設)の管理運営 <2,659万円>



◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1億4,753万円 ※全体予算に占める割合
(1億6,486万円) …**0.13%**(0.15%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	855円 (953円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	771円 (871円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	9.2人 (11.3人)

快適な生活環境

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」項目は「今後の進め方」項目へ

集計結果

(1) 仕事の効果()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	0.5% (3)	61.1% (344)	18.3% (103)	17.4% (98)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	1.4% (10)	57.9% (405)	16.0% (112)	18.7% (131)	5.9% (41)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が61.1%と最も多く、続いて「効果不十分」が18.3%となっています。また、「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	3.7% (21)	60.7% (342)	13.5% (76)	22.0% (124)	100.0% (563)
H27(参考)	4.7% (33)	59.8% (418)	11.2% (78)	24.3% (170)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が59.8%と最も多く、つづいて「足りない」が11.2%でした。「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 17.4%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
※ 必要以上の効果	0.0%	0.5%	0.0%
ちょうどよい	1.6%	56.5%	1.4%
効果不十分	2.1%	3.7%	12.1%

平成28年度

取組を知らない・わからない 19.3%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
※ 必要以上の効果	0.3%	0.9%	0.0%
ちょうどよい	1.4%	54.6%	1.6%
効果不十分	2.6%	4.1%	9.6%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が56.5%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い割合になっており、54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	20.2% (114)	56.0% (315)	2.0% (11)	21.8% (123)	100.0% (563)
H27(参考)	20.3% (142)	53.8% (376)	1.4% (10)	24.5% (171)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が56.0%、「もっと力を入れるべき」が20.2%でした。また「現状のままでよい」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

➤ 質問

13 まちの美化


…美しいまちをめざし、市民やNPOなどの協働により、ごみ散乱防止対策、落書き防止対策、路上喫煙防止対策などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・花火大会集積ごみの回収処理業務の委託 ≪10万円≫
- ・まち美化清掃活動への奨励金 ≪130万円≫
- ・公衆トイレの清掃業務の委託 ≪3,281万円≫
- ・路上喫煙禁止啓発用路面シートの作成 ≪45万円≫

◎参考

- ・公衆トイレ箇所数 …38カ所
- ・路上喫煙禁止区域 …鎌倉駅周辺と大船駅周辺の2区域を指定



路上喫煙マナーアップ看板

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

1億607万円 ※全体予算に占める割合
(1億7万円) …**0.09%**(0.09%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	614円 (578円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	609円 (573円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	5.5人 (5.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方 ↓

「「お金の使い方」に「今後の進め方」の項目は、回答せずに済みます。」

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	5.0% (28)	55.1% (310)	27.4% (154)	10.1% (57)	2.5% (14)	100.0% (563)
H27(参考)	3.1% (22)	55.8% (390)	26.3% (184)	10.6% (74)	4.1% (29)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.1%と最も多く、続いて「効果不十分」が27.4%となっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	6.0% (39)	60.4% (340)	17.4% (98)	15.3% (86)	100.0% (563)
H27(参考)	8.7% (61)	58.8% (411)	16.5% (115)	16.0% (112)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が60.4%と最も多く、つづいて「足りない」が17.4%でした。また「ちょうどよい」の割合は、54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 10.1%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	3.2%	0.5%
	ちょうどよい	2.1%	50.1%	1.2%
	効果不十分	3.7%	7.1%	15.6%

平成28年度

取組を知らない・わからない 10.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	1.9%	0.4%
	ちょうどよい	3.1%	49.9%	1.6%
	効果不十分	4.7%	6.6%	14.4%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が50.1%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」が54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	30.7% (173)	51.7% (291)	1.8% (10)	15.8% (89)	100.0% (563)
H27(参考)	32.2% (225)	47.9% (335)	3.6% (25)	16.3% (114)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.7%、「もっと力を入れるべき」が30.7%でした。

質問

14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

…持続可能な循環型社会のシステムをめざし、省エネルギーの推進、再生可能エネルギー等の導入推進、効率的なエネルギー利用の促進、低炭素まちづくりの推進、環境教育の推進などに取り組みます。


■平成28年度の主な事業

- ・住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等の設置費補助 <<400万円>>
- ・市施設から排出する不要紙類のリサイクルの実施 <<256万円>>
- ・環境教育アドバイザー等講師の派遣 <<73万円>>

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

4,712万円 ※全体予算に占める割合
(4,478万円) …**0.04%**(0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	273円 (259円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	261円 (249円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.6人 (4.5人)



玉川行政センター
太陽光発電設備

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方 ↓

「「お金の進め方」項目は「」に答えずに次の項目は「」を答えてください」

集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	2.1% (12)	37.8% (213)	27.9% (157)	29.1% (164)	3.0% (17)	100.0% (563)
H27(参考)	2.0% (14)	31.0% (217)	29.0% (203)	33.6% (235)	4.3% (30)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が37.8%と最も多く、ついで「取組を知らない・わからない」の回答が29.1%となっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	6.0% (34)	39.4% (222)	20.1% (113)	34.5% (194)	100.0% (563)
H27(参考)	6.6% (46)	33.3% (233)	21.0% (147)	39.1% (273)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が39.4%と最も多く、ついで「足りない」が20.1%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

取組を知らない・わからない 29.1%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	0.9%	0.2%
	ちょうどよい	1.4%	33.0%	1.8%
	効果不十分	3.6%	5.5%	18.1%

平成28年度

取組を知らない・わからない 33.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.6%	0.4%	0.0%
	ちょうどよい	0.6%	28.0%	1.4%
	効果不十分	4.1%	4.7%	19.5%

平成27年度

「取組を知らない・わからない」の割合が29.1%となっており、回答の約3割がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせた、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が33.0%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	27.9% (157)	33.0% (186)	4.6% (26)	34.5% (194)	100.0% (563)
H27(参考)	28.8% (201)	26.5% (185)	5.4% (38)	39.3% (275)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が33.0%、「もっと力を入れるべき」が27.9%でした。


質問

15 野生鳥獣等への対応

…生態系を守り、野生鳥獣等の保護を推進するため、餌付け禁止などの啓発、生態系の攪乱が懸念される有害外来動物の防除と被害拡大に対する広域的な対応に取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・犬の登録事務、未登録犬の解消、狂犬病予防注射の実施 <146万円>
- ・飼い猫に対する不妊去勢手術への補助 <60万円>
- ・アライグマ・ハクビシン等有害鳥獣の捕獲・駆除 <573万円>
- ・飼育者のマナー向上のための犬・猫のフン防止プレートの配布 <10万円>



◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

2,712万円 ※全体予算に占める割合
(3,474万円) …**0.02%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	157円 (201円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	112円 (163円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.0人 (3.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・わからない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方 ↓ 「「お金の使い方」に「今後の進め方」は回答せずに次の項目へ

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.4% (19)	51.3% (289)	27.7% (156)	14.7% (83)	2.8% (16)	100.0% (563)
H27(参考)	2.0% (14)	51.2% (358)	25.8% (180)	17.7% (124)	3.3% (23)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.3%と最も多く、続いて、「効果不十分」が27.7%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	2.5% (14)	57.2% (322)	20.2% (114)	20.1% (113)	100.0% (563)
H27(参考)	5.7% (40)	55.5% (388)	16.2% (113)	22.6% (158)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.2%と最も多く、つづいて「足りない」が20.1%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 14.7%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.5%	2.3%	0.4%
ちょうどよい	1.1%	48.1%	0.9%
効果不十分	0.9%	6.7%	19.0%

平成28年度

取組を知らない・わからない 17.7%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.4%	1.0%	0.4%
ちょうどよい	1.4%	47.8%	1.4%
効果不十分	3.7%	6.7%	14.9%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.1%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値になっております。また、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」が54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	29.8% (168)	48.5% (273)	2.0% (11)	19.7% (111)	100.0% (563)
H27	24.6% (172)	50.5% (353)	1.9% (13)	23.0% (161)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.5%、「もっと力を入れるべき」が29.8%でした。

質問

16 海浜の環境保全

…海浜の保全と活用を図るため、海浜の環境を樹林地・河川・海浜を一体としたネットワークの中で捉え、関係機関等と連携して、その適切な保全に取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・公益財団法人かながわ海岸美化財団による海岸の美化に係る海浜清掃事業
 ≪1,564万円≫



稲村ガ崎から望む富士山

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3,134万円 ※全体予算に占める割合
 (3,133万円) ……**0.03%** (0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	182円 (181円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	122円 (113円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.0人 (2.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	2.1% (12)	57.7% (325)	19.9% (112)	17.6% (99)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	2.6% (18)	56.4% (394)	19.6% (137)	17.6% (123)	3.9% (27)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.7%と最も多く、続いて、「効果不十分」が19.9%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	4.1% (23)	60.0% (338)	13.7% (77)	22.2% (125)	100.0% (563)
H27(参考)	4.9% (34)	55.9% (391)	15.9% (111)	23.3% (163)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が60.0%と最も多く、つづいて「足りない」が13.7%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 17.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.4%	1.2%	0.4%
	ちょうどよい	2.0%	53.8%	0.2%
	効果不十分	1.6%	4.8%	13.1%

平成28年度

取組を知らない・わからない 17.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	1.7%	0.1%
	ちょうどよい	1.7%	51.4%	1.6%
	効果不十分	2.3%	2.9%	14.0%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が53.8%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値になっております。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	21.3% (120)	54.5% (307)	1.6% (9)	22.6% (127)	100.0% (563)
H27(参考)	24.9% (174)	49.5% (346)	1.9% (13)	23.7% (166)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が54.5%、「もっと力を入れるべき」が21.3%でした。また、「力をいれなくてよい」が54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

質問

17 地域生活の支援サービス		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)	
<p>…だれもが健康で安心して生活を送ることができるまちをめざし、地域生活支援、人権の尊重に向けた啓発、介護保険サービスの充実、高齢者の生きがいづくりなどに取り組みます。</p> <p>■平成28年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者地域活動支援センター(11カ所)の運営事業の委託 ≪1億9,077万円≫ ・障害者の医療費助成 ≪7億1,166万円≫ ・障害者等の就労支援 ≪4億221万円≫ ・老人福祉センター等の管理運営 ≪1億8,121万円≫ ・腰越地域老人福祉センター建設・特別養護老人ホームの整備 ≪4億5,724万円≫ ・生活保護費の支給 ≪20億5,000万円≫ <p>◆この施策にかかる経費()は前年度データ</p> <p>84億 1,804万円 ※全体予算に占める割合 (79億368万円) …7.40%(7.11%)</p> <p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の老人福祉センター(現在4カ所) 名越やすらぎセンター 教養センター(笛田) 今泉さわやかセンター 玉縄すこやかセンター 		<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>	<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使い方は」</p> <p>「今後の進め方は」</p>
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 48,761円 (45,684円)</p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額 25,021円 (20,314円)</p> <p>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。) 66.7人 (64.2人)</p>		<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p> <p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	7.8% (44)	49.9% (281)	24.2% (136)	15.5% (87)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	5.3% (37)	49.2% (344)	23.6% (165)	17.6% (123)	4.3% (30)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.9%と最も多く、つづいて、「効果不十分」が24.2%となっています。また、「必要以上の効果」の回答は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	20.8% (117)	44.2% (249)	14.9% (84)	20.1% (113)	100.0% (563)
H27(参考)	19.6% (137)	42.2% (295)	14.9% (104)	23.3% (163)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.2%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が20.8%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 15.5%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	6.0%	1.8%	0.0%
	ちょうどよい	8.5%	38.0%	1.8%
	効果不十分	6.2%	4.4%	13.0%

平成28年度

取組を知らない・わからない 17.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.6%	1.0%	0.4%
	ちょうどよい	8.3%	38.5%	1.1%
	効果不十分	7.4%	2.7%	13.2%

平成27年度


「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.0%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値になっております。また、「仕事の効果」が「必要以上の効果」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、もっとも高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	27.5% (155)	44.0% (248)	7.8% (44)	20.6% (116)	100.0% (563)
H27(参考)	24.7% (173)	44.6% (312)	6.7% (47)	23.9% (167)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.0%、「もっと力を入れるべき」が27.5%でした。

➤ 質問

18 市民の健康と安心づくりの推進		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)							
<p>…市民が主体的に健康づくりに取り組める環境を整備するため、健康づくりの支援、健診事業や健康教育の充実、保健・医療・福祉サービスの利便性の向上、救急医療サービスの充実、国民健康保険制度の推進などに取り組みます。</p> <p>■平成28年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師会立産科診療所(ティアラかまくら)の運営費補助 <9,395万円> ・休日・夜間等の急患診療の実施(GW・年末年始の内科・小児科の二科体制含む) <1億5,089万円> ・予防接種(BCG・インフルエンザ他)の実施 <4億7,475万円> ・がん検診(肺がん、胃がん他)の実施 <3億8,251万円> ・国民健康保険事業 <226億400万円> ・介護保険事業 <166億9,930万円> ・後期高齢者医療保険事業 <52億3,790万円> <p>◆この施策にかかる経費()は前年度データ 527億8,657万円 ※全体予算に占める割合 (501億5,314万円) …46.42%(45.11%)</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>305,765円 (289,889円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>106,178円 (108,634円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>70.4人 (66.9人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	305,765円 (289,889円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	106,178円 (108,634円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	70.4人 (66.9人)	<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p> <p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p> <p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>	
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	305,765円 (289,889円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	106,178円 (108,634円)								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	70.4人 (66.9人)								
<p>ティアラかまくら</p> 		<p>4を選んだ方 「お金の進め方」は「お金の進め方」に次ぐ項目は「お金の進め方」は</p>							

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	7.1% (40)	61.3% (345)	19.0% (107)	10.3% (58)	2.3% (13)	100.0% (563)
H27(参考)	5.6% (39)	57.9% (405)	21.0% (147)	11.3% (79)	4.1% (29)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が61.3%と最も多く、続いて、「効果不十分」が19.0%となっています。また、「必要以上の効果」の割合は54の施策のうち5番目、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	21.0% (118)	54.5% (307)	9.2% (52)	15.3% (86)	100.0% (563)
H27(参考)	19.2% (134)	51.9% (363)	11.3% (79)	17.6% (123)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.5%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が21.0%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 10.3%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	4.1%	2.5%	0.5%
ちょうどよい	8.9%	49.0%	1.2%
効果不十分	8.0%	3.0%	7.5%

平成28年度

取組を知らない・わからない 11.30%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.9%	2.0%	0.4%
ちょうどよい	8.4%	46.2%	1.4%
効果不十分	7.7%	3.6%	9.3%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が49.0%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値になっております。また、「仕事の効果」が「必要以上の効果」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、5番目、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、4番目高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	24.3% (137)	53.6% (302)	6.7% (38)	15.3% (86)	100.0% (563)
H27(参考)	23.9% (167)	53.6% (375)	5.3% (37)	17.2% (120)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が53.6%、「もっと力を入れるべき」が23.9%でした。

質問

19 すべての子育てで家庭への支援

…子育てしやすい環境の充実を図るため、子育て支援サービスの充実、待機児童対策の推進、子育て支援情報の提供、協働による子育て支援ネットワークの整備などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・子育て支援センター等の管理運営 ≪3,234万円≫
- ・子ども会館(15カ所)・子どもの家(16カ所)の管理運営 ≪4億3,033万円≫
- ・私立保育所(20カ所)への補助金等を含む助成 ≪5億2,505万円≫
- ・公立保育所(6カ所)の管理運営 ≪4億1,561万円≫
- ・ひとり親家庭等生活支援(医療費助成を含む。) ≪4億2,072万円≫
- ・あおぞら園の管理運営 ≪5,690万円≫

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

88億4,394万円 ※全体予算に占める割合
(86億3,169万円) …**7.78%**(7.76%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	51,228円 (49,892円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	23,587円 (22,668円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	136.2人 (125.1人)

◎参考

- ・小児医療費の対象者…0歳～小学校6年生の入・通院者、中学生の入院者
- ・子育て支援センター…鎌倉、大船、深沢、玉縄

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」は「今後の進め方」へ

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	5.0% (28)	43.0% (242)	28.4% (160)	21.1% (119)	2.5% (14)	100.0% (563)
H27(参考)	4.1% (29)	42.8% (299)	28.9% (202)	20.5% (143)	3.7% (26)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.0%と最も多く、続いて、「効果不十分」が28.4%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	8.9% (50)	43.2% (243)	22.4% (126)	25.6% (144)	100.0% (563)
H27(参考)	8.7% (61)	42.3% (296)	23.3% (163)	25.6% (179)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.2%と最も多く、つづいて「足りない」が22.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 21.1%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	2.8%	0.4%
	ちょうどよい	4.8%	36.8%	0.5%
	効果不十分	2.3%	3.6%	21.5%

平成28年度

取組を知らない・わからない 20.5%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.9%	1.7%	0.3%
	ちょうどよい	3.6%	37.1%	0.9%
	効果不十分	3.0%	3.6%	22.2%

平成27年度

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	32.9% (185)	38.2% (215)	3.6% (20)	25.4% (143)	100.0% (563)
H27(参考)	33.8% (236)	37.6% (263)	2.7% (19)	25.9% (181)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が38.2%、「もっと力を入れるべき」が32.9%でした。

質問

20 子育て支援施設の整備

…子育て環境の充実を図るため、子ども会館、子育て支援センター、待機児童対策施設、子どもの家(学童保育)の施設整備などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・(仮称)由比ガ浜こどもセンターの建設工事 <<9億6,727万円>>
- ・フラワーセンター大船植物園苗ほ跡地土地賃借料(民間園建設用地) <<902万円>>
- ・私立保育所の建替え工事補助金 <<2億3,206万円>>
- ・西鎌倉子どもの家、岩瀬子どもの家の施設整備ほか<<5,262万円>>



深沢子育て支援センター内の様子

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

13億6,388万円 ※全体予算に占める割合
(3億9,218万円) …1.20%(0.35%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	7,900円 (2,267円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	6,595円 (2,267円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.0人 (5.4人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目は へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目は へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目は へ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.7% (21)	44.6% (251)	25.4% (143)	23.4% (132)	2.8% (16)	100.0% (563)
H27(参考)	3.0% (21)	42.2% (295)	25.8% (180)	24.9% (174)	4.1% (29)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.6%と最も多く、続いて、「効果不十分」が25.4%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	9.1% (51)	44.2% (249)	18.7% (105)	28.1% (158)	100.0% (563)
H27(参考)	5.9% (41)	40.8% (285)	23.6% (165)	29.8% (208)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.2%と最も多く、つづいて「足りない」が18.7%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		取組を知らない・わからない 23.4%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.0%	1.2%	0.5%
	ちょうどよい	3.7%	39.3%	0.7%
	効果不十分	3.4%	3.6%	17.4%

平成28年度

		取組を知らない・わからない 24.9%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.0%	1.4%	0.3%
	ちょうどよい	3.0%	35.9%	2.4%
	効果不十分	1.6%	3.3%	20.9%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.3%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	27.2% (153)	40.5% (228)	4.3% (24)	28.1% (158)	100.0% (563)
H27(参考)	30.9% (216)	36.6% (256)	2.3% (16)	30.2% (211)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.5%、「もっと力を入れるべき」が27.2%でした。

質問

21 安全・安心で開かれた学校づくり

…児童生徒が安心して学び生活ができる、安全で開かれた学校づくりを進めるため、9年間を見通した小中学校が連携した教育の推進、家庭・地域との連携・協力体制の充実、防犯・防災・安全教育の推進・充実などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・学校技能員・学校給食調理員・学校給食栄養士等非常勤嘱託員報酬 <<7,803万円>>
- ・小学校(16校)への学校警備員配置、機械警備 <<3,924万円>>
- ・児童生徒の健康確保のための各種検診・保健指導 <<6,354万円>>



小学校における警備員の配置

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3億9,394万円 ※全体予算に占める割合
(3億1,262万円) …**0.35%** (0.28%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	2,282円 (1,807円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,280円 (1,806円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	9.2人 (9.1人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」は「今後の進め方」へ

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	4.6% (26)	57.7% (325)	14.0% (79)	21.0% (118)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	2.4% (17)	57.1% (399)	12.0% (84)	24.6% (172)	3.9% (27)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.1%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が21.0%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	4.3% (24)	57.7% (325)	12.4% (70)	25.6% (144)	100.0% (563)
H27(参考)	4.3% (30)	55.7% (389)	10.3% (72)	29.8% (208)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.7%と最も多く、つづいて「足りない」が12.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	3.0%	0.5%
	ちょうどよい	1.8%	52.2%	2.3%
	効果不十分	1.4%	2.5%	9.6%

平成28年度

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	1.1%	0.1%
	ちょうどよい	2.0%	52.1%	1.9%
	効果不十分	1.4%	2.3%	8.3%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が52.2%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	18.7% (105)	53.8% (303)	1.8% (10)	25.8% (145)	100.0% (563)
H27(参考)	18.6% (130)	49.6% (347)	1.7% (12)	30.0% (210)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が53.8%、「もっと力を入れるべき」が18.7%でした。

➤ 質問

22 教育内容・教育環境の充実		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)																								
<p>…豊かな人間性や健やかな心と体を育むため、教育内容の充実、就学援助の実施、児童・生徒指導の充実、学校における食育の推進、特別支援学級の充実などに取り組みます。</p> <p>■平成28年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中学校の授業・行事等に必要教材や物品の調達等による学校の運営 <1億9,263万円> 小中学校光熱水費、施設・設備の各種点検・修繕 <4億291万円> 小中学校における要保護・準要保護児童生徒に対する扶助、特別支援学級等に就学する児童生徒に対する扶助 <1億3,004万円> 小学校における完全給食の実施 <2億128万円> <p>◆この施策にかかる経費()は前年度データ 19億5,895万円 ※全体予算に占める割合 (18億4,572万円) …1.72% (1.66%)</p>		<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">仕事の効果</td> <td>1</td> <td>必要以上の効果</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ちょうどよい</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>効果不十分</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>取組を知らない・分からない</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">お金の使い方</td> <td>1</td> <td>使いすぎ</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ちょうどよい</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>足りない</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">今後の進め方</td> <td>1</td> <td>もっと力を入れるべき</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>現状のままで満足</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>力をいれなくてよい</td> </tr> </table> <p>4を選んだ方 「「お金の使い方」の項目は」</p>		仕事の効果	1	必要以上の効果	2	ちょうどよい	3	効果不十分	4	取組を知らない・分からない	お金の使い方	1	使いすぎ	2	ちょうどよい	3	足りない	今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	2	現状のままで満足	3	力をいれなくてよい
仕事の効果	1	必要以上の効果																								
	2	ちょうどよい																								
	3	効果不十分																								
	4	取組を知らない・分からない																								
お金の使い方	1	使いすぎ																								
	2	ちょうどよい																								
	3	足りない																								
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき																								
	2	現状のままで満足																								
	3	力をいれなくてよい																								
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> 市立小学校の数…16校 市立中学校の数…9校 	<table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>11,347円 (10,668円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>11,174円 (10,581円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)</td> <td>85.2人 (82.6人)</td> </tr> </table>	この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	11,347円 (10,668円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	11,174円 (10,581円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	85.2人 (82.6人)																			
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	11,347円 (10,668円)																									
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	11,174円 (10,581円)																									
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	85.2人 (82.6人)																									

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	4.3% (24)	53.8% (303)	16.2% (91)	23.4% (132)	2.3% (13)	100.0% (563)
H27(参考)	2.6% (18)	54.1% (378)	15.2% (106)	23.7% (166)	4.4% (31)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.8%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が23.4%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	5.2% (29)	53.3% (300)	13.3% (75)	28.2% (159)	100.0% (563)
H27(参考)	5.0% (35)	51.9% (363)	13.6% (95)	29.5% (206)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.3%と最も多く、つづいて「足りない」が13.3%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

	お金の使い方			取組を知らない・わからない 23.4%
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
必要以上の効果	1.2%	2.3%	0.7%	23.4%
ちょうどよい	2.3%	48.3%	1.1%	
効果不十分	1.6%	2.7%	11.5%	

平成28年度

	お金の使い方			取組を知らない・わからない 23.7%
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
必要以上の効果	1.1%	1.0%	0.1%	23.7%
ちょうどよい	2.4%	48.4%	2.0%	
効果不十分	1.3%	2.6%	11.2%	

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.3%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	21.1% (119)	48.0% (270)	2.3% (13)	28.6% (161)	100.0% (563)
H27(参考)	20.0% (140)	47.9% (335)	2.6% (18)	29.5% (206)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.0%、「もっと力を入れるべき」が21.1%でした。

質問

23 学校施設の整備

…児童生徒が健康で安全な学校生活を送ることができるよう、大規模改修による延命化や、非構造部材の耐震対策など学校施設の整備に取り組みます。


■平成28年度の主な事業

- ・大船中学校改築工事(H28.6完成) ≪4億3,499万円≫
- ・植木小特別支援学級教室改修工事 ≪4,418万円≫
- ・中学校冷房設備設置に向けた工事(6校分) ≪4億5,091万円≫
- ・小・中学校冷房設備設置工事設計(小学校4校、中学校2校) ≪3,103万円≫
- ・中学校給食受入室改修工事(8校) ≪1億8,386万円≫

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

16億4,960万円 ※全体予算に占める割合
(42億2,218万円) …**1.45%**(3.80%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	9,555円 (24,405円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	8,902円 (22,108円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	2.2人 (2.2人)



西鎌倉小学校
トイレ改修

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

↓

「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	6.4% (36)	56.7% (319)	13.3% (75)	21.3% (120)	2.3% (13)	100.0% (563)
H27(参考)	3.1% (22)	54.1% (378)	13.4% (94)	25.3% (177)	4.0% (28)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.7%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が21.3%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	6.2% (35)	53.8% (303)	13.7% (77)	26.3% (148)	100.0% (563)
H27(参考)	8.3% (58)	50.4% (352)	10.9% (76)	30.5% (213)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.8%と最も多く、つづいて「足りない」が13.7%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 21.3%

	お金の使い方			
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	2.5%	3.4%	0.5%
	ちょうどよい	3.0%	49.4%	1.8%
	効果不十分	0.7%	1.1%	11.2%

平成28年度

取組を知らない・わからない 25.3%

	お金の使い方			
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.7%	1.3%	0.0%
	ちょうどよい	4.4%	47.2%	1.0%
	効果不十分	1.9%	1.9%	9.7%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が49.4%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	20.1% (113)	51.2% (288)	2.1% (12)	26.6% (150)	100.0% (563)
H27(参考)	20.3% (142)	45.9% (321)	2.7% (19)	31.0% (217)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.2%、「もっと力を入れるべき」が20.1%でした。

➤ 質問

24 青少年の育成・支援


…地域の担い手となる青少年を育成するため、青少年活動の推進、青少年の居場所づくりの推進、相談・支援体制の充実、社会参画の推進などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・青少年の健全な育成を図るために委嘱した青少年指導員報酬 ≪203万円≫
- ・子ども・若者に対する非行を防止するために活動する街頭指導員報酬 ≪32万円≫
- ・成人のつどい(成人式)開催 ≪311万円≫
- ・子ども会への補助 ≪71万円≫
- ・鎌倉及び玉縄青少年会館の管理運営 ≪3,673万円≫

◎参考

- ・青少年指導員の数 …75人
- ・街頭指導員の数 …12人
- ・子ども会の数 (補助金交付団体) …68団体



成人のつどい

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

7,397万円 ※全体予算に占める割合 (7,281万円) …**0.07%** (0.07%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	428円 (421円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	417円 (408円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.6人 (3.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方 ↓

「お金の進め方」に「お金の進め方」は

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.7% (21)	53.1% (299)	16.9% (95)	24.2% (136)	2.1% (12)	100.0% (563)
H27(参考)	2.6% (18)	48.4% (338)	16.7% (117)	28.6% (200)	3.7% (26)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.1%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が24.2%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	8.9% (50)	53.1% (299)	9.8% (55)	28.2% (159)	100.0% (563)
H27(参考)	7.6% (53)	46.4% (324)	12.7% (89)	33.3% (233)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.1%と最も多く、ついで「足りない」が9.8%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 24.2%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.5%	0.9%	0.2%
ちょうどよい	2.0%	48.7%	1.1%
効果不十分	4.3%	3.6%	8.5%

平成28年度

取組を知らない・わからない 28.6%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.4%	0.6%	0.4%
ちょうどよい	2.0%	43.5%	1.6%
効果不十分	3.9%	2.3%	10.6%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.7%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	14.6% (82)	50.1% (282)	6.7% (38)	28.6% (161)	100.0% (563)
H27(参考)	17.2% (120)	44.5% (311)	5.2% (36)	33.2% (232)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が50.1%、「もっと力を入れるべき」が14.6%でした。

質問

25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

…多様で充実した学習機会の提供と学習成果を生かすことのできる環境を整備するため、多様で質の高い学習プログラムの提供と成果の活用、学習支援体制の整備・充実、地域における学習交流機会の提供などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・稲村ヶ崎小学校及び今泉小学校における放課後子ども教室の実施 <<162万円>>
- ・生涯学習講座・イベント等の実施委託 <<1,036万円>>



生涯学習フェスティバル

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

4,732万円 ※全体予算に占める割合
(5,005万円) …**0.04%** (0.05%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	274円 (289円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	241円 (241円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.8人 (2.8人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目は」は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方の項目は」は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方の項目は」は「今後の進め方」へ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	4.8% (27)	44.0% (248)	14.2% (80)	34.3% (193)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	3.0% (21)	42.2% (295)	25.8% (180)	24.9% (174)	4.1% (29)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.0%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が34.3%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	7.6% (43)	44.0% (248)	9.6% (54)	38.7% (218)	100.0% (563)
H27(参考)	8.3% (58)	42.6% (298)	9.9% (69)	39.2% (274)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.0%と最も多く、つづいて「足りない」が9.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 34.3%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.0%	1.4%	0.2%
	ちょうどよい	1.4%	40.0%	1.2%
	効果不十分	3.2%	2.7%	8.2%

平成28年度

		取組を知らない・わからない 24.9%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	1.0%	0.0%
	ちょうどよい	2.4%	37.1%	1.3%
	効果不十分	4.3%	4.4%	8.3%

平成27年度

「取組を知らない・わからない」の割合が34.3%となっており、回答の約3.5割がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.0%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値になっております。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	13.9% (78)	40.3% (227)	6.9% (39)	38.9% (219)	100.0% (563)
H27(参考)	14.9% (104)	37.9% (265)	7.9% (55)	39.3% (275)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.3%、「もっと力を入れるべき」が13.9%でした。

質問

26 学習環境の整備・充実

…市民が主体的に学習できる場づくりを進めるため、生涯学習施設の連携・活用、生涯学習センターや図書館の整備・充実などに取り組みます。


■平成28年度の主な事業

- ・図書館における貸出業務、インターネット予約受付、施設の維持管理、資料の収集 <<1億3,636万円>>
- ・鎌倉生涯学習センター及び腰越・深沢・大船・玉縄の各学習センターの運営、各所修繕等の施設の維持管理 <<1億5,927万円>>
- ・吉屋信子記念館(長谷)の維持管理、一般公開、施設貸出 <<278万円>>

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

5億3,965万円 ※全体予算に占める割合
(5億2,387万円) …**0.47%**(0.47%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,126円 (3,028円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,812円 (2,714円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	30.9人 (29.4人)



鎌倉中央図書館の様子

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目は」は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.9% (22)	59.9% (337)	19.2% (108)	14.6% (82)	2.5% (14)	100.0% (563)
H27(参考)	3.9% (27)	55.2% (386)	19.6% (137)	17.5% (122)	3.9% (27)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が59.9%と最も多く、続いて、「効果不十分」が19.2%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	11.7% (66)	56.1% (316)	12.8% (72)	19.4% (109)	100.0% (563)
H27(参考)	13.0% (91)	52.6% (368)	11.4% (80)	22.9% (160)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.1%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が11.7%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 14.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	1.6%	0.2%
	ちょうどよい	5.2%	51.7%	1.2%
	効果不十分	4.8%	2.8%	11.4%

平成28年度

取組を知らない・わからない 17.5%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	1.7%	0.0%
	ちょうどよい	5.3%	47.5%	1.1%
	効果不十分	5.4%	3.4%	10.3%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が51.7%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	21.3% (120)	52.0% (29)	6.7% (38)	19.9% (112)	100.0% (563)
H27(参考)	20.7% (145)	50.8% (355)	5.2% (36)	23.3% (163)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.0%、「もっと力を入れるべき」が21.3%でした。

質問

27 市民スポーツ・レクリエーションの推進		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)	
<p>…市民のスポーツ実施率の向上を図るため、市民スポーツ・レクリエーションの推進、市民のライフステージに応じたスポーツ環境の整備、競技スポーツの活性化などに取り組みます。</p> <p>■平成28年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「鎌倉ジュニアスポーツ栄誉表彰」の実施(171件受賞) <29万円> ・「2016かまくらスポーツ・レクリエーションフェア」(11月開催)など、市民向けスポーツ行事の開催及びスポーツ指導者の育成 <688万円> ・身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境にするための学校体育施設(体育館・校庭・プール)開放事業 <2,445万円> ・鎌倉・大船体育館、プール等スポーツ施設の管理運営 <2億2,224万円> <p>◆この施策にかかる経費()は前年度データ 3億1,021万円 ※全体予算に占める割合 (3億5,372万円) …0.27%(0.32%)</p>		<p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・わからない</p>	
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉ジュニアスポーツ栄誉表彰…スポーツ活動で優秀な成績を修めた中学生以下を対象とした表彰(平成28年は個人127名、44団体の合計171件を表彰) 		<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使い方の進め方」は</p>	
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</p> <p>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</p>		<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p> <p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>	
<p>1,797円 (2,045円)</p> <p>1,765円 (2,013円)</p> <p>6.0人 (6.9人)</p>		<p>1 1,797円 (2,045円)</p> <p>2 1,765円 (2,013円)</p> <p>3 6.0人 (6.9人)</p>	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	4.6% (26)	54.4% (306)	18.5% (104)	20.1% (113)	2.5% (14)	100.0% (563)
H27(参考)	4.1% (29)	49.1% (343)	20.6% (144)	21.5% (150)	4.7% (33)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.4%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が20.1%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	9.9% (56)	53.3% (300)	11.9% (67)	24.9% (140)	100.0% (563)
H27(参考)	12.9% (90)	48.6% (340)	11.4% (80)	27.0% (189)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.3%と最も多く、ついで「使いすぎ」が11.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	20.1%
仕事の効果	必要以上の効果	2.7%	1.4%	0.4%	21.5%
	ちょうどよい	3.7%	48.0%	1.2%	
	効果不十分	3.6%	3.9%	10.3%	

平成28年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	21.5%
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	1.6%	0.1%	21.5%
	ちょうどよい	4.6%	42.8%	0.9%	
	効果不十分	5.6%	4.1%	10.4%	

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.0%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	19.9% (112)	50.1% (282)	5.0% (28)	25.0% (141)	100.0% (563)
H27(参考)	20.3% (142)	44.8% (313)	7.4% (52)	27.5% (192)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が50.1%、「もっと力を入れるべき」が19.9%でした。

質問

28 スポーツ施設の整備

…競技スポーツのための施設の整備、既存のスポーツ施設の機能の充実、市民スポーツのための施設整備に取り組みます。


■平成28年度の主な事業

- ・スポーツ施設整備の推進に向けた関係団体等との協議調整
- ・スポーツ施設建設のための基金の運用 <202万円>
- ・山崎浄化センター西側上部スポーツ施設整備の検討 <2,221万円>

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3,203万円 ※全体予算に占める割合
(2,336万円) …**0.03%**(0.02%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	186円 (135円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	174円 (133円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.0人 (0.1人)



鎌倉体育館

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

↓

「お金の進め方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.6% (20)	48.5% (273)	23.4% (132)	21.8% (123)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	3.0%	43.2%	24.3%	25.3%	4.1%	100.0%

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.5%と最も多く、続いて、「効果不十分」が21.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	5.9% (33)	45.6% (257)	21.7% (122)	26.8% (151)	100.0% (563)
H27(参考)	5.7%	43.5%	20.2%	30.6%	100.0%

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.6%と最も多く、ついで「足りない」が21.7%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 21.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.3%	0.4%	0.7%
	ちょうどよい	1.2%	43.2%	2.3%
	効果不十分	2.3%	2.1%	18.7%

平成28年度

取組を知らない・わからない 25.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	1.1%	0.1%
	ちょうどよい	1.3%	38.6%	2.1%
	効果不十分	2.7%	3.6%	17.7%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.2%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	26.1% (147)	42.8% (241)	3.9% (22)	27.2% (153)	100.0% (563)
H27(参考)	25.5%	38.9%	4.9%	30.8%	100.0%

今後の進め方については、「現状のままでよい」が42.8%、「もっと力を入れるべき」が26.1%でした。

➤ 質問

29 地震対策・風水害対策の充実

…安心して暮らせるまちをめざし、総合的な防災体制の強化、地域の防災意識の醸成、地震・津波の避難対策、情報伝達体制の充実、災害時要援護者対策、がけ・急傾斜地対策などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・災害情報伝達体制の充実、防災行政用無線の維持管理及びデジタル化基本計画・実施計画の策定、公衆無線LANシステム構築<5,585万円>
- ・災害発生時における市民及び帰宅困難者用対応備蓄品等の災害対応備品の備蓄<2,862万円>
- ・急傾斜地防災工事(県実施工事)への負担及び既成宅地等の防災工事費等の助成<8,830万円>

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3億2,584万円 ※全体予算に占める割合
(2億9,730万円) …**0.29%**(0.27%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,887円 (1,718円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,618円 (1,716円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	9.7人 (9.7人)

◎参考

- ・急傾斜地崩壊危険区域…94カ所
- ・防災行政用無線の数…151カ所
- ・屋外備蓄倉庫の設置箇所数…16カ所

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.7% (21)	39.6% (223)	41.2% (232)	12.4% (70)	3.0% (17)	100.0% (563)
H27(参考)	2.3% (16)	41.1% (287)	39.2% (274)	13.3% (93)	4.1% (29)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「効果不十分」の回答が41.2%と最も多く、続いて、「ちょうどよい」が39.6%となっています。また、「効果不十分」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	2.3% (13)	39.3% (221)	40.3% (227)	18.1% (102)	100.0% (563)
H27(参考)	4.1% (29)	40.6% (284)	35.8% (250)	19.5% (136)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が39.3%と最も多く、つづいて「足りない」が35.8%でした。また、「足りない」の割合は54の施策のうち、もっとも高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 12.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	2.0%	1.1%
	ちょうどよい	0.7%	34.1%	3.2%
	効果不十分	0.9%	3.0%	36.1%

平成28年度

取組を知らない・わからない 13.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.3%	1.0%	0.7%
	ちょうどよい	1.4%	35.9%	2.6%
	効果不十分	2.4%	3.7%	32.0%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が34.1%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値となっています。一方で、「仕事の効果」が「効果不十分」、「お金の使い方」が「足りない」の割合は36.1%となっており、54の施策のうちもっとも高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	51.3% (289)	30.4% (171)	0.5% (3)	17.8% (100)	100.0% (563)
H27(参考)	48.1% (336)	31.2% (218)	1.4% (10)	19.3% (135)	100.0% (699)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が51.3%、「現状のままでよい」が30.4%でした。また「もっと力を入れるべき」の割合が54の施策のうち、最も高い数値となっています。

質問

30 危機管理対策

…安心して暮らせるまちをめざし、国・県などとの連携体制を整える他、自然災害をはじめ、あらゆる危機事象に対応するための資機材等の確保や危機を想定した訓練、危機管理に関する知識・技術を習得するための研修の企画・立案などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・自然災害をはじめ、あらゆる危機事象に対応するための危機管理体制の強化に向けた研修の実施及び緊急事態対策消耗品の備蓄 ≪202万円≫
- ・小学校・保育園等の給食食材等の放射性物質測定業務 ≪439万円≫



訓練の様子

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3,510万円 ※全体予算に占める割合
(3,595万円) …**0.03%** (0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	203円 (208円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	203円 (208円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.5人 (3.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方の項目」は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	2.7% (15)	43.2% (243)	28.4% (160)	22.7% (128)	3.0% (17)	100.0% (563)
H27(参考)	1.4%	43.1%	30.0%	21.5%	4.0%	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.2%と最も多く、続いて、「効果不十分」が28.4%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	2.0% (11)	43.9% (247)	26.5% (149)	27.7% (156)	100.0% (563)
H27(参考)	4.7%	43.3%	24.7%	27.2%	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.9%と最も多く、つづいて「足りない」が26.5%でした。また、「足りない」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 22.7%

	仕事の効果	お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果		0.2%	1.8%	0.4%
ちょうどよい		0.7%	39.4%	2.0%
効果不十分		0.9%	2.5%	24.2%

平成28年度

取組を知らない・わからない 21.5%

	仕事の効果	お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果		0.9%	0.4%	0.1%
ちょうどよい		1.3%	38.9%	1.4%
効果不十分		2.4%	3.9%	23.0%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.4%で、この組み合わせの回答の平均値(43.7%)より低い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、「お金の使い方」が「足りない」の割合は、54の施策のうち4番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	33.2% (187)	37.8% (213)	1.4% (8)	27.5% (155)	100.0% (563)
H27(参考)	34.2%	35.9%	3.0%	26.9%	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.8%、「もっと力を入れるべき」が33.2%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

➤ 質問

31 消防機能の整備・充実

…安心して暮らせるまちをめざし、消防施設の整備・機能充実、情報通信機能の高度化、救急・救助体制の充実強化、火災予防対策の推進などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・腰越出張所の改築工事 <2億316万円>
- ・市内、消防署所の光熱水費、職員被服の貸与等、消防に係る一般事務 <5,480万円>
- ・はしが付消防自動車、高規格救急自動車など各種緊急自動車の更新<1億7,932万円>
- ・消防団の運営 <9,993万円>
- ・公共施設等への自動体外式除細動器(AED)の配置 <278万円>

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

25億7,490万円 ※全体予算に占める割合
(24億2,487万円) …**2.26%**(2.18%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	14,915円 (14,016円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	14,723円 (13,939円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	226.5人 (227.0人)

◎参考

- ・救急車出動回数…10,368回(H28年)
- ・市内で発生した火災…26件(H28年)
- ・消防車両…38台

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「「お金の使い方の進め方」は、回答せずに次の項目はへ

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	5.3% (30)	66.4% (374)	10.8% (61)	14.7% (83)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	3.1% (22)	66.1% (462)	10.0% (70)	16.7% (117)	4.0% (28)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が66.4%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が14.7%となっています。また、「ちょうどよい」の割合は、54の施策のうち、もっとも高い数値になっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	7.1% (40)	64.8% (365)	8.9% (50)	19.2% (108)	100.0% (563)
H27(参考)	9.3% (65)	60.2% (421)	8.2% (57)	22.3% (156)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が64.8%と最も多く、ついで「使いすぎ」が8.9%でした。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、もっとも高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 14.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	2.7%	0.7%
	ちょうどよい	3.7%	59.7%	1.6%
	効果不十分	1.6%	2.5%	6.6%

平成28年度

取組を知らない・わからない 16.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	1.3%	0.6%
	ちょうどよい	5.3%	57.4%	1.9%
	効果不十分	2.7%	1.4%	5.7%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせた場合は、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が9.7%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっており、54の施策のうちもっとも高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	17.2% (97)	61.8% (348)	1.8% (10)	19.2% (108)	100.0% (563)
H27(参考)	15.5% (108)	59.9% (419)	2.1% (15)	22.5% (157)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が61.8%、「もっと力を入れるべき」が17.2%でした。また「現状のままでよい」の割合は、54の施策のうち、もっとも高い数値となっています。

質問

32 防犯活動の充実・強化

…犯罪のない安全で安心なまちをめざし、地域防犯力の向上、防犯に適したまちづくりの推進、自主防犯活動の体制整備などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・自治・町内会が所有する防犯灯の設置費・改造費・維持費への補助 <<532万円>>
- ・ESCO事業による防犯灯のLED化 <<7,456万円>>
- ・防犯訓練、講話の実施等 <<771万円>>

◎参考

・ESCO事業(エスコ事業)とは
市と契約する事業者が、防犯灯のLED化工事やその後の管理を実施し、市は防犯灯LED化による電気料金等の削減分、事業者に委託費を支払う事業。
これにより現状の財政負担を削減することができます。

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1億1,108万円 ※全体予算に占める割合
(1億6,638万円) …**0.10%**(0.15%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	643円 (962円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.5人 (3.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の進め方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	5.9% (33)	60.4% (340)	18.1% (102)	13.0% (73)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	4.0% (28)	61.5% (430)	17.9% (125)	12.0% (84)	4.6% (32)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が60.4%と最も多く、続いて、「効果不十分」が18.1%となっています。また、「ちょうどよい」は、54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	3.7% (21)	63.2% (356)	15.8% (89)	17.2% (97)	100.0% (563)
H27(参考)	5.2% (36)	63.8% (446)	13.2% (92)	17.9% (125)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が63.2%と最も多く、つづいて「足りない」が15.8%でした。また、「ちょうどよい」の割合は、54の施策のうち2番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 13.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	4.1%	0.4%
	ちょうどよい	1.4%	56.3%	1.8%
	効果不十分	1.2%	2.8%	13.5%

平成28年度

取組を知らない・わからない 12.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.9%	2.9%	0.1%
	ちょうどよい	2.3%	57.2%	0.9%
	効果不十分	1.9%	3.6%	11.9%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が56.3%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっており、54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	25.6% (144)	54.4% (306)	2.1% (12)	17.9% (101)	100.0% (563)
H27(参考)	23.9% (167)	56.1% (392)	2.0% (14)	18.0% (126)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が56.1%、「もっと力を入れるべき」が23.9%でした。また


質問

33 市街地整備の推進

…生活しやすい市街地を形成するため、鎌倉駅周辺地区・大船駅周辺地区・深沢地域国鉄跡地周辺の都市整備のほか、市民・事業者・NPO等との協働によるまちづくりの推進などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・深沢地域国鉄跡地周辺の都市整備事業 <2,815万円>
- ・大船駅東口再開発事業 <1,055万円>
- ・建築基準法に基づく許認可等に関する業務 <1,141万円>



大船駅東口交通広場

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

5億9,960万円 ※全体予算に占める割合 (5億6,224万円) …**0.53%** (0.51%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,473円 (3,250円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	3,226円 (2,983円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	59.1人 (61.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「「お金の進め方」は「今後の進め方」の項目は」へ

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.9% (22)	43.7% (246)	30.2% (170)	19.4% (109)	2.8% (16)	100.0% (563)
H27(参考)	3.1% (22)	41.8% (292)	28.0% (196)	22.5% (157)	4.6% (32)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.7%と最も多く、続いて、「効果不十分」が30.2%となっています。また、「効果不十分」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	10.8% (61)	47.1% (265)	17.8% (100)	24.3% (137)	100.0% (563)
H27(参考)	12.3% (86)	42.8% (299)	16.3% (114)	28.6% (200)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.1%と最も多く、つづいて「足りない」が17.8%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

				取組を知らない・わからない 19.4%		
				取組を知らない・わからない 22.5%		
				お金の使い方		
				使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.3%	1.2%	0.2%		
	ちょうどよい	2.3%	40.1%	0.4%		
	効果不十分	6.2%	5.7%	17.2%		
				お金の使い方		
				使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.7%	1.0%	0.3%		
	ちょうどよい	3.7%	36.2%	0.7%		
	効果不十分	6.7%	5.4%	15.3%		

平成28年度

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.1%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	29.8% (168)	40.3% (227)	5.3% (30)	24.5% (138)	100.0% (563)
H27(参考)	28.2% (197)	38.1% (266)	5.4% (38)	28.3% (198)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.3%、「もっと力を入れるべき」が29.8%でした。

質問

34 道路・交通体系の検討

…快適で安全な交通環境に改善するため、自動車利用を抑制するなどの交通需要マネジメント施策の推進、交通環境の改善、歩行者を優先した交通体系の検討などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- 休日等の鎌倉地域で発生している交通渋滞の解消に向けた、自動車利用の抑制等を含む交通需要マネジメント施策の検討 <1,414万円>
- 鎌倉地域交通量調査の実施 <1,587万円>
- 鎌倉駅東口駅前広場の舗装改修のための歩行者等の交通量調査及び検討 <1,079万円>

◎参考

- パークアンドライド…
自宅から自家用車で最寄りの駐車場へ行き、車を駐車させた後、そこからバスや鉄道などの公共交通機関を利用して目的地に向かうシステム。

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

9,763万円 ※全体予算に占める割合
(5,178万円) …**0.09%**(0.05%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	566円 (299円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	565円 (299円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.5人 (4.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.6% (20)	31.3% (176)	43.3% (244)	19.2% (108)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	1.6% (11)	29.0% (203)	45.9% (321)	19.0% (133)	4.4% (31)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「効果不十分」の回答が43.3%と最も多く、続いて、「ちょうどよい」が31.3%となっています。また「効果不十分」は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	10.5% (59)	38.7% (218)	26.3% (148)	24.5% (138)	100.0% (563)
H27(参考)	8.3% (58)	37.3% (261)	28.9% (202)	25.5% (178)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が38.7%と最も多く、つづいて「足りない」が26.3%でした。また、「足りない」の割合は54の政策のうち、4番に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 19.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.2%	1.2%	0.9%
	ちょうどよい	2.3%	27.9%	0.2%
	効果不十分	6.9%	9.6%	25.2%

平成28年度

取組を知らない・わからない 19.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	0.6%	0.3%
	ちょうどよい	1.3%	26.3%	0.4%
	効果不十分	6.0%	10.2%	28.2%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が27.9%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の割合が54の施策のうち、もっとも高く、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「足りない」は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	39.6% (223)	31.4% (177)	4.6% (26)	24.3% (137)	100.0% (563)
H27(参考)	42.2% (295)	27.0% (189)	5.6% (39)	25.2% (176)	100.0% (699)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が39.6%、「現状のままでよい」が31.4%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。


質問

35 交通安全意識の高揚

…交通安全意識を高め、交通事故を減らすため、交通安全意識の普及徹底、交通事故防止運動、自転車のマナーアップなどに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・スクールゾーン交通安全対策としての道路のカラー舗装等 ≪450万円≫
- ・小学生自転車教室など交通安全教育の実施 ≪558万円≫
- ・湘南モノレール富士見町駅下の交通誘導業務 ≪79万円≫



小学生対象の
自転車教室

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3,718万円 ※全体予算に占める割合
(3,716万円) …**0.03%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	215円 (215円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.5人 (2.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の進め方」は

「今後の進め方」の項目は

回答せずに

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	4.3% (24)	55.2% (311)	21.7% (122)	16.2% (91)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	1.7%	51.5%	24.9%	17.6%	4.3%	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.2%と最も多く、続いて、「効果不十分」が21.7%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	3.0% (17)	60.4% (340)	15.5% (87)	21.1% (119)	100.0% (563)
H27(参考)	5.9%	54.5%	15.9%	23.7%	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が60.4%と最も多く、つづいて「足りない」が15.5%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 16.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.2%	2.3%	0.5%
	ちょうどよい	0.7%	53.1%	0.0%
	効果不十分	1.1%	5.0%	14.7%

平成28年度

取組を知らない・わからない 17.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.9%	0.7%	0.0%
	ちょうどよい	1.6%	48.1%	0.7%
	効果不十分	3.4%	5.6%	15.0%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が53.1%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	24.5% (138)	51.2% (288)	3.2% (18)	21.1% (119)	100.0% (563)
H27(参考)	23.5%	48.5%	4.1%	23.9%	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.2%、「もっと力を入れるべき」が24.5%でした。

質問

36 駐輪対策の推進

…駐輪場の整備、放置防止対策の実施、店舗等利用者の歩道等への一時駐輪対策などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- 鎌倉駅、大船駅周辺等における放置自転車等への警告・移動等 <<4,093万円>>
- 鎌倉駅西口等の自転車等駐車場土地賃借料 <<237万円>>
- 鎌倉駅西口暫定自転車駐車場の整備<<494万円>>



放置自転車クリーン対策キャンペーン

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

6,404万円 ※全体予算に占める割合
(6,195万円) …**0.06%**(0.06%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	371円 (358円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	269円 (259円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.0人 (2.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「「お金の使い方の項目」は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	6.0% (34)	51.5% (290)	26.8% (151)	13.1% (74)	2.5% (14)	100.0% (563)
H27(参考)	3.9% (27)	50.8% (355)	27.5% (192)	13.7% (96)	4.1% (29)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.5%と最も多く、続いて、「効果不十分」が26.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	8.2% (46)	57.5% (324)	16.5% (93)	17.8% (100)	100.0% (563)
H27(参考)	8.9% (62)	55.2% (386)	16.3% (114)	19.6% (137)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.5%と最も多く、つづいて「足りない」が16.5%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	2.0%	3.7%	0.2%	13.1%
	ちょうどよい	2.7%	47.4%	0.4%	13.7%
	効果不十分	3.6%	6.4%	16.0%	

平成28年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	2.4%	0.3%	13.7%
	ちょうどよい	2.7%	46.5%	0.1%	
	効果不十分	5.0%	6.2%	15.5%	

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.4%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	26.5% (149)	51.3% (289)	4.4% (25)	17.8% (100)	100.0% (563)
H27(参考)	27.8% (194)	48.5% (339)	3.9% (27)	19.9% (139)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.3%、「もっと力を入れるべき」が26.5%でした。

➤ 質問

37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進

…公共交通機関の利便性向上による快適な交通環境の確保をめざし、公共交通機関利用への転換の促進、交通不便地域の解消、駅等のバリアフリー化の推進などに取り組みます。


■平成28年度の主な事業

- ・湘南モノレール富士見町駅のエレベーター設置に対する助成《1,666万円》
- ・交通渋滞の緩和のため、公共交通機関利用への転換の促進に向けた関係機関との連携
- ・交通不便地域(二階堂・大町など)の利便性向上の検討

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

2,062万円 ※全体予算に占める割合
(382万円) …**0.018%**(0.003%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	119円 (22円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	71円 (22円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.5人 (0.5人)



七里ヶ浜駅前のバスベイ

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い 方」は 「今後の進め 方」は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.4% (19)	45.6% (257)	29.7% (167)	17.8% (100)	3.6% (20)	100.0% (563)
H27(参考)	1.3%	41.5%	31.6%	21.9%	3.7%	100.0%

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.6%と最も多く、続いて、「効果不十分」が29.7%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	3.6% (20)	47.1% (265)	26.5% (149)	22.9% (129)	100.0% (563)
H27(参考)	0.9%	43.5%	27.9%	27.8%	100.0%

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.1%と最も多く、つづいて「足りない」が26.5%でした。また、「足りない」の割合は、54の施策のうち2番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 17.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	1.8%	0.7%
	ちょうどよい	1.2%	41.6%	1.6%
	効果不十分	1.4%	3.6%	24.2%

平成28年度

取組を知らない・わからない 21.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.0%	1.0%	0.1%
	ちょうどよい	0.1%	38.1%	2.0%
	効果不十分	0.7%	4.1%	25.6%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.6%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の割合が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	35.5% (200)	39.6% (223)	2.0% (11)	22.9% (129)	100.0% (563)
H27(参考)	35.2%	35.8%	1.4%	27.6%	100.0%

今後の進め方については、「現状のままでよい」が39.6%、「もっと力を入れるべき」が35.5%でした。また「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち3番目に高い数値となっています。

➤ 質問

38 道路・橋りょうの整備・維持管理

…道路の安全性・快適性を確保するため、都市計画道路・生活道路の整備、橋りょうの整備、トンネルの点検・管理、道路の管理・維持修繕などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・大規模住宅地等の道路改良・維持修繕工事 <<3億8,046万円>>
(今泉、今泉台、高野、笛田、岡本等の道路舗装打換など)
- ・砂押川(岩瀬)沿い歩道整備工事 <<1億4,877万円>>
- ・歩道段差等の改善、ガードレール設置工事 <<4,172万円>>
- ・橋りょうの点検調査、設計及び修繕工事 <<3,459万円>>

◎参考

- ・市道(車道・歩道)の道路延長…約619km
- ・橋りょう(道路橋・歩道橋)の数…207橋

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

12億4,519万円 ※全体予算に占める割合
(11億1,504万円) …**1.09%**(1.00%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	7,213円 (6,445円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	5,054円 (4,375円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	33.6人 (32.1人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の進め方」は「今後の進め方」の項目は

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.2% (18)	48.7% (274)	24.9% (140)	20.6% (116)	2.7% (15)	100.0% (563)
H27(参考)	2.6% (18)	49.2% (344)	24.5% (171)	19.5% (136)	4.3% (30)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.7%と最も多く、続いて、「効果不十分」が24.9%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	8.3% (47)	49.7% (280)	16.7% (94)	25.2% (142)	100.0% (563)
H27(参考)	8.6% (60)	50.2% (351)	15.7% (110)	25.5% (178)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.7%と最も多く、ついで「足りない」が16.7%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 20.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	4.1%	43.2%	0.5%
	効果不十分	2.5%	5.3%	16.0%

平成28年度

取組を知らない・わからない 19.5%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	1.1%	0.1%
	ちょうどよい	3.0%	44.1%	1.0%
	効果不十分	4.4%	4.7%	14.6%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.2%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	28.1% (158)	44.6% (251)	2.3% (13)	25.0% (141)	100.0% (563)
H27(参考)	27.9% (195)	44.2% (309)	2.4% (17)	25.5% (178)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.6%、「もっと力を入れるべき」が28.1%でした。

質問

39 鎌倉らしい住まいづくり

…住みつけたいと思える住まいの環境づくりを進めるため、高齢者や障害者への住宅供給、空き家の利活用の検討、若年ファミリー層定住促進のための施策推進などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・市営住宅等の管理運営 <<1億3,830万円>>
- ・市営住宅の修繕・改修工事 <<1,080万円>>
- ・(仮称)鎌倉市空家等対策計画等の策定 <<968万円>>
- ・第3次鎌倉市住宅マスタープランの策定 <<794万円>>

◎参考

- ・市営住宅…市内11カ所(642戸)

市営住宅
諏訪ヶ谷ハイツ



◆この施策にかかる経費()は前年度データ

2億291万円 (1億8,637万円)	※全体予算に占める割合 …0.18% (0.17%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,175円 (1,077円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	392円 (271円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	4.5人 (4.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方」に回答せず
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	4.3% (24)	40.5% (228)	25.4% (143)	27.0% (152)	2.8% (16)	100.0% (563)
H27(参考)	2.9% (20)	40.8% (285)	24.9% (174)	27.6% (193)	3.9% (27)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.5%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が27.0%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	10.3% (58)	40.9% (230)	17.4% (98)	31.4% (177)	100.0% (563)
H27(参考)	11.3% (79)	40.5% (283)	15.5% (108)	32.8% (229)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.9%と最も多く、つづいて「足りない」が17.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.2%	0.9%	0.0%
	ちょうどよい	3.2%	35.9%	0.5%
	効果不十分	3.7%	4.1%	16.9%

平成28年度

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.3%	0.3%	0.1%
	ちょうどよい	3.0%	35.9%	1.0%
	効果不十分	5.9%	4.3%	14.3%

平成27年度

「取組を知らない・わからない」の割合が27.0%となっており、回答の約3割近くがこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が35.9%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値になっております。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	25.2% (142)	37.1% (209)	6.2% (35)	31.4% (177)	100.0% (563)
H27(参考)	23.2% (162)	36.6% (256)	7.6% (53)	32.6% (228)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.1%、「もっと力を入れるべき」が25.2%でした。

質問

40 下水道の整備・管理

…市民の生活環境を向上させるため、下水道の整備、雨水貯留施設の整備、下水道施設の維持・管理・災害対策などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・汚水排水施設(管渠・ポンプ場等)の築造・改築・耐震化 <<2億1,818万円>>
(汚水管渠の築造:台など)
- ・雨水排水施設(管渠等)の築造 <<2億5,083万円>>
- ・七里ガ浜浄化センター及び山崎浄化センターの維持管理 <<10億5,843万円>>
- ・下水道事業実施に伴う市債(借金)償還金 <<42億9,499万円>>

◎参考

- ・下水道汚水管渠…約490km
- ・下水道雨水管渠…約240km
- ・下水道関連施設
七里ガ浜浄化センター
七里ガ浜中継ポンプ場外
山崎浄化センター

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

60億6,446万円 ※全体予算に占める割合 (88億3,146万円) …**5.33%**(7.94%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	35,128円 (51,047円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	22,776円 (41,258円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	45.2人 (43.4人)

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	3.2% (18)	64.3% (362)	12.8% (72)	16.7% (94)	3.0% (17)	100.0% (563)
H27(参考)	3.3% (23)	63.2% (442)	10.4% (73)	19.2% (134)	3.9% (27)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が64.3%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が16.7%となっています。また「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	9.2% (52)	61.1% (344)	8.2% (46)	21.5% (121)	100.0% (563)
H27(参考)	13.6% (95)	55.5% (388)	6.0% (42)	24.9% (174)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が61.1%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が9.2%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 16.7%

	お金の使い方			
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	2.3%	0.4%
	ちょうどよい	6.4%	55.1%	1.2%
	効果不十分	2.3%	3.6%	6.6%

平成28年度

取組を知らない・わからない 19.2%

	お金の使い方			
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.7%	1.3%	0.1%
	ちょうどよい	8.3%	52.5%	0.6%
	効果不十分	3.4%	1.6%	5.3%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が55.1%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	17.6% (99)	59.3% (334)	1.4% (8)	21.7% (122)	100.0% (563)
H27(参考)	13.0% (91)	60.7% (424)	1.7% (12)	24.6% (172)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が59.3%、「もっと力を入れるべき」が17.6%でした。また、「現状のままでよい」の割合は、54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

➤ 質問

41 水辺環境の整備・創出・管理

…良好な水辺環境の実現をめざし、河川の維持管理、河川・水路の整備、超過降雨への対応、河川等の親水環境の整備などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・準用河川の維持修繕・しゅんせつ等 ≪5,227万円≫
- ・雨水調整池(31カ所)の維持管理 ≪2,381万円≫

◎参考

・準用河川…
神戸川・新川・小袋谷川・砂押川

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1億135万円 ※全体予算に占める割合
(5,803万円) …**0.09%**(0.05%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	587円 (335円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	576円 (323円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.9人 (2.7人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の進め方」は「今後の進め方」の項目は

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	1.8% (10)	58.4% (329)	13.1% (74)	23.6% (133)	3.0% (17)	100.0% (563)
H27(参考)	1.7% (12)	56.2% (393)	10.2% (71)	27.8% (194)	4.1% (29)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が58.4%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が23.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	3.0% (17)	59.5% (335)	8.9% (50)	28.6% (161)	100.0% (563)
H27(参考)	2.1% (15)	56.5% (395)	8.2% (57)	33.2% (232)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が59.5%と最も多く、ついで「足りない」が8.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 23.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	0.9%	0.2%
	ちょうどよい	1.4%	55.2%	0.7%
	効果不十分	1.1%	3.4%	8.0%

平成28年度

取組を知らない・わからない 27.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.6%	0.9%	0.1%
	ちょうどよい	0.7%	53.2%	1.1%
	効果不十分	0.7%	2.3%	6.7%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が55.2%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっており、54の施策のうち4番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	13.9% (78)	56.5% (318)	1.1% (6)	28.6% (161)	100.0% (563)
H27(参考)	14.4% (101)	50.9% (356)	1.4% (10)	33.2% (232)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が50.9%、「もっと力を入れるべき」が14.4%でした。また、「現状のままでよい」の割合が54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。


➤ 質問

42 下水道資源の有効利用

…下水道資源の有効利用を進めるため、下水汚泥等の有効利用の検討、未利用資源の利活用、下水道施設上部の活用などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- 下水処理場から発生する処理水や汚泥の再生資源としての有効利用の検討
- 処理場などの下水道施設上部の多目的利用の検討



山崎浄化センター

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

236万円 ※全体予算に占める割合
(235万円) …**0.002%**(0.002%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	14円 (14円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	0.3人 (0.3人)

この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	2.8% (16)	48.1% (271)	16.0% (90)	30.0% (169)	3.0% (17)	100.0% (563)
H27(参考)	2.0% (14)	45.6% (319)	14.3% (100)	33.6% (235)	4.4% (31)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.1%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が30.0%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	2.1% (12)	48.1% (271)	14.6% (82)	35.2% (198)	100.0% (563)
H27(参考)	1.9% (13)	46.8% (327)	11.9% (83)	39.5% (276)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.1%と最も多く、つづいて「足りない」が14.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 30.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	1.2%	0.7%
	ちょうどよい	0.4%	44.9%	1.6%
	効果不十分	1.2%	2.0%	12.3%

平成28年度

取組を知らない・わからない 33.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.3%	1.1%	0.4%
	ちょうどよい	0.4%	42.6%	1.1%
	効果不十分	1.1%	2.7%	10.3%

平成27年度

「取組を知らない・わからない」の割合が30.0%となっており、回答の約3割がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせた、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が44.94%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	18.3% (103)	45.5% (256)	1.6% (9)	34.6% (195)	100.0% (563)
H27(参考)	17.3% (121)	41.9% (293)	1.7% (12)	39.1% (273)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.5%、「もっと力を入れるべき」が18.3%でした。

質問

43 農業・漁業の振興

…農業・漁業経営の安定のため、都市農業の振興、沿岸漁業の振興及び漁業経営の安定化、漁業施設の整備、地産地消の推進、鎌倉ブランド事業の推進などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・「鎌倉やさい」など鎌倉ブランドの認知度向上や鎌倉産の新鮮な野菜の販売、農産物を展示する秋の収穫まつりなどへの支援 <<992万円>>
- ・大船地区市民農園の運営 <<79万円>>
- ・栽培漁業の推進や漁業経営の安定化のための支援等 <<255万円>>
- ・腰越漁港施設の維持管理、海浜整地等 <<328万円>>
- ・鎌倉地域の漁業支援施設設置の検討 <<1,433万円>>



平成26年に完成した腰越漁港

◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

1億363万円 ※全体予算に占める割合
(1億112万円) …0.09%(0.09%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	600円 (584円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	567円 (546円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	8.4人 (7.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せず に次の項目は 入
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せず に次の項目は 入
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せず に次の項目は 入
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	7.6% (43)	51.2% (288)	14.9% (84)	22.7% (128)	3.6% (20)	100.0% (563)
H27(参考)	6.3% (44)	49.9% (349)	14.9% (104)	23.9% (167)	5.0% (35)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.2%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が22.7%となっています。また、「必要以上の効果」は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	8.5% (48)	52.9% (298)	10.3% (58)	28.2% (159)	100.0% (563)
H27(参考)	9.6% (67)	50.5% (353)	9.9% (69)	30.0% (210)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.9%と最も多く、つづいて「足りない」が10.3%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 22.7%			取組を知らない・わからない 23.9%		
		お金の使い方			お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.9%	3.2%	0.5%	2.7%	2.7%	0.7%
	ちょうどよい	1.8%	47.1%	0.7%	3.3%	44.1%	1.1%
	効果不十分	2.8%	2.7%	9.1%	3.3%	3.4%	8.0%
		平成28年度			平成27年度		

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.1%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	18.1% (102)	47.4% (267)	6.6% (37)	27.9% (157)	100.0% (563)
H27(参考)	16.9% (118)	46.2% (323)	6.4% (45)	30.5% (213)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.4%、「もっと力を入れるべき」が18.1%でした。

質問

44 商工業振興の充実

…商工業の活性化に向け、商工業振興の推進体制の充実、産業環境の整備、中小企業支援、地域の特性を生かした商店街づくり、鎌倉彫の保護・育成を目的とした事業活動の支援などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・商工業元気アップ事業の実施 <210万円>
- ・商店街団体が地域商業の活性化を図るために行う事業への支援 <413万円>
- ・商店街団体が行う街路灯のLED化等への支援 <196万円>
- ・伝統鎌倉彫事業協同組合への支援等 <343万円>

◎参考
 ・商工業元気アップ事業…創業を予定している方や中小企業者による新商品、新技術、新サービスの開発や新事業への挑戦を支援するための制度

◆この施策にかかる経費 () は前年度データ
5億7,814万円 ※全体予算に占める割合 (5億8,291万円) …**0.51%** (0.52%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,349円 (3,369円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	441円 (467円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (3.0人)

あなたの回答
(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・わからない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
 ↓
 「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	4.8% (27)	44.9% (253)	14.7% (83)	31.8% (179)	3.7% (21)	100.0% (563)
H27(参考)	3.7% (26)	44.6% (312)	16.9% (118)	29.3% (205)	5.4% (38)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.9%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が31.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	13.9% (78)	43.9% (247)	5.3% (30)	36.9% (208)	100.0% (563)
H27(参考)	12.6% (88)	44.3% (310)	6.7% (47)	36.3% (254)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.9%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が13.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない **31.8%**

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.6%	1.2%	0.0%
ちょうどよい	4.6%	38.9%	0.2%
効果不十分	5.5%	3.7%	5.0%

平成28年度

取組を知らない・わからない **29.3%**

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.6%	0.7%	0.3%
ちょうどよい	3.9%	39.1%	0.3%
効果不十分	6.2%	4.4%	6.2%

平成27年度

「取組を知らない・わからない」の割合が31.8%となっており、回答の約3割強がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。
 「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.9%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	11.9% (67)	42.3% (238)	8.9% (50)	36.9% (208)	100.0% (563)
H27(参考)	12.6% (88)	43.2% (302)	8.0% (56)	36.2% (253)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が42.3%、「もっと力を入れるべき」が11.9%でした。

質問

45 観光都市としての質の向上

…鎌倉らしい観光の実現をめざし、市民・事業者のホスピタリティと観光客のモラル向上、外国人観光客への対応、観光を通じた地域の活性化、情報の積極的な発信などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・旬の観光情報を提供する「かまくら四季のみどころ」や「観光マップ鎌倉」の作成、ホームページ「かまくらの観光」の充実などによる情報提供等 ≪775万円≫
- ・飲食店メニュー多言語化事業の支援 ≪負担金 28万円≫
- ・外国語ガイド活動への支援 ≪負担金 110万円≫

◎参考 (H28年度実績)

- ・かまくら四季のみどころ発行数…36万部/年(毎月発行)
- ・観光マップ発行数…15万部/年
- ・外国語マップ発行数…13.4万部/年

◆この施策にかかる経費 () は前年度データ

	2,362万円 (1,463万円)	※全体予算に占める割合 … 0.02% (0.01%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	137円 (85円)	
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	120円 (69円)	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.3人 (0.8人)	

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「「お金の使い方の項目」は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	6.7% (38)	49.7% (280)	25.4% (143)	14.4% (81)	3.7% (21)	100.0% (563)
H27(参考)	4.0% (28)	45.6% (319)	31.2% (218)	14.7% (103)	4.4% (31)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.7%と最も多く、続いて、「効果不十分」が25.4%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	6.4% (36)	53.1% (299)	20.4% (115)	20.1% (113)	100.0% (563)
H27(参考)	7.0% (49)	48.4% (338)	23.9% (167)	20.7% (145)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.1%と最も多く、つづいて「足りない」が20.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 14.4%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	3.9%	0.7%
	ちょうどよい	1.6%	44.4%	2.0%
	効果不十分	2.5%	4.8%	17.8%

平成28年度

		取組を知らない・わからない 14.7%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.6%	1.0%	0.3%
	ちょうどよい	0.7%	41.8%	1.7%
	効果不十分	3.4%	5.4%	21.9%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が44.4%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	30.4% (171)	43.0% (242)	6.4% (36)	20.2% (114)	100.0% (563)
H27(参考)	33.8% (236)	38.9% (272)	6.7% (47)	20.6% (144)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.0%、「もっと力を入れるべき」が30.4%でした。

質問

46 安全で快適な観光空間の整備

…伝統と快適性が調和した観光空間の実現をめざし、観光案内板など観光案内施設の整備と多言語化の推進、公衆トイレやハイキングコースの整備、災害時の観光客への対応、魅力ある海水浴場づくりなどに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・JR鎌倉駅東口の観光案内所の移設・運営委託 <<1,338万円>>
- ・妙本寺(大町)公衆トイレの改修工事等 <<4,369万円>>
- ・公衆トイレ等の維持修繕 <<200万円>>
- ・観光案内板の作成 <<206万円>>
- ・海水浴場開設・運営等 <<6,087万円>>

◎参考

- ・海水浴場開設期間…7月1日(金)～8月31日(水)(62日間)
- ・開設時間…午前9時～午後5時

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1億9,338万円 ※全体予算に占める割合
(1億680万円) …**0.17%**(0.10%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,120円 (617円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	869円 (542円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.5人 (2.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	5.5% (31)	53.8% (303)	25.6% (144)	11.7% (66)	3.4% (27)	100.0% (563)
H27(参考)	3.4% (24)	51.4% (359)	29.9% (209)	11.4% (80)	3.9% (27)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.8%と最も多く、続いて、「効果不十分」が25.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	7.8% (44)	54.9% (309)	19.7% (111)	17.6% (99)	100.0% (563)
H27(参考)	10.3% (72)	51.6% (361)	21.2% (148)	16.9% (118)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.9%と最も多く、つづいて「足りない」が17.6%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数) (3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

取組を知らない・わからない 11.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.5%	2.5%	0.5%
	ちょうどよい	2.8%	48.0%	1.4%
	効果不十分	2.5%	4.4%	17.8%

平成28年度

取組を知らない・わからない 11.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.6%	1.6%	0.1%
	ちょうどよい	3.4%	44.6%	1.7%
	効果不十分	5.0%	5.3%	19.3%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせた、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスのとれている回答の割合が48.0%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	29.8% (168)	49.2% (277)	3.7% (21)	17.2% (97)	100.0% (563)
H27(参考)	33.3% (233)	45.2% (316)	4.0% (28)	17.5% (122)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.2%、「もっと力を入れるべき」が29.8%でした。

質問

47 地域が一体となった観光振興の推進

…地域が一体となった観光振興を推進するため、観光事業者や観光団体、生産者、市民団体など多様な観光主体間の連携の強化、観光資源を生かして収入を確保していくための仕組みづくりの検討などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- 鎌倉花火大会(7月)、鎌倉ビーチフェスタ(5月)などイベントへの支援
 ≪負担金 1,207万円≫
- 鎌倉市観光協会に対する運営費等の補助 ≪4,873万円≫
- 三浦半島観光連絡協議会など、関係団体、協議会との連携、広域観光宣伝、情報交換等 ≪188万円≫

◎参考

延入込観光客数…約2,293万人(H27年)
 (主な内訳)

- 鶴岡八幡宮:1,311万人
- 鎌倉海岸:150万人
- 銭洗弁財天:144万人
- 天園ハイキングコース:41万人
- 県立フラワーセンター:19万人
- 鎌倉文学館:11万人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
 ↓
 「「お金の進め方」に「今後の進め方」は「お金の進め方」の項目はへ
 回答せず」

◆この施策にかかる経費 () は前年度データ

8,574万円 ※全体予算に占める割合
 (7,593万円) …**0.08%**(0.07%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	497円 (439円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	497円 (439円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	2.2人 (1.7人)

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	6.0% (34)	59.1% (333)	15.8% (89)	15.5% (87)	3.6% (20)	100.0% (563)
H27(参考)	7.0% (49)	56.1% (392)	17.6% (123)	14.7% (103)	4.6% (32)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が59.1%と最も多く、続いて、「効果不十分」が15.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	8.3% (47)	59.7% (336)	11.0% (62)	21.0% (118)	100.0% (563)
H27(参考)	12.7% (89)	54.4% (380)	12.3% (86)	20.6% (144)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が59.7%と最も多く、つづいて「足りない」が11.0%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 15.5%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.0%	2.7%	0.2%
	ちょうどよい	2.3%	53.8%	1.6%
	効果不十分	2.8%	3.2%	9.2%

平成28年度

取組を知らない・わからない 14.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.3%	2.6%	0.6%
	ちょうどよい	4.3%	48.5%	2.1%
	効果不十分	4.4%	3.1%	9.6%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が53.8%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	18.5% (104)	54.5% (307)	6.2% (35)	20.8% (117)	100.0% (563)
H27(参考)	20.7% (145)	49.1% (343)	9.4% (66)	20.7% (145)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が54.5%、「もっと力を入れるべき」が18.5%でした。

質問

48 雇用支援の充実

…就職をめざす市民が効果的な就職活動を行えるよう、雇用支援の充実、求人情報や企業説明会といった就労情報の提供などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・湘南合同就職面接会の開催(年1回) ≪13万円≫
- ・求職カウンセリング(月1回)、雇用対策セミナーの実施(年2回) ≪62万円≫
- ・地域若者サポートステーションやかながわ若者就職支援センターと連携した、若者の職業的自立の支援 ≪49万円≫

◎参考

- ・地域若者サポートステーション…働くことに悩みを抱えている若者に対して就労に向けた支援を行っている
- ・かながわ若者就職支援センター…若者の就職を支援するために神奈川県が設置・運営している

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1,215万円 ※全体予算に占める割合
(1,437万円) …**0.01%**(0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	70円 (83円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	70円 (83円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.9人 (1.3人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方の項目は」
「今後の進め方」は

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	1.2% (7)	36.2% (204)	24.0% (135)	35.0% (197)	3.6% (20)	100.0% (563)
H27(参考)	0.6% (4)	34.3% (240)	26.3% (184)	34.2% (239)	4.6% (32)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が36.2%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が35.0%となっています。また「取組を知らない・わからない」の割合は、54の施策のうち5番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	3.9% (22)	35.5% (200)	19.9% (112)	40.7% (229)	100.0% (563)
H27(参考)	3.1% (22)	36.9% (258)	20.3% (142)	39.6% (277)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が35.5%と最も多く、ついで「足りない」が19.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 35.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	0.4%	0.2%
	ちょうどよい	1.2%	32.5%	1.4%
	効果不十分	2.0%	2.7%	18.3%

平成28年度

取組を知らない・わからない 34.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.1%	0.3%	0.0%
	ちょうどよい	0.6%	32.5%	0.4%
	効果不十分	2.3%	3.9%	19.7%

平成27年度

「取組を知らない・わからない」の割合が35.0%となっており、回答の約3.5割がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。
「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が32.5%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	24.7% (139)	32.5% (183)	2.8% (16)	40.0% (225)	100.0% (563)
H27(参考)	27.3% (191)	30.2% (211)	3.0% (21)	39.5% (276)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が32.5%、「もっと力を入れるべき」が24.7%でした。

質問

49 働く環境の充実

…勤労者が心身共に健康で働き続けられるよう、勤労者福利厚生事業の支援、雇用・労働環境の向上などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・湘南勤労者福祉サービスセンターの運営支援《2,494万円》
- ・勤労者のための融資預託、その他支援《3142万円》

◎参考

・湘南勤労者福祉サービスセンター…鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市内にある中小企業・個人事業所の勤労者の福祉向上などを目的に活動している組織

◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

6,252万円 ※全体予算に占める割合
(6,810万円) …**0.05%**(0.06%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	362円 (394円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	188円 (220円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.8人 (1.1人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の進め方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	2.5% (14)	36.8% (207)	15.6% (88)	42.3% (238)	2.8% (16)	100.0% (563)
H27(参考)	0.6%	38.1%	17.0%	39.9%	4.4%	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が36.8%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が42.3%となっています。また「取組を知らない・わからない」の割合は、54の施策のうち4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	7.6% (43)	34.6% (195)	10.5% (59)	47.2% (266)	100.0% (563)
H27(参考)	6.3%	38.6%	9.6%	45.5%	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が34.6%で最も多く、つづいて「足りない」が10.5%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 42.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	2.3%	32.1%	1.2%
	効果不十分	3.9%	1.8%	9.1%

平成28年度

取組を知らない・わからない 39.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.4%	0.1%	0.0%
	ちょうどよい	1.4%	34.6%	0.9%
	効果不十分	4.3%	3.7%	8.7%

平成27年度

「取組を知らない・わからない」の割合が42.3%となっており、回答の約4割強がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が32.2%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	14.0% (79)	33.2% (187)	6.0% (34)	46.7% (263)	100.0% (563)
H27(参考)	16.0%	33.5%	4.7%	45.8%	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が33.2%、「もっと力を入れるべき」が14.0%でした。

質問


50 技能振興の充実

…技能振興の充実をめざし、技能職団体の育成、啓発活動、技能者の経済的社会的地位及び技術水準の向上などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・市民生活の向上に貢献してきた技能功労者に対する表彰事業 ≪23万円≫
- ・鎌倉の優れた技能・技術を多くの市民に紹介する技能祭の開催(10月)及び技能職団体連絡協議会への活動支援 ≪34万円≫

◎参考
・技能職団体連絡協議会…33職種43団体(1,370人)が加盟



特産の彫刻漆器「鎌倉彫」

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

750万円 (512万円) ※全体予算に占める割合…**0.01%**(0.005%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	43円 (30円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.9人 (0.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目はへ

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	2.3% (13)	46.7% (263)	15.5% (87)	32.7% (184)	2.8% (16)	100.0% (563)
H27(参考)	1.4%	45.6%	16.3%	32.0%	4.6%	100.0%

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.7%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が32.7%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	3.2% (18)	45.8% (258)	13.5% (76)	37.5% (211)	100.0% (563)
H27(参考)	4.0%	44.9%	12.9%	38.2%	100.0%

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.8%と最も多く、つづいて「足りない」が13.5%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない **32.7%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	0.5%	43.3%	1.8%
	効果不十分	1.2%	1.8%	11.5%

平成28年度

取組を知らない・わからない **32.0%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.6%	0.4%	0.3%
	ちょうどよい	1.1%	41.3%	1.9%
	効果不十分	2.1%	3.1%	10.7%

平成27年度

「取組を知らない・わからない」の割合が32.7%となっており、回答の約3割強がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。
「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.3%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	16.9% (95)	41.9% (236)	3.7% (21)	37.5% (211)	100.0% (563)
H27(参考)	17.5%	40.8%	3.9%	37.9%	100.0%

今後の進め方については、「現状のままでよい」が41.9%、「もっと力を入れるべき」が16.9%でした。

質問

51 消費者施策の推進

…安心した消費生活がおくれるまちをめざし、消費者被害の発生防止、情報提供と教育機会の提供、消費生活センターの運営、消費者被害の回復支援などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- 消費生活センターの運営 ≪1,443万円≫
- 「暮らしのニュース」発行、消費生活講座の開催等による消費者被害の未然防止に係る啓発事業 ≪43万円≫

◎参考

- 消費生活相談件数…1,532件(H27)
- 消費生活センター…専門相談員による商品・サービス・多重債務など消費生活に関する苦情・相談の受付センター
- 暮らしのニュース…消費生活に関する身近な問題や暮らしに役立つ情報等を記載した情報誌(6,000部×3回)

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3,769万円 ※全体予算に占める割合
(3,817万円) …**0.03%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	218円 (221円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	195円 (195円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (3.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方の項目」は「今後の進め方」へ

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	2.7% (15)	55.2% (311)	12.1% (68)	26.8% (151)	3.2% (18)	100.0% (563)
H27(参考)	2.9% (20)	51.6% (361)	12.7% (89)	27.6% (193)	5.2% (36)	100.0% (699)

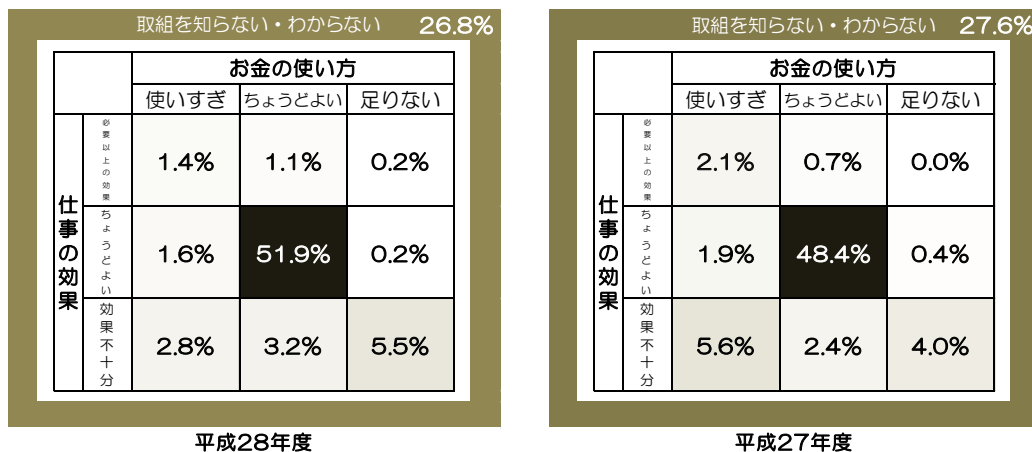
「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.2%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が26.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	5.9% (33)	56.3% (317)	5.9% (33)	32.0% (180)	100.0% (563)
H27(参考)	9.9% (69)	51.6% (361)	4.6% (32)	33.9% (237)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.3%と最も多く、つづいて「使いすぎ」及び「足りない」が5.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方



「取組を知らない・わからない」の割合が26.8%となっており、回答の約3割近くがこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせては、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が51.9%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	10.8% (61)	52.9% (298)	4.4% (25)	31.8% (179)	100.0% (563)
H27(参考)	10.2% (71)	49.4% (345)	6.4% (45)	34.0% (238)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.9%、「もっと力を入れるべき」が10.8%でした。

質問

O-1 市民自治

…「市民のための地方自治」を推進するため、市民自治の確立に向けた意識の醸成、地域コミュニティの活性化、市民参画のための広報・広聴、協働によるまちづくり、地域福祉の推進などに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- ・自治会・町内会が所有する公会堂等の建築改良工事等に対する補助（稲村ガ崎自治会館・大町会館の改良工事など）＜1,310万円＞
- ・見守り支え合う地域づくりを支援するための地域福祉支援室（御成町）及び地域福祉相談室（台五丁目）の運営＜700万円＞
- ・鎌倉・大船各市民活動センターの管理運営＜1,107万円＞

- ・（仮称）市民活動推進条例の検討＜288万円＞
- ・「大船地域づくり会議」の運営等支援＜5万円＞

◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

7億1,916万円 ※全体予算に占める割合
(7億4,620万円) …**0.63%**(0.67%)

◎参考

・大船地域づくり会議…大船地域の住民や団体が主体となり、行政と協働で地域課題を考え、解決に取組む組織（H24.10設立）

あなたの回答

（それぞれ一つの番号に○をつけてください）

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「「お金の使い方」に「今後の進め方」は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「「お金の使い方」に「今後の進め方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「「お金の使い方」に「今後の進め方」は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	4,166円 (4,313円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	4,131円 (4,218円)
この施策に従事する職員数（職員給与費は経費に含む。）	33.4人 (34.1人)

集計結果

(1) 仕事の効果（ ）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	5.3% (30)	53.3% (300)	16.9% (95)	21.5% (121)	3.0% (17)	100.0% (563)
H27(参考)	4.3%	47.2%	16.0%	27.8%	4.7%	100.0% (699)

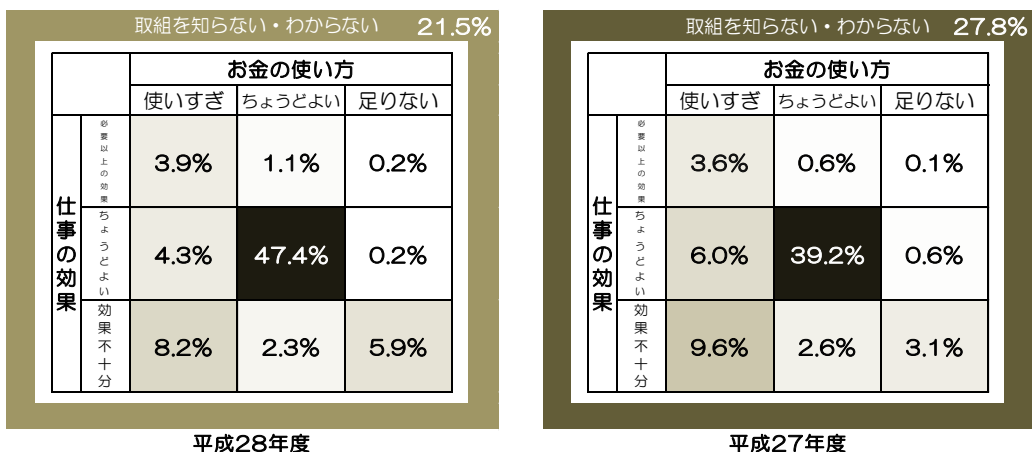
「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.3%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が21.5%となっています。

(2) お金の使い方（ ）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	16.3% (92)	50.8% (286)	6.2% (35)	26.6% (150)	100.0% (563)
H27(参考)	19.3%	42.5%	3.9%	34.3%	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が50.8%で最も多く、つづいて「使いすぎ」が16.3%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.4%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方（ ）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	11.5% (65)	51.5% (290)	9.6% (54)	27.4% (154)	100.0% (563)
H27(参考)	8.9%	46.9%	10.0%	34.2%	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.9%、「もっと力を入れるべき」が10.0%でした。また「力をいれなくてよい」の割合は、54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

質問

O-2 行財政運営

…事業実施に伴う市債(借入金)の返還の他、本庁舎・各支所の維持・管理運営や税務、戸籍の行政サービスの推進など、市政運営に必要な事業です。

■平成28年度の主な事業

- ・過去に発行した各事業の実施に伴う市債(借入金)の返済金 <<40億1,183万円>>
- ・ふるさと寄附金推進事業の実施 <<8,768万円 ※寄附見込1億9,400万円>>
- ・市役所本庁舎の管理 <<2億3,832万円>>
- ・腰越・深沢・大船・玉縄の4支所の管理運営 <<1億6,108万円>>
- ・その他、税務、戸籍、選挙、総務事務などの行政サービス

◎参考

・鎌倉市公共施設再編計画…適正な公共施設の規模や配置の再編、維持管理に関する内容を示した計画(H27.3策定)

・鎌倉市ふるさと寄附金



◆この施策にかかる経費()は前年度データ

162億8,818万円 ※全体予算に占める割合
(127億7,046万円) …**14.32%**(11.49%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	94,349円 (73,814円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	93,285円 (72,485円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	276.7人 (270.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	7.3% (41)	47.6% (268)	20.1% (113)	21.3% (120)	3.7% (21)	100.0% (563)
H27(参考)	4.4% (31)	47.6% (333)	16.5% (115)	25.6% (179)	5.9% (41)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.6%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が25.6%となっています。また、「必要以上の効果」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	30.6% (172)	40.1% (226)	2.7% (15)	26.6% (150)	100.0% (563)
H27(参考)	27.3% (191)	39.1% (273)	1.4% (10)	32.2% (225)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.1%と最も多く、ついで「使いすぎ」が30.6%でした。「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち、もっとも高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 21.3%			取組を知らない・わからない 25.6%		
		お金の使い方			お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	5.7%	1.4%	0.2%	4.0%	0.4%	0.0%
	ちょうどよい	8.5%	36.9%	0.4%	9.6%	36.2%	0.4%
	効果不十分	16.0%	1.8%	2.1%	13.0%	2.1%	1.0%

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が36.9%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「必要以上の効果」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち2番目、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」はもっとも高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	13.3% (75)	47.6% (268)	11.9% (67)	27.2% (153)	100.0% (563)
H27(参考)	10.4% (73)	47.1% (329)	10.0% (70)	32.5% (227)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.1%、「もっと力を入れるべき」が10.4%でした。また「力をいれなくてよい」の割合は、54の施策のうち2番目に高い数値となっています。

質問

0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり

…歴史的遺産の保全にとどまらず、市民が暮らしやすく、誇りに思えるまちをめざすため、鎌倉の魅力や価値を共有するとともに、「住み続けたい、住んでみたい、訪れたい」まちづくりに取り組みます。

■平成28年度の主な事業

- 神奈川県、横浜市、鎌倉市、逗子市で組織する「4縣市世界遺産登録推進委員会」における世界遺産登録に結びつくコンセプトの再検討 ≪514万円≫
- 鎌倉市歴史的風致維持向上計画に搭載した構成事業の進行管理 ≪31万円≫
- 平成28年4月に認定された日本遺産のストーリーを通じた鎌倉の魅力の発信 ≪10万円≫



若宮大路

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

4,033万円 ※全体予算に占める割合
(5,508万円) …**0.04%**(0.05%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	234円 (318円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	4.0人 (5.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せず 項目は へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 回答せず 項目は へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方は」 回答せず 項目は へ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H28	5.5% (31)	46.2% (260)	24.2% (136)	21.1% (119)	3.0% (17)	100.0% (563)
H27(参考)	6.2% (43)	44.3% (310)	22.6% (158)	21.2% (148)	5.7% (40)	100.0% (699)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.2%と最も多く、続いて、「効果不十分」が24.2%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H28	12.1% (68)	48.5% (273)	13.1% (74)	26.3% (148)	100.0% (563)
H27(参考)	16.2% (113)	45.5% (318)	10.9% (76)	27.5% (192)	100.0% (699)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.5%と最も多く、つづいて「足りない」が12.1%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		取組を知らない・わからない 21.1%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.2%	1.6%	0.2%
	ちょうどよい	2.7%	41.9%	0.4%
	効果不十分	5.9%	5.0%	12.6%

平成28年度

		取組を知らない・わからない 21.2%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.7%	1.1%	0.3%
	ちょうどよい	2.3%	39.8%	1.1%
	効果不十分	8.3%	4.4%	9.4%

平成27年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.9%で、この組み合わせの回答の平均値(43.6%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H28	20.6% (116)	40.0% (225)	13.5% (76)	25.9% (146)	100.0% (563)
H27(参考)	19.6% (137)	38.2% (267)	15.0% (105)	27.2% (190)	100.0% (699)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.0%、「もっと力を入れるべき」が20.6%でした。また「力をいれなくてよい」の割合が、54の施策のうち最も高い数値となっています。

■ 主な自由記述の内容

※内容により、要約、個人が特定できる名称等については一部修正するなど編集を加えています。

	自由記入欄
1	今後も良質の街作りを期待しております。
2	世界遺産で登録推進しているのに資料館も博物館もない。 発掘をお願いしたら人員が足りないので1年後になりますから民間の発掘会社で発掘をしろと役所の窓口がすすめる。幕府がひらかれた都市だというプライドを持って文化行政をすすめて欲しい。恥ずかしい。
3	鎌倉は坂が多い町でもあり若い時は景観で住みたいと思う方がいらっしゃいますが年を重ねると住みにくいところでもあります。 階段も多いし…もう少しゆるやかな地形だといいのにと思います。色々な意味で私のいるところは凄く自営業が多くサラリーマンが少ないので平日も家にいる方々が近所のうわさ話をしている。嫌だ。本当に。
4	市役所に用事で行く時があるがまじめで快く応接してくれていると思う。
5	日本全体において問題になっていますが、鎌倉も高齢者向けのサービスばかり充実していて、子育て向けのサービスが目立ったものが少ない気がします。 公共施設の老朽化が目立ち、改築した方が良いものをどんどん直して欲しいです。特に中央図書館のお手洗いはひどすぎます。(乱筆お許しください)
6	環境・文化も大切ですがまずは子供、ご老人たちが住みやすい場にすることが重要と感じます。最近、物騒だと思うので。
7	アンケートにあった様な事業が市民の目に見える工夫をお願いしたい。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の安全と安心を守るべき防災消防の予算が少ないと感じる。消防職員の人員も少なく大きな地震などの時に不安を感じる。 ・市議員の人数は多いと思う。鎌倉市の人口からみればもっと少数でもよいのではないかと？議員の態度も偉そうで気分が悪く思うときもある。 ・先日近所でボヤがあった時消防車に3人？しか乗っていないように見えた。私が小さいころ住んでいたシカゴとかNYで4～5人いたように思えた。消防の人の人数は少ないのでしょうか。
9	市政に期待していません。古い考えにしばられすぎて、新しいことを取り入れることをしていない。
10	鎌倉に住み10年以上経ちますが住みやすい住みにくいは判りません。各々の生活状況によりますので・・・。 でもゴミの有料化とかそれがどれだけ財政にプラスになっているのか、全くわかりません。 生活していく上でゴミは必須な事項。有料化は無くすべき。横浜は未だに無料とはどう判断すべきですか？納得出来ません。

11	子育て世代の（移）住が多いのではないかと思います。バギーや子乗せ自転車が通るには車の往来が多すぎ、道（歩行者用）が狭い所が多く毎回通るのが不安です。 観光の歩行も鑑みた幅の道整備を強く希望します。
12	アンケートに回答する中で、大変幅広い取り組みを頂いていることを知ると同時に、中にはビジネスとして仕組みを作り民間に担務してもらうよう工夫すべき項目もあると感じました。また、このアンケートは大変回答しづらいです。（効果は？ときかれても十分かどうかは分からないです）
13	市の職員が多すぎます。税金が給料に使われすぎと思います。
14	鎌倉は、鎌倉地区（観光・文化）と大船地区（商業）とその他（住宅）と大きく3つの地区に分かれているが、税金の使用区分が鎌倉地区の保全に多くさかれているように感じる。そのために、他市と比べて市民税が高いのは納得できない。住宅地区に住む者にとって、鎌倉地区の文化財は何の意味もない。もちろん文化財保護は重要だが。職員の給与を下げるべき。
15	市に寄付・贈与された土地、施設をNPOに無料で貸し付け、かつ維持管理費内での営業利益活動を認めるべきである。
16	世界遺産はあきらめた方がよい。
17	特に感じる事、意見はありませんが、そのようにのんびり過ごせるのは、市政がよく運営されているということなのでしょう。
18	比較する数値や基準等がわからない。アンケートとしては数値としての判断がしにくく回答しにくい内容です。 対象者を無差別に行ったことは、内容の理解度から疑問があります。
19	大船は、駅を離れると夜などあまり安全と言えない環境なので、もっと街灯を増やすなどしてほしいです。
20	公園設備、子どもの保育施設の充実を図ってほしい。藤沢市、横浜市に比べて見劣りする感じがしてます。休日保育をもう少し使い易くしてほしい。
21	54の施策は重複が多い様に思います。効率化すると約半分では？
22	鎌倉市のまちづくりは非常に難しいテーマと思います。 引き続き市民の意見を聴取し、生活しやすいまちづくりに取り組んで下さい。
23	山も川も海も・・・自然がいっぱい残ってる鎌倉に住んで15年。30年近く住んでいた東京には住めなくなる程、とても住みやすい街鎌倉。子どもの将来を見据えて引っ越してきました。そのかいあってのびのびと子どもらしい子どもに育て頼もしく成長しました。地域の優しい関わりで助けられてきましたので今後は自分が少しでもお返しできるように、温かい街づくりに貢献してい

	きます。いろいろなご意見があり、統計など大変かと思いますが頑張ってください。応援しています！
24	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化社会に伴い鎌倉は子供、若者、高齢者にとって、安心できる市政を力強く進めて欲しい。(高齢者一人住まいのサポート等) ・深沢再開発がまるで無駄金を使っているとしか思えない。 ・消防・救急車の増備、救急医療にもっと力を入れて欲しい。また医療の支援も手続きを簡単にし手厚くして欲しい。
25	<p>何にお金をかけるかは金額の問題ではなく、「どのように使うか」が重要。単に「今までやってきたから今年もやる」という考え方で、安易に無駄なお金を使う必要はない。</p> <p>本当に使うべき部分にこそお金をかけ、または、お金をかけなくてもできる方法(目的のためにお金を集めることも同時に)も考えた方がよい。</p> <p>市役所の窓口対応はとてひどい、と感じることが多い。</p>
26	学童の充実：ただ預かるだけでなく、子どもの過ごす環境や、体に良いおやつを出すなど、保育園の延長に近い形で運営していただけたらと思います。
27	<p>鎌倉という”特別な街”の維持・保全・発展の為にある程度他より費用がかかるのはやむを得ず。</p> <p>住民や観光客からさらに金を払ってもらう仕組みを考えたらどうか(市税UPなど。私は払います)</p>
28	この様な形で、住民の意見に耳を傾けてくれる姿勢は素晴らしいと思います。これからも宜しくお願い致します！
29	空き巣窃盗が後を絶たない。防犯カメラの設置について、補助金を出すなど、自治会の防犯活動を支援する施策を是非検討実施願いたい。
30	<p>鎌倉と聞くだけで皆が憧れる地域ですので、鎌倉のよさをアピールしつつも住む人も来る人にも住みよい都市計画を行って欲しい。(具体的には、電線を地中へ埋める、歩道・自転車道の確保、やたらマンションばかり建てない、ゴミステーションの確保・・・道路や歩道にネットを被せただけはどうか?など)世界遺産をまた目指すためにも、将来性のある都市計画と歴史の保存(*)に期待したい。</p> <p>(*)新築していくものから、家屋の色(屋根や壁の一部)を統一して鎌倉を街として景観を統一していくなど。また全てを最新にするのではなく、昔のものも大切にする。</p>
31	市職員が過多である。特に支所。
32	世界遺産などに力を入れる前に現在の子達が通っている保育園や学校の整備、職員の質向上のための研修、報酬アップ、公園・スポーツ広場の整備に力を入れて欲しい。歴史も大切だが今生きている人の方が大切。市長も市議も市職員も子どもがいるんだからわかるはず。しっかりして下さい。

33	川崎で働き横浜より転居して参りました。環境を楽しみながら生活を送っております。1つ、教育費が貧しすぎる気がします。人も物も足りない。わらばん紙を40年ぶりに見ました。
34	経費が記載されていたが、あまりピンとこなかった。
35	福寿カードを使用できる寺院が減少している。全ての寺院を利用可能としてほしい。
36	鎌倉市は市民生活よりも観光地として、文化遺産等の保全に力を入れているように感じます。 住民税等の課税について、他の地域よりも高いイメージがあるのですが、それに見合う生活の補助がなされているか疑問です。
37	防犯に関することなのですが鎌倉市台から鎌倉市大船を行き来する歩道橋が見渡しも悪く使いづらくてなんとかしてほしい。危険でもあり犯罪とかが発生しそうで子供達が使用するのにこわい感じがある。なんとかしてほしいです。
38	アンケートの企画、ご苦労様です。鎌倉の町をこよなく愛しています。これからもがんばって下さい。
39	本アンケート中、紙面の制約もあるが、主な事業として記載されている項目の合計金額からして、経費を説明しきれていないため、情報不足を感じた。
40	<ul style="list-style-type: none"> 生活道路の舗装や塗装があまりされていないと思います。 住宅の老朽化している所もあり景観もよくない所もある。ぜひ見直し検討していただきたいと思います。
41	観光都市鎌倉としては、客数の増加は望ましい事であると思うが、居住者としては最近では不便な事が多くなって、快適な生活とはいかない事に不満が出る。例をあげればきりが無いが東京五輪が恐ろしい気がする。両手をあげてwelcome とは言えないと思うし年寄りが普通に生活出来る様な環境が欲しいだけ。
42	<ul style="list-style-type: none"> 自転車が通りづらい。 今まで通り、緑を守って欲しい。
43	博物館もないのに、年中どこかで土を引っくり返し、遺跡(物)発掘をしているのはおかしい。 役所など人類のついでにあるもの。歴史のムダの長物だ!
44	暴走族や、旧車会の騒音に対しての政策や対策を行ってほしい。
45	海岸、海岸線の維持、保存について意識を高めるべき。今のまま、車線を増加して海岸を破壊していたら、大切な観光資源を失う。
47	年々、観光客の増加のため、市に在住している者からすると悪い面も多々あります。例えば「江ノ電」は短い車両なのに乗客が多く、住民が何台も待たないと乗れないことがあります。運賃も高いです。もっと市に在住している市民には割引をすとか、優先的に乗れるようにしてほしいと思います。市民と観光客を同扱いにしないでほしいです。

48	<ul style="list-style-type: none"> ・税金が高すぎて、他の市に比べて貧困者が増加していると思う。 ・市の職員の給料が高すぎるのでは？
49	はやく歴史考古館を駅近く建てること。埋蔵物が風化しないように。
50	<p>問9-9については、近隣他市と比べ公園に魅力を感じません。折角鎌倉には緑地が多くあるのに、休日に子どもと出かけ、1日過ごせる様な場所が無いのは残念です。</p> <p>(本来なら鎌倉中央公園に行きたい所を、藤沢市の森林公園の方が子どもに人気なので、やむなく市外へ遊びに出かける現状です)</p>
51	<ul style="list-style-type: none"> ・海の家シーズンの「おとだま」はやめて欲しい ・海辺でのマナーを強化して欲しい
52	<ul style="list-style-type: none"> ・渋滞解消に向けて信号機の運用など、警察との連携により交通の円滑化を図っていただきたい。 ・住宅地内道路の舗装が老朽化して危険。また、交差点に止まれの表示がなく、ミラーも少なく危険なので、対策願いたい。(寺分 大平山)
53	<p>日頃より良い街づくりに精を出していただきありがとうございます。</p> <p>住民として夏のゴミのポイ捨てが気になります。ゴミの戸別収集は経費がかかりすぎるので必要ないと思います。</p>
54	市役所の皆様いつもありがとうございます。海から一番遠い地域に住んでいるので正直鎌倉というより大船市民という感覚です。こちらの地域もより活性化できれば良いなと思います。
55	<p>多くの事業を実施している事は理解できました。大変ですね。</p> <p>予算配分の細かな部分、その適正さは評価できませんでした。</p> <p>ただ多くの財政が地元還元されるよう、東京や他県の業者に頼らなくて済むように配慮されるべきと考えます。</p> <p>宜しくご検討下さい。</p>
56	<p>高い税、その還元により公共施設を構築すべき。</p> <p>近隣、他市の人達からもこれとってないね、と言われ、職員の給与になっているのか、と口にされてる。</p>
57	市民の立場にたった懇切丁寧な対応とサービスをお願いします。
58	私感ですが、緑のすき間があると、市は除去して宅地化している。何か緑にうらみでもありますか？
59	<p>市職員の不正が多すぎる。伝統に甘んじてるんでいる気がする。</p> <p>もっと民間からの力を入れるべきだ。</p>
60	中心部だけでなく、それぞれの地区にも力を入れていただきたいと思います。
61	中途半端なことは止めてほしい。やるべきことを明確に、そして集中してほしい。
62	アンケートの設計が残念。子育てに関しても横浜市の方が良かった。鎌倉市に引っ越して良かったと思うことは特にない。

63	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源は大切ですが、休日は観光客が押し寄せるせいで、乗れない事がある。よって家族で台に引っ越しました。 ・夏、海辺は夜もうるさく、とても迷惑。観光客も大切ですが、鎌倉に住んでいるのは鎌倉市民です。鎌倉市民ファーストをお願いします。 ・また、韓国人による仏像破壊行為がありました。鎌倉ではまだ起きていないと思いますが、対策をしっかりと見直して頂きたいです。(市内の寺社仏閣に対して)
64	とても良い所だと思います。
65	観光地として、一部だけの景観ではなく、全体として取り組んでほしい。例えば、電線の地中化など。市として全体に目を向けてほしい。地価がもう少し安くしないと若い人達が住みにくいのではないか？
66	私は鎌倉武道館の体操教室に長年通っていますが、車で通ってこられる方々も大勢いらっしゃいます。その方々が高齢になり、運転をやめると同時に通われていた健康教室などを辞められるのが残念です。何とか、そのような教室の時間に合わせて無料バスを走らせるなど、車以外でも気軽にスポーツを楽しめるようにできないか、ご検討ください。
67	できればこれからも鎌倉市に住み続けたいと思うが、住民税が他の市と比べてやや高いように感じる。 公共施設（運動ができる施設など）がもう少しあれば、健康促進にもつながると思う。
68	多少の不便は覚悟の上で移り住んでいるので、昔ながらの景色等残せるよう。整備ありきの強引さが少し気になる。すでに車の通るアスファルトなどは修繕が必要とは思いますが、切通しや洞門のような昔からある場所を崩すような事にはお金を使ってほしくない。 そのまんまの姿が保全できるよう知力とお金を使ってほしい。どう手入れすれば良いか考えず危険なまま放置して危ないから消すというのは変だ。
69	鎌倉に住んでいると言えば、対外的には良好な反応がある。 しかし実際に住んでみると、隣接市に比べて市民サービスは劣っている。 我々の税金が効率的に市民サービスに活かされているとは思えない。
70	学生に対するアンケート（質問項目）が少ないと思った。
71	海や公園での犬の放し飼いは反対ですが、海浜公園などに小さなスペースでもドッグランがあると嬉しいです。
72	市政について特段の意見はありませんが、鎌倉は他の地域に比べていろいろな意味で恵まれた環境にあると思います。
73	1.75才以上で車運転免許証を返納したら市バスの補助をするとか？ 2.土日の市役所駐車場利用は市民であれば割安にする。特に高齢者。

74	今回のアンケートは意味がありません。他の国、他の自治体との比較ができないのに良いも悪いも分かりません。税金のムダ遣いです。市長選挙の年ですので、妙にカングッテしまいます。
75	観光客受け入れに工夫が必要。
76	<ul style="list-style-type: none"> ・入場料を取っている寺院等は、税金を納めていますか。 ・市会議員の人数を減らすべき。
77	<p>1.ゴミ袋の有料化でゴミは減らない。生活上出るゴミは必要量が決まっていて有料化しても意味がない。自治会に入っていない人が規定外のゴミ袋で出して班長が散らかったゴミを片付けて自費のゴミ袋にて出し直しているのが現状であり悪政である。</p> <p>2.歩道が狭くて歩き難い。観光客も不便と思います。</p>
78	このアンケートも、例えばマークシートにする等効率化できるように思います。大船に住んでいると年配の人は元気で若い家族も活発で活気があると感じます。その分やるべき事も多岐に渡ると思います。必要なことに十分な人、コスト等のリソースをかけられるように、本質的・効率的に活動していただく事を望みます。
79	市役所の人が多いのに驚きです。
80	<p>交通渋滞改善の為の検討ばかりでなく、早く施策を実施して、問題解決の積極的な姿が市民に伝わるように。</p> <p>新しい焼却施設の建設も同様に早く進めるべき。夏の海岸のマナーも、厳しい規制を実施して、鎌倉市民（小さな子供達）の目線で安全が保てるように！</p>
81	レイウェルが閉鎖されて数年がたち、代替の施設は作られず、行政センターの利用日が（一時的とはいえ）減らされ、芸術館も利用出来なくなっています。オリンピックや外国人観光客に浮足立つ前に、市民が「何をして欲しいか」を知ってほしいです。道路整備も、ベビーカーや車椅子で歩きまわってみればどこをどう整備するべきかすぐにわかります。北鎌倉の岩トンネルも早急に開通をお願いしたいです。
82	問17は、「1」と「2」しかないが、経済的、年齢的などから「1」ではなく、「住み続けざるをえない」のが実情です。
83	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の各地域でどういう役割をもたせるのかというランドデザインが欲しいと思います。 ・子どもの教育については、国際社会で活躍できるような考え方・社会性などに力を入れてもらいたい。 <p>鎌倉市全体の100年後の絵がない（見えない?）。その達成の為には途方もないお金と交渉事が発生することは想像できますが、各出費が、その絵に向けたランドデザインの一部であることが、納得出来れば楽しみになります。</p>
84	<p>文化・歴史的都市としてあってほしい。商業の振興に傾斜すると生活に影響してしまう（混雑など）。</p> <p>ゴミ問題は大切。ゴミの戸別収集はできないか。</p>

85	子育て家庭にもっとやさしい市になってほしいです。
86	美観上、電柱・電線無くすべきです。小町通りだけでなく、全体に！！
87	電柱を地下に移動してほしい 電柱をなくしてほしい
88	<ul style="list-style-type: none"> ・私は、85才になる老人です。ことに駅周辺の道路のタイルの浮いた所にカーブが引っかけりよくつまづきます。観光客の方がひどい転び方をしているところを見たこともあります。 ・これは、市には関係はないことと思いますがセットバックしたあとに残っている電柱が道路の中を狭くしていることが残念に思われます。
89	<ol style="list-style-type: none"> 1.観光事業の拡大に伴う、交通の充実化、安全化の推進施策への集中（もうけへの転換）。 2.自然保護（維持）しながら自然エネルギー創出（研究施策）にて、市自身の財政補助。 3.土日の交通流入規制（個人乗用車）と周辺駐車場の充実化（太陽光充電設備付等）。 4.補助金はリターンがない（効果が見えない）ので、低金利貸付をプラスする。 5.バス停に太陽光発電（PV）付屋根、歩道側土地の高額買取（北鎌倉）。
90	少子高齢化に伴いより住みやすい市であると大変ありがたく思います。
91	公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進という項目がありますが、もう少し積極的に市民が自分の車ではなく、バス等の公共交通機関を選びたいような、市全域に影響する政策が実現すれば良いと思います。また既存の住宅地が余っている時代に今も山を削って新たに造成工事が行われています。既存の住宅地を利用したくなるような政策を考えて下さい。それによって緑の保全、古都の景観を残し「良き鎌倉」を残して下さい。
92	<p>問9の全般について、成果が見えない、乃至は知らないで判断材料に乏しく、答えが難しい。</p> <p>観光振興を推進する為、予算確保の為の調査のような印象を受ける。</p>
93	情報発信をもっとやって欲しい。
94	<p>これからの市政を支えていくには若者の人口（若い世帯）を上げることが大切だと思う。</p> <p>そのためには子育て、教育面での充実をはからないといけないと思う。また企業の誘致などもすすめてほしい。（住民税の負担率を下げる工夫）</p> <p>自然豊かですばらしい市と思うが、住みやすいかと言われれば藤沢市と比べると住みづらいと感じる。</p>
95	古都らしい佇まいがもう少し欲しいと思います。如何に個人の自由といえども、黄や緑の景色の住宅は町の美化を損ねます。世界遺産登録は、先ずそこから正すべきです。

96	<p>やることが遅い。市長が若くなくても古い体制のまま、効率よく仕事が進んだり、発想の若返りが行われているとは思えない。ゴミ袋の高価格は何とかして欲しい。他地域の人に聞いても、驚いている。</p>
97	<p>1.メリハリを付けた施策を希望する。何でもかんでも広く活動するのではなく、集中すべきと思う。</p> <p>2.市外からの観光客に楽しんでもらうことは考えなければならないが、これにより市民の負担が増えるのは困る。</p> <p>3.大企業が少ないので税に限界がある。税の増える方法を考えるべき。但し市民の税は現状が限界。</p> <p>4.市長に優秀な参謀を付け、画期的な施策を打ち出して欲しい。施策がマンネリだ。45年在住しているが、鎌倉はよくなったというイメージがない。</p>
98	<p>アンケートを見た時あまりにも項目が多く、答える気がうせました。</p> <p>返答した結果、市の施策を考える良い機会になったと思いますが、もう少し簡単に答えられるアンケートにするべきと思いました。それぞれの主な事業を読むと、お金の使い道が悪く、市民に意義が届かず、効果不十分になっていると思いました。</p>
99	<ul style="list-style-type: none"> ・大船駅東口付近が汚い。 ・大船の道路（歩道）のデコボコが酷い。つまづく時がある。 ・朝のカラスのゴミ荒らし対策がされていない（お店が外に出してる袋） ・モノレールに乗る湘南白百合生徒のマナーが悪い。
100	<p>現状高齢者が多いので、高齢者向け行政が充実していると思うが、次世代の転入がないと未来はない。</p> <p>観光で人気の街と住みたい街は少し違うと思うので、多くの人が住みたいと思う街づくりを進めるべき。</p> <p>子育て支援環境は隣の藤沢市の方が良いと感じている。</p>
101	<p>小学校のトイレや鎌倉の観光地のトイレは和式が残っており、とても使いにくい。</p> <p>今の子供は和式トイレの使い方がわからず洋式トイレがなかなか順番で大変らしい。</p> <p>外国人が多く来る鎌倉のトイレの整備も進めて欲しい。</p>
102	<p>鎌倉市は高齢者は住みにくいと言われている。</p>
103	<p>一部の強い声しか反映しておらず、市民全体の声を反映しているとは思えない。</p> <p>また、財政が上手く回っていないのにゴミの分別を多くして、予想以上に費用がかかり、有料化など本末転倒だと思う！</p> <p>一般企業にいて、同等の事をしたらどうなるか、考えてみていただきたい。市民が働いたお金で、何をしているか考えてみていただきたい。</p>
104	<p>見上げるとくもの巣のように電線が広がり、狭い歩道は無数の電柱に占拠されています。防災上の観点からも電線の地中化は急務です。29の地震対策の事業に加えて頂きたい。</p>

105	アンケートの内容が濃いので、答えるのに時間がかかります。 →本当に調査したい内容をしぼってアンケートした方がよいかと思います。
106	鎌倉市内の緑の保全にしっかり取り組んで頂きたいと思います。山を崩して大規模な住宅地をこれ以上作って欲しくありません。それより空き家再生に力を入れて住み良い町にして頂きたいです。お願いします。
107	緑地が開発されてきれいになるのなら理解出来ますが笛田公園の所は樹木が伐採されて荒地の草が茂っています。下の住宅のところにも大雨の時は危険を感じます。緑地の開発に指導を徹底してもらいたい。
108	道路整備（舗装・歩道等）をもっと積極的に取り組んで欲しい。
109	・観光振興で住みづらい街になっている。 人・車が多過ぎて、鎌倉駅周辺に近付けない。銀行に行くのもためらいます。 →歩道は狭くガタガタ・・・地域格差があり過ぎる。 ・夏の海は子供と一緒にいけないほど風紀が乱れている。 →朝の夏の海に行った事ありますか？最低です。
110	世界遺産への登録の取り組みよりも、現状の鎌倉を良くしていく方へ、お金も人も使ってほしい。
111	駅からずいぶん離れた土地に住んでいます。観光客の方などめったに通りません。ですが風致地区とのことで土地の4割しか家を建てる事ができません。子供部屋の数を1つしか作れず子どもの数を増やす事ができません。風致地区にするエリア、もう一度考え直してくれませんか。お願いします。 ↑若い世代のママ達、みんな言っています。鎌倉、いい所だけど住みにくいです。
112	公共交通機関の輸送力の向上のために、デマンドバスの導入を希望します。
113	職員給与費の記入がありますが、人員記入がないので参考になりませんが・・・。 アンケートに、職員給与費が適切かどうかも入れた方がよいと思います。 市民目線で・・・良く働いている職員と、そうでない職員の落差が激しい様に見えました。
114	アンケートに参加して施策の多さに驚き、すべてに関心があった私は反省と、皆々様のおかげでと感謝しました。
115	各年度毎に市政の施策について専門家の評価を受け、それを公表すべきと思います。
116	暇な老人達の過干渉、噂話、子供に悪態をつくなど、困っています。もっと老人達がコミュニケーション、活躍する場所の提供、身近な子連れ夫婦への過度な期待、うさばらしを少なくして欲しいと思います。
117	1歳、3歳、7歳の子供がいますが、医療費は無料ではなくてもいいと思っています。もちろん助かりますが、お金は大切に使わなければいけないということを忘れてしまうからです。ゴミ袋を買うようになってから、ごみを減らすように心がけ、実行しました。良い事だと思います。同じように、税金も大切に

	使って欲しいと思います。どう使うかも大切ですが、いかに使わずに工夫するか、市民の力を活用することも市政だと思えます。
118	・他の地域に比べて、医療機関が充実していない・道路や公共施設が貧弱である・国の予算が史跡に対してどのように使用されているか不明
119	観光で生きていく以上インフラ整備ができていない（トイレ・駐車場・歩道など） 住民を大事にするなら道路・買い物の便利さ、交通機関など充実すべき。
120	海外他観光客が多い昨今、トイレの数が少ない。
121	あまり市政に関心がなくて申し訳ございません。本当は予算と実績はわからないのが大部分ですが、「ちょうどよい」に〇をしたのは今までこの予算でやってきたのなら、これで良いでしょうというつもりで〇を付けました。
122	このようなアンケートは、費用対効果が低いと思うのもったいないと思う。近隣の市町村と比べ子育てサービスが弱い。妊婦健診の補助とか。幼稚園の補助とか。人が優しくて良い。ゴミを減らすことに予算をつけすぎ。
123	私は86才になります。鎌倉で老人になり数々の健康福祉を受け、健康で過ごすことが出来有り難く存じます。 時折テレビで貧しい子供の事が報じられます。鎌倉はどうか分かりませんが、老人はもう充分福祉を受けて居ります。どうぞ子供達もそれ以上に保護して下さいませ。御願ひします。
124	ふだんのご努力に敬服致します。
125	ずっと住み続けたい街です。
126	ティアラかまぐらへの補助って具体的に何に使われているのか？ 鎌倉市の妊婦健診の補助金の額が少なく、次の子を産むにあたって働いていない母親（収入の少ない家庭）にとって大きな負担だと思えます。 市民税が高い割にゴミ袋も高い。もう少しどうにか出来ないのかと思えます。
127	このアンケートはむずかしすぎてわからない。
128	・外部から来た人にとって駐車場があまり無く不便ではないかなと思う。 ・海岸方面に行く場合バスがあまり無いと思う。鎌倉に来た人達は不便でしょうと思う。 ・郵便局（本局）の前から下馬に向かってもう少し、年寄りの人達や荷物・赤ちゃん等と一緒に、簡単な腰かけるだけの椅子があればと思う。
129	私は、大船地区に在住していますが、最近マンション建設が盛んです。旧市内は建築制限等は定められていると思えますが、当地区は無制限であると思われまます。 いずれ景観、日照問題がおきる可能性があると思えます。建築（高さ等）制限の制定は必要と思えます。

130	<p>個人的な事ですが、ごみ出し時、カラスがごみをまき散らかした物を近所のお年寄りが片付けています。</p> <p>若い人は働きに出ていたりして出来ません。環境というなら、まずそこに行政が入るべきではないでしょうか。</p>
131	粗大ゴミ回収シールがはがれやすく困っています
132	外部委託できる事業は、検討してほしい。
133	<p>いろいろな取り組みがこんなにもあるとは知りませんでした。</p> <p>市職員の御苦勞がわかります。がんばって私達をこれからも守って下さい。</p>
134	<p>とにかく道が狭いと思います。1才の子どもがいるのですが、ベビーカーで通りにくい所がたくさんあります。</p> <p>台在住なのですが、横須賀線を越えるための陸橋の坂の狭さ。毎日一苦勞です。モノレール下の歩道はいつまで工事してるのですか？時間かかりすぎです！！</p>
135	<p>生まれてからずっと鎌倉に住んでいます。これからも住み続けたいと思っていますが、土地、住宅の高騰で難しくなっていくのでしょうか？</p> <p>代々鎌倉に住んでいるので地主の問題もあります。高騰な地代でやむをえず出ていく方もいるそうです。</p> <p>もともと住んでいる者がこれからも住んでいけるようにして下さい。</p>
136	<p>国は在宅介護を主体にしようとしています。老々介護者にとっては物心両面で負担が重いです。</p> <p>特別養護老人ホームを増設して、在宅老々介護を解消してください。</p>
137	観光に力を入れているとの市政と伺っていますが歴史的遺産を大事にしているとは言い難い面も有ります。
138	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉というイメージで物価が高いように思う ・総合病院が少ない ・高齢者に対する市からの補助が少ないように思う
139	<p>世界遺産登録は今の緩んだ規制では無理でしょう</p> <p>本当に歴史的遺産として生き残り観光地としての質の向上を望むのであればまずその為の意識作りや街作りに集中すべきです</p> <p>多少の犠牲はあるでしょうがこれから先永い世代に渡って今の観光地鎌倉を継続させたいのであれば当然の事だと思います</p>
140	<p>久しぶりに市政について資料を読ませていただき、皆様の努力に感謝しています。</p> <p>日頃、あまり関心のなかった部分については解答も難しかった様です。出来るだけよく考えて記入いたしました。</p> <p>京都、大阪、東京、鎌倉と転居し、長い間鎌倉市に居住させていただいています。これを機に市民も努力しなければならないと思っています。</p> <p>総合してバランスのとれた市政だと考えています。ありがとうございました。</p>

141	総合的に合格と思います。
142	川崎市(?)等でやっている独居老人用の有線を設置していただきたい。(設置時のみ自己負担で可(一過性))
143	税金が高い!
144	<ul style="list-style-type: none"> ・今泉、福泉交差点から今泉小学校へ行く歩道は路面がガタガタとても車椅子では通行できない。改善希望。特に公園の前は傾斜大で転倒必至。 ・路面改修され、きれいな道路が、側溝交換、ガス工事、水道工事等で掘りかえされている。関係部署連携し、ムダのない工事を! ・若宮大路:観光業者(荷降ろし等)の駐車車両が多過ぎる。せっかくのメインストリートのスマートさがなくなっている。
145	カバーレターのみ英語で質問はすべて日本語なので、英語バージョンもあればよいと思いました。
146	横断歩道を新設していただきたい。小学校へ依頼しても何年も新設されない状況です。
147	インバウンド収入が増えている今、観光への着手をより行っていくべき。周辺商工業と共に市の収益を上げ、回すべきところに回せる収支を。
148	予算が総花的!NO.18の施策の予算額が突出!! 過剰なサービスは不必要です。市職員の意識改革及び削減を希望します。
149	質問が多すぎわかりにくい。封筒の広告で市役所の発送人がわかりにくい。
150	大船駅を見ても分かるように、横浜市と鎌倉市の都市計画の意識の違いを感じます。また、子供や高齢者に対する公共手段の割引(バス etc)も他都市と比べて、待遇の悪さを感じます。さらに、選挙前だけ市長や議員のビラ配りが増えるのも、パフォーマンスとして受け取っています。朝の駅前街頭も、市民は冷静に捉えています。もっと堅実な市政を求めます。最後に、北鎌倉駅近くの通行止め(崖)を早急に対処していただきたいです。
151	<p>鎌倉は自然に恵まれ、かつ歴史的な遺産があり大好きです。</p> <p>ただ45年住んでいる間に鎌倉の住民税が高かったり、市職員の給料が高かったり、無駄遣いが多かったのを目にしました。正直今どうなっているか、細かくは分かりませんが、市長や議員が職員と仲が良い時は無駄な出費が多いように思います。もちろんお互いの協力は必要でしょうが、程よい距離と緊張感を持って仕事をして下さい。</p> <p>本当に鎌倉の水中花火大会がなくなったのですか?残念です。</p>
152	特に住民に住み心地の良い街作りをお願いしたく。
153	設問に対する答えの項目に当てはまらないものが多く、回答に困った。取り組みは知っているが効果は直接関係していないのでわからなく、取り組みを知らないのも回答するしかなかった。金額も具体的なことがわからないので決めら

	れない。尚、この調査が市民の意識調査の参考になるものとは思えない。
154	いつもありがとうございます。今後もよろしくお願いします。
155	えらそうな人が大勢住んでいるようでやりにくいことが多いと思われます。しっかりとした目的を持って、進んで下さい。もう老人になってしまいましたので、鎌倉に生まれた者として、せつにお願いします。
156	<ul style="list-style-type: none"> 安全な歩行空間の確保にもっと力を入れてほしい。 <p>住宅地内の坂道でカーブの強い所が歩行者にとっても危ない。カーブの山になっている所にポールなどが1本あるとだいぶちがうと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑地保全是自然のままが良い。 <p>手を入れ過ぎるとどこも同じ公園になってしまう。</p> <p>自然にある植物の保全も必要ではないか。めずらしい植物が公園になった時全てなくなってしまう。</p>
157	ムダな予算は省くべきだが、必要なものには予算をつけてほしい。
158	鎌倉は特に歴史的遺産や、他の地方ほどの自然の豊かさがあるわけではなく、観光しやすい地理的条件が良いだけで、世界遺産登録に向けての活動はいらなないと思います。観光客増加はこれ以上必要ありません。
159	<ul style="list-style-type: none"> 山を崩し住宅を建て売り続けている現状。(傾斜地は地震に弱いと史料) 小町通り、神社、仏閣周辺の商業施設の風情のなさが問題。建設要件を決めるべき。 京都の様に文化を体験できるよう推進すべき。たからの庭の和菓子体験に行ったが、同じものを作るもので価格、内容共に京都よりかなり異なりがっかりだった。
160	よくわかりませんが大変だと思いますので皆さんがんばって下さい。
161	市民の生活環境の為というより観光客を呼び寄せることに重きを置きすぎ。観光客が来る所だけ見栄えを良くしても、市民が生活しやすくなるわけではない。道路に関して、観光客が訪れる所はしょっちゅう工事をして、住宅街のヒビだらけでボコボコのくぼみができている道路はずっとほったらかし。市役所の職員の方のミスが多いのも気になる。渡し忘れ、伝え忘れのせいで二度手間、三度手間は何度も経験している。世界遺産登録を目指すことより、もっとやらなきゃいけない事があるのでは？
162	<p>規制が多いのに固定資産税が高い。</p> <p>市議員が多すぎる。</p> <p>緑の保全というが市の建物の周りの掃除をしない。</p>
163	<p>「祝日には、国旗を揚げましょう」キャンペーンをしたら良い。特に商店街では、皆一斉に国旗を掲揚したら、美しい景観になると思います。市役所、各商店で国旗を販売し、手軽に購入出来る様にしたら良い。</p> <p>子育ては、親が家庭でしっかり育て、躰をしてほしい。すぐ保育所等、施設に</p>

	預けるという世の風潮を考え直すべきではないか。子供の立場から思う、という点が全く欠けている。親は子供に対し、責任があるのです。
164	ホームページ等見られない環境の人にも、もう少し市広報の内容を詳しく、のせて欲しい。
165	転居して来たばかりでまだ何もわかりません。
166	1.アンケート質問について、身近に問題がないため「ちょうど良い」の回答が大部分となった。 2.人間の望みはキリがなく、今後更に行政施策が増えると思うが、財政赤字の問題の対応は？（一番知りたい所です）安易な増税は避けたい、市民ボランティアの活用などの検討を願う。 3.アンケート各質問の支出額について、維持・管理費部分と真水の部分の明示を願う。
167	・高齢化に伴いそちらに予算が使われるのはわかるが、未来を担う若者にももっと予算をあてて育てることがこれからの鎌倉につながるのではないかとと思う。 ・またもう少し税金を抑えて頂きたい。教職員についても高齢が目立つのももっと若い先生方の採用を積極的にして欲しい。
168	いつもお世話になっています。 問10について「重要でないと思うもの5つ」についていずれも重要な施策であると思い記入はしておりませんのでお願い致します。鎌倉で育った者として誇りに思っています。自然に恵まれていると思っておりましたが常盤に建設されたマンションには失望しました。今後、そのような自然を壊す事のないようお願い致します。このような機会を得ることができましたので一筆書かせていただきました。 どうぞこれからも鎌倉が良い市でありますようご尽力お願い致します。
169	・観光より市民を大切にしたい市政をお願い致します ・環境破壊を行い住宅地が乱開発されている（岩瀬、山崎、手広、城廻等） ・鎌倉市街地への一般車両（住民車両除く）通行禁止（年末年始実施のものを365日行う） ・寺社拝観料、駐車料金等観光に関する全ての品目に寺社等の管理費として上乘せ徴収を行う
170	鎌倉市が市民の為に何をしてくれているのかわからない。 高い税金を取られているのににもかかわらず住宅街の道路は舗装は平成の始めに行われただけでデコボコ。 高齢者は舗装？から頭を出した小石につまづかないように歩かなければならない。 笛田公園への下り階段を活かしたのは良いが草ぼうぼうで（今は枯れ草）急な坂道をビクビクと昇り降りしています。市民に不親切。

171	津波の避難場所用、高層ビルを作るべき。
172	鎌倉市本庁舎整備方針（素案）では移転候補地の検討が不十分であると感じました。 また、本市より規模の大きな藤沢市庁舎の延床面積35000㎡。建築費用186億という事例を考えると算出された庁舎の規模や建築費用にも検討する余地があると思います。本計画は、周知不十分であり、再度広く市民に賛否を問うべきだと考えます。
173	市政についてあまり関心を持っておらず役に立つ様な解答になっていないと思います。個人的に鎌倉は災害も少なく住みやすい街です。ただ、他市町村と比べると物価が高いと思います。
174	大船駅に比べて、鎌倉駅、北鎌倉駅は狭く混雑しています。JRと協議して、もっと整備する事が必要と考えます。
175	「鎌倉」の良さをさらに高め、市民が住みやすい＝住みたい街とすべく、厳しい予算の中で大変でしょうが、市政運営お願いいたします。
176	観光都市鎌倉は寺社仏閣を税の面でも優遇していると思う。色々問題はあろうが、震災の時の避難場所とか、もっと市民に協力すべきだと思う。
177	<ul style="list-style-type: none"> ・排出物に対する焼却設備が不十分だ。現状では行き詰まってしまうのではないかと。住民に納得出来る説明をし、十分な予算立てをして欲しい。 ・事件が発生した際に活用される防犯カメラの設置に対する助成を積極的に行って欲しい。
178	<ul style="list-style-type: none"> ・主婦にとっては道幅が狭く、物価が高い鎌倉地域に住みたいと思わない方が多い様です。 ・大多数の市民は目の前で起きている作業（例えばごみの収集）で市が動いている事を体感するのではないのでしょうか。「主な事業」や「この施策にかかる経費」と「実態」との対応が具体的でないうえ、そのような目で、日頃の施策の実施状況を見ていないので、いきなり「仕事の効果」を聞かれても答えに窮します。敢えて答えるならば「実態から離れたどんぶり勘定の表層的な（感情論的な）印象」になりかねません。施策の可視化に対する努力は認めますが、もう一工夫が必要だと思えます。
179	JR 藤沢～大船間の新駅について詳しく知りたい。
180	ゴミの新焼却施設の早期建設を望む。
181	公平性と費用対効果の観点で最適な住民サービス実施のため、日々努力いただき感謝しています。 今後も自然や歴史遺産等を適切に維持しながら、観光収入や住民税以外の新たな財源確保や仕事創出に向け、住民の意見を取り入れた計画の立案と実施に期待しています。

182	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ焼却場を早く作って欲しい。 ・高齢者、低所得者に対して、もっと生活ができるようにして欲しい。 ・観光に対する案内が不十分なので、もっとわかりやすくして欲しい。
183	北鎌倉駅の大船側に改札をつくってほしい。
185	世界遺産に承認されるのはむしろ嬉しいと思う。だから、このようなことにお金をつぎこむよりも教育、福祉、バリアフリーその他、人々の生活に直結することに力を入れてほしいと思う。また不動産（山林？）の買い占めもやめた方がよい。
186	難しいアンケートです。ほとんどが分からないので答えようがありません。重要でないものの選択は特に難しかった。
187	観光に力を入れることに反対はしないが、人を集めることに特化しすぎており、インフラ、道路交通への対応が遅れており、休日の混雑ぶりや、観光客の低いマナーは、市が放置しているとしか思えません。市民としては、行政がしっかりバランスよくやるべきと思います。
188	鎌倉市は歴史的遺産が多く、魅力のある町ですが、生活に関しては税金含め、支出が多く、また、市民サービスがちょっと足りていない町と考えます。横浜市のような取り組みが必要と考えます。
189	道路整備をもう少し力を入れて欲しい。歩・車道があまりに不備が多いように思う。
190	<p>鎌倉市はコミュニティで良い人間関係を築いていけるような政策が取られていないと多くの方が言っています。</p> <p>スポーツ施設も少なくレイウェルのような文化施設も取り壊されました。なぜ市民の日常生活が豊かになるような場を作ろうとしないのでしょうか。</p> <p>近代美術館は県の管轄ですが市に建っているのですから存続の努力をしてほしかったととても残念です。東京などから訪れる人も美術館の本館がなくなり鎌倉の文化が一つ消えたかと嘆いています。美術館としてよみがえることは不可能なのでしょうか。</p> <p>古都鎌倉も古いものだけでなく市民の心と体を大事にする施設や美術館など大切にしてほしいと思っています。山崎の自動車学校の跡地の一部でもスポーツと文化の施設になればどんなに市民は喜ぶのでしょうか。</p>
191	<p>財政減量化の名のもとにあまりに多くの（チリも積もれば山となる式）必要事項が切り捨てられていないか？！</p> <p>逆に役所内部の職員の数の多さ。納まらない為に箱（新庁舎）を移転し大きくするという。なんというアンバランス。部長を始めとして上級職員は行政の最末端に顔を出して（それぞれ各町内会の定例会等会合に出席して）意見を拝聴せよ。</p> <p>また観光に関して観光・景観と地勢図の問題はあろうが、一体いつまで釈迦堂ヶ谷等を通行禁止にしておくつもりなのか。山はバタバタ開発され、やっと登った山頂近くまで家並が押し寄せる一方財産の景観地は見せないママ。kamakura まさに一事が万事。住み続けたくないナ～。</p>

192	<p>最近街づくり条例で狭小住宅が林立しているが、その影になる従来から住んでいる家は昼までその日が晴れているかもわからないほど南側をふさがれている所もある。</p> <p>市はもう少し住民の意見を聞き業者側の味方になるのはやめてほしい。あきらかに業者と市が結託して法のすき間をぬうように工事を進めていると思わざるを得ない事例もあるので一考を願いたい。騒音や揺れなど業者になめられずにもっと毅然と対応してほしい！</p>
193	<p>大きな図書館、市営のスイミングスクールなど、安くて利用できる設備がほしい。</p>
194	<p>大きなことはやらず住民へのサービスから細やかに取り組むのが本来の機能では。</p> <p>歴史、観光など見映えのするものにかたよりすぎない様にしてほしい。</p>
195	<p>ゴミの不法投棄の対応をしっかりと行ってください。</p> <p>何度言っても対応せず、市民が迷惑しているのに、動かない・・・ひどいと思う。</p>
196	<ul style="list-style-type: none"> ・税金が安くない割には福祉がおそまつである。 ・市内の公立小学校、中学校の給食は無料にすべきである。 ・特別養護老人ホームの待ち年数が長すぎる。 ・市内の道路の段差が多すぎる。バギーや車椅子の事を全く考えていない場所が多すぎる。
197	<ul style="list-style-type: none"> ・近年鎌倉で開店する店のマナーや営業が、商売本位であり、よき鎌倉からかけはなれていっている感じがします。 ・飲食店の方が食材の残りや、あきびん、あきカン等をたくさんステーションに出しているようです。事業ゴミは、店の規模によるのですか。 <p>いつもお世話になっております。ありがとうございます。</p>
198	<p>鎌倉に移り住んで 50 年以上、市民憲章に応募したり、市長への手紙など積極的に鎌倉のよくなるよう提案してきたが、歴史的遺産とか、緑を守るとか、後向きの施策が多く、緑を創造する、歩く観光のためにどうするか、電柱の地下化による景観市街地建物の統一（形、色、材質、屋根の色）など前向きが少ない。すでに 78 才、20 才 30 才台の夢は消えている。それが鎌倉の現状と一致しているのが悲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史遺産わずかに残った緑の山々を守るだけでなく、街のたたずまい、色彩、材質など統一ある美しさを追求する。そのあと押しを市として強力にすべきではないか？あまりにも美しくない町並みである！ ・小町通りの賑わいは喜ばしい。混雑はしても市民の一人として車で東西に渡る時など、観光客を大切にしたい運転（静かに待つ）をしている。（なかには警てきを鳴らすバカもいる） ・市民憲章創設の頃、鎌倉は歩く観光を推進すべきと提案し、歩かさせるだけではなく、休み処（テーブル、イス、水のみ場）も考えなければ、作らねばと提案した。その一部が市役所前の歩道上に 2 ヶ所造られたことは評価できる。

	<p>更なる休み処の創造を求める（よく見、考えれば造る場所は十分確保できる）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電柱の地中化は勿論のこと、市内（特に中心部について）には無数の棒（交通標識、観光案内板（棒）、街灯、その他が道端に立っている。これら不要と思われるものの撤去、考え方の見直しが必要。観光都市としての第一歩となる（ヨーロッパ、シンガポールなどの都市が参考となる）
199	<p>観光都市として発達させるなら宿泊施設を充実させるべき。</p> <p>鎌倉市の職員は、”出来ない理由を見つけて仕事をしない”ではなく、”どうすれば市民のためになるか”を考えて仕事をすべし。”担当外だから”などという理由は一切認めない環境を作るべし。</p>
200	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉山在住ですが道路が抜け道になっているせいか車の交通量が多くスピードもゆるめないなので歩行者は怖い思いをしています。改善を希望します。 ・古都の風情を残した街づくりを！（リニューアルした段葛の美意識のなさにがっかりした人が多いです。） ・桜の老木化が進んでいるので植樹をしてほしいです。
201	<p>市役所で書類提出時等、分からない事が多くて申し訳ないのですが、窓口の方が優しく教えて下さるので、とても嬉しいです。後味の悪い思いをせず、帰ってこれます。これからも宜しくお願い致します。</p>
202	<p>高齢化が進む中、税をほとんど福祉に使用、費用をこれからどこから徴収するのか？不安。「鎌倉に住んでいる」と言うのだいたいうらやましがられる。実際は住みにくいと思う。土地は高いし、道路もせまい。うらやましく思うけど、住んでみようと思わない。そんな街だと思う。</p>
203	<p>歴史的観光都市として発展して欲しい。民間資金の活用を今迄以上に図って頂きたい。</p>
204	<p>鎌倉はすでに観光地として一定のイメージを保っています。今後はその歴史的なものの保全、緑地や海などを美しく保ち住んでいる人もその街の一部となりうると良いと思います。</p> <p>手近なことでは、外国人のために沢山の言語でズラズラ書いた看板をあちこちに立てて景観を壊すのではなく、街中に Wi-Fi を整備し、どこの国の人、地方の人、住民も恩恵がある、シンプルでスマートなものへお金を使って欲しい。観光や世界遺産あつての鎌倉ではなく、きちんと市民が安全・快適に暮らせる町として機能している市役所であって欲しいです。</p> <p>鎌倉の観光で生活している市民は、ごく一部だけです。</p>
205	<p>市の取組みに関心の無い人にもっとわかりやすいものにしてほしいです。</p>
206	<p>小さな庭のない住宅が増え鎌倉らしい景観がなくなるのが残念です。</p> <p>材木座に「たぶの木公園」ができ、子供たちの遊ぶ姿を多く見る様になった事は、とても嬉しい事です。観光客よりも地元住民の方を見た町作りをして欲しいです。（アンケートは難しすぎました。）</p> <p>地域の方ともっとつながりたいのですが 40 年以上住んでいてもなかなか近所のお付き合いが出来ません。もし災害等が起きたらどうなるかしらと少し心配です。</p>

207	<p>バイク、自転車の指導、要所々で必要だけど個人商店にはそれだけのスペースがありません。きびしすぎて必要な買い物が十分に出来ません。個人のマナーの悪さは目にあまりますけど。不思議なのは鎌倉の一番のメイン通りに面した歩道上の八幡宮そばのお店の前にいつも一台の配達用バイクが止まっている。あれはなーに？</p>
208	<p>観光振興に力を入れていくことに反対です。観光振興で利益を得るのは、自営の方ばかり。サラリーマンをしている人にとっては利益は少ないです。</p> <p>観光客が多くなることで交通は増々混雑。道路は大渋滞。それを回避しようと細い道（住宅地）に入っては、すれちがえず混雑し、また、歩行者を気にしない無謀運転も多く見られます。</p> <p>また、お店に”よりたい”がための路駐も多くなっています。住むのに不便になってきています。住民に利益があるのかと思えば、飲食店が増えても、高くて美味しくない！！市のイメージばかり上げて、住みにくくては</p>
209	<p>子供は産みたいが鎌倉市では産むのは難しいと思います・・・。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「8 緑の保全等」について、緑地の買い入れをした土地の有効活用をしてほしいです。 ・「7 文化活動の支援・推進」について、鎌倉芸術館は使用料を増額したり、一部民間に開放して事業展開させ、税負担を軽減すべきです。 ・「1 平和推進事業の充実」について、平和推進事業はもっと力を入れて欲しいです。話す人と聞く人をつなげる事業を増やし、知る機会を増やすことが重要だと思います。 ・「9 都市公園等の整備・管理」について、新規取得よりも公園の維持管理にもっと予算を使ってほしいです。（使える公園を増やしてほしいです！） ・「11 3Rの推進・ごみの適正処理」について、せっかく全国3位のリサイクル率なので1位を目指したキャンペーン展開をしてほしいです。人口やゴミの数量が少ない地域ではありますが、鎌倉市よりもはるかに高いリサイクル率（49%～100%）の自治体は数多くありますのでまだまだリサイクル率改善の余地はあるはずです。 ・「17 地域生活の支援サービス」について、障害支援センターや老人福祉センターへの紹介されている事業分で約20億の支出があり衣食住の環境の確保が行き届いているのに、生活保護費がほぼ同額も支出があるのはおかしいと思います。最近は生活保護費の不正受給の問題も度々耳にします。本当に困っている人へもっと予算が行き届く為にも生活保護費の不正受給等、調査を求めます。 ・「18 市民の健康と安心づくりの推進」について、鎌倉市は神奈川の中でも出生率が低いです。また20代での母親出生率は30代と比べて半分ほどです。若い人にもっと産みやすい環境作りに、力を入れてください。 <p>具体的には産科をただ増やし助成金を出すのではなく、無痛分娩など最先端の設備、環境を選べるような多様な産科を増やす事が重要だと思います。また、国立社会保障、人口問題研究所によると結婚の障害の内容が18～34才男女で</p>

	<p>は41.5%~43.5%の割合で「結婚資金」と解答している。鎌倉芸術館で市営の結婚式を行うなどして鎌倉市で「結婚・出産・育児」する人口を増やす必要があると思います。また結婚祝い金を支給すべきだと思います。20万円程度が良いと思いますが、「かまくら市のプレミアム商品券20万円分」にすると商店街も活性化すると思います。香川県さぬき市では同様の制度があり成功しています。鎌倉市内での経済波及効果となるので循環型の市政につながります。</p> <p>・「21 安全・安心で開かれた学校づくり」について鎌倉市中学校の給食をスタートしてほしいです。若い人・共働き夫婦が多ければ世帯収入も増え、税収も増えるのでぜひ中学校の給食サービスを制度化してほしいです。</p> <p>「36 駐輪対策の推進」について、自動車交通量を減らす為にも自転車駐輪場を増やしてください。</p>
210	<p>このアンケートが今後どの様に活かされるのかがよく理解できないし回答の表現が違う方向の様な気がする。現実的ではない！</p>
211	<p>ファミリーサポートセンターでアドバイザーをしています。子育て中で近くに手伝ってくれる親もいなくて一人でがんばっている親御さんが登録に来られます。</p> <p>小さいお子さんを連れて、電車を乗り継ぎ玉縄まで来て下さいますが、センターの場所を知らない方も多く、来所された皆さんからは”もっと駅近くにあれば・・・”と言われます。赤ちゃんを連れての方でも来所しやすい場所にセンターを移してくれることを願います。</p>
212	<p>地域会の集まりがあり、その際にふと鎌倉市の社会福祉協議会の話が出ました。皆さんで意見交換をしている際にいくつか声が出たので、記載させていただきます。・普段、受付に立ち寄った時に職員の方が堂々とお菓子を食べている姿が気になりました。・市民のために動いていただいているのかを実感できていない。・鎌倉市が社会福祉協議会へ補助金などを支出しているのであれば見直すべき。・現場における仕事内容の評価制度をもうけるべき。・契約社員の方が正規社員よりも仕事量が多い。市の財政も厳しい中だと思しますので、市民の為に税金が還元できるように検討をお願いします。この声が鎌倉市へ届いているのかが何より心配です。</p>
213	<ul style="list-style-type: none"> ・健康や医療への取り組みが近隣の市に比べても遅れている ・小町通りに代表される観光地に甘えている(=商店会にあてる) ・段葛の改良工事は改悪工事なり(歴史遺産と思えないとしたら問題) ・八幡宮内の近代美術館の閉館に代表される文化への姿勢に疑問 ・売りの自然や文化への認識が甘い(ex.歴史遺産が承認されない理由を理解していない)
214	<p>沢山の取り組みを実施されていることに改めて驚いています。</p> <p>知らないことも沢山あり、市民としてもう少し勉強しないと・・・と感じました。</p> <p>この様な機会を頂き、ありがとうございました。</p>
215	<ul style="list-style-type: none"> ・広報かまくらについて 年末の緊急医療病院の一覧に湘南鎌倉がのっていない

	<p>いのは何か意図があるのでしょうか。年末広報は大切な情報源です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部の人で満員になる小規模な川喜多記念館は経費の無駄遣い。 ・別のアンケートでも記したが、市民は関心ないがトイレの充実（美化）はどこに行っても（他県）関心が低い。安心して行ける鎌倉は来客にとっては重要。 ・介護・保育について・・・乱暴だが、市職員に準ずる様にしてあげたい。（しばらく介護を受けたが余りにも低賃金。）
211	<p>色々な施策はそれで良いがもう少し市民生活、市民の生活環境を第一とした市政を行ってほしい。</p>
212	<p>・おだやかな気候、緑の多さ、利便性に関して鎌倉市に住み続けたいと思いますが、住民税が高い事が気にかかります。観光客がたくさん来ている部分でまかなえませんか？</p> <p>・ゴミ処理の分別が細かすぎて、東京を経て横浜市から（下宿先から実家に）戻って越して来た時、ウンザリしました。特に紙だけでも数種類。分別するのが辛くて部屋にゴミがたまってしまってます。全国3位のリサイクル率は立派ですが、ムダにお金をかけすぎでは？市民の負担になってるのでは？住民税を高くして人口が増えない（流入しすぎない）ようにしているのですか？</p> <p>収入に対して住民税が決められていると思いますが、現在都内会社で事務職にて、他の方の住民税を振り込む作業をした際、私より収入がある人なのに、私より住民税が低くて、鎌倉市の住民税はとても高いのだなと実感しました。住民税の比率、高低は地域の差。誰がどこで決めているのでしょうか？低所得、高税金は正直本当に辛いです。</p> <p>市長、公務員の給与が高すぎていないか？（特に年配の方の）ニュースのような月2回出勤で1000万/年のような事態になっていないか？高すぎる人の給与カットして住民税減税したらアピールになりますよ。</p> <p>☆鎌倉山→大船に向かう途中の寺分坂手前に住んでいますが、最近停車線を越えて停車する車を何台か見かけました。ふと見ると停車線も横断歩道もほとんど消えかかっています！！これは県道なので鎌倉市の責任分担ではないですか？ちょうど鎌倉市のHPから意見しようと思っていたので、お伝えします。早急の対応=停車線と横断歩道を新しく引き直して下さい！！通学路でもあります！！（事故にあった経験がありますので車が飛び出してくることには過敏になっております。ちょっとした事故でも大切な人生の時間をムダにします。県の仕事でしたら早急に県にご連絡下さい！</p> <p>・同じ通りの延長線上で大船に着く直前のJR横須賀線の上をまたがる陸橋工事について震災後に（2012年あたり？）に始まったと思いますが、2017年を迎えても完成していません。工事をダラダラとしすぎです！！手抜き工事は困りますが、効率よく工期を短くして人件費削減に努めてください。監督作業を怠っているように思えます。毎日たくさんの方がモノレールから見えます。（これも県の仕事かもしれませんが）</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・国鉄跡地の利用について 建物を建てるだけ× 大きな公園を作るだけ×
213	<ul style="list-style-type: none"> ・深沢地域のJR跡地および引き込み線跡を整備してほしい。 事業案は出ているのに、現状のままでもったいない。 サイクリングロードにしたり、緑を植えたり、もっと活用できるよう取り組んでほしい。 ・ごみ処理場を山崎に移動させるのは反対 鎌倉の玄関口に施設を造るのはいかがなものか。
214	特養老人ホームを増やして欲しいです。
215	鎌倉が好きで他県から居住して来ましたが、市政についてアンケートのように深く考えたことがなく良い機会になりました。かけるべき予算と効果のバランスが難しいと改めて思いました。個人的には観光や景観を楽しむ居住者としては鎌倉は素晴らしい地域ですが、都心レベルの収入を得られる雇用が少ない、生活しやすい商店環境の整っている地域にばらつきがある等、市内で生活が完結しづらく若い人の転入理由が市の魅力に偏りつつあると思うので、そうした部分が改善され居住地としても魅力のある都市になっていってもらえたら嬉しいと思います。
216	税金が高い。道路（生活道路）が不整備。
217	ゴミの有料化によって、大変不便になりました。撤廃を切望します。
218	市民の意見や希望を聞き入れる姿勢を大切に取り組んで頂けることを願います。
219	広町や中央公園など自然をもっと残した形で公園を整備して欲しい。 手を入れ過ぎで不要な建物や、人工物があるように思う。維持費も余計にかかると思う。
220	1.一部の部署について、お上意識が抜けていない様に思える。市に対して不信感を持つ様になる。2.市長は何の為に寄贈されるかわからない様な施設をもらうのか。それだけ税収が減り、管理費が増えるのだ。3.藤沢市宮前地区の新駅について 鎌倉市にとっては、あまり利用価値がないのではないかと。JRの要求する基準を満たせないのではないかと。それよりも企業誘致を考えるべきではないかと。JRの工場跡地について。
221	<ul style="list-style-type: none"> ・何をやっているか分かりにくい。 ・保守的な感じがして新しいことにチャレンジしてるようなイメージがない。 ・情報発信が未熟すぎる。 など、あまりいい印象がありません。
222	世界遺産登録は、必要無いと思います。
223	鎌倉地域には道具のある公園が少なすぎる。子供を安心して外で遊ばせる環境がないので、今後作って欲しい。
224	予算が限られている中、有効な予算配分を進めていただきたくお願い致します。

225	子どもたちが安心して遊べる公園環境を整備してほしい。場所によって草がうっそうとおいしげり、安全に遊べない。人々が集える公園を目指してほしい。笛田公園にもちょっとした遊具等があるとよい。
226	<ul style="list-style-type: none"> • 子育て支援を充実してほしい！ • 子ども医療の年齢の見直し
227	<p>①大災害時の給水・下水道の復旧期間予想を地域別に公開して欲しい。 それぞれの、家庭・団地の災害時の準備内容が異なる。埋設管などの経路の損傷などから</p> <p>②夏の海の家の提案 夏の海の家の汚い小屋は禁止する（汚い海の家に長年嫌気がしていた）、鎌倉らしい海の家に大改革する。 指導を行う。これにより、鎌倉の夏の海の家は全国の評判になり、観光客が増すことを保証する。 海の家を建てる時は、標準建築部材の使用を原則とする。他の建材使用を禁止する。 平面、規模、建物デザイン、階数は今まで通り業者の自由。 建材業者との折衝など、推進役を市が指導すれば実現でき鎌倉に相応しい歴史的な（70年以上？）転換になる。 建築業者の選択と予備折衝が以後の進捗業況の総てが決まる。また、地元金融機関への声掛けも重要。 古都鎌倉の神社仏閣と谷戸の緑に加え、夏の鎌倉の海、鎌倉の花火と観光都市として更なる発展が望める。 それは、湘南の近隣にも良い影響を与える。</p>
228	<p>観光振興に力を入れていくことに反対です。観光振興で利益を得るのは、自営の方ばかり。サラリーマンをしている人にとっては利益は少ないです。 観光客が多くなることで交通は増々混雑。道路は大渋滞。それを回避しようと細い道（住宅地）に入っては、すれちがえず混雑し、また、歩行者を気にしない無謀運転も多く見られます。 また、お店に”よりたい”がための路駐も多くなっています。住むのに不便になってきています。住民に利益があるのかと思えば、飲食店が増えても、高くて美味しくない！！市のイメージばかり上げて、住みにくくては、本末転倒！もっと住民生活の向上をしてから観光振興してほしい。 まずは、未来を担う子供たちのために市税を使うべき！鎌倉は高齢者が多く、優先している。 隣の藤沢市の方が色々な面で良く見える。住むのは藤沢で観光や用事のある時だけ鎌倉に来たら良い気がする。藤沢市の子供に対する補助の充実は魅力的ですよ。</p>

229	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅に植えてある木等の植物が公共の道路に大きくはみ出して成長し何等の剪定も行っていない家が多数あり、通行の支障になっているところが沢山ある。公共の道路にはみ出さないよう指導願いたい。 ・犬の無駄吠えの放置が散見される。指導願いたい。 ・町内会の印刷物がぜいたくすぎて無駄使いと思われる。市として町内会の経費節減を指導願いたい。 ・公園で犬の散歩をしていてふん尿をそのままにしている人がいる。休日家族連れがシートを敷いて楽しむ場所なのに。公園は犬の散歩は禁止にして欲しい。
230	<ul style="list-style-type: none"> ・夏、観光客があふれすぎて京都の人間にもたまらないと言われるほどでした。市政とは関係ありませんが、夏、毎日電車が遅れてしまうことについて。江ノ電は夏、全て4両編成にすればある程度解決されると思う（以前そうしている年もあった） ・夏、海水浴客のマナーが電車でも酷い。よっぽらって駅の備品を破損等。地域で一番厳しい逗子に主導をとってもらって、逗子ルールで海側を規制していくことはできないか。 ・一番して欲しいのは、有料ゴミ袋使用は、”燃やすゴミ”のみ一択にしてほしい。東京でそういう所があるらしい。不燃ゴミは不可変性で指定袋（小さいもの、大きいもの）では困る。（ゴミ屋敷の不法投棄の要因） 不燃ゴミは形が変えられないため、分解したりと工夫が大変だったり、一方で、小さすぎて1袋に入れるか困るものもある。不燃ゴミは有料ゴミ袋（指定）ではふさわしくありません。
231	<p>各々の場所の職員が自分の足で歩いて調査するべき事が多くあるのに机上での判断が普通になっているのでは？</p> <p>PC で個人情報を知っている筈だが申請書を要求するのは如何なものか？もっとスムーズに事を運んで欲しい。</p>
232	<p>京都などに比べて、古都という街並みづくりがなされていない。中途半端な街。特に長谷の大仏周辺はダサく、観光客に申し訳ない。</p>

■集計データ

1 属性

問1 性別

男	女	無回答	合計
263	297	3	563
46.7%	52.8%	0.5%	100.0%

問2 年齢分布

18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳以上	無回答	合計
5	27	51	85	97	41	64	72	118	3	563
0.9%	4.8%	9.1%	15.1%	17.2%	7.3%	11.4%	12.8%	21.0%	0.5%	100.0%

問3 職業

自営業	会社員	パート・アルバイト	学生	主婦・主夫	無職	公務員	その他	無回答	合計
36	151	52	11	147	128	17	16	5	563
6.4%	26.8%	9.2%	2.0%	26.1%	22.7%	3.0%	2.8%	0.9%	100.0%

問4 居住地域

鎌倉地域	腰越地域	深沢地域	大船地域	玉縄地域	無回答	合計
165	72	114	116	90	6	563
29.3%	12.8%	20.2%	20.6%	16.0%	1.1%	100.0%

問5 居住期間

2年未満	2～5年	6～9年	10年以上	無回答	合計
20	39	43	442	19	563
3.6%	6.9%	7.6%	78.5%	3.4%	100.0%

問6 家族構成①

一人暮らし	夫婦のみ	親と子の世帯			三世帯世帯	その他	合計
		5歳以下のこどもがいる	6歳以上18歳以下のこどもがいる	18歳以下のこどもがない			
67	186	41	64	129	44	41	572
11.7%	32.5%	7.2%	11.2%	22.6%	7.7%	7.2%	100.0%

問7 家族構成②

保育所・認定こども園・幼稚園に通園している方	小学校に通学されている方	中学校に通学されている方	0～5歳の方で障害のある方	6～17歳の方で障害のある方	18～64歳の方で障害のある方	65歳以上の方で障害のある方	65歳以上の方で介護保険の要支援及び認定を受けている方	回答総数
40	46	29	0	1	26	14	54	210

問8 身近に頼れる方がいるか

いる	いない	無回答	合計
318	214	31	563
56.5%	38.0%	5.5%	100.0%

問9-1 仕事の効果

	全体	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答
1 平和推進事業の充実	563	10	183	78	274	18
	100.0%	1.8%	32.5%	13.9%	48.7%	3.2%
2 人権施策の充実	563	13	187	101	246	16
	100.0%	2.3%	33.2%	17.9%	43.7%	2.8%
3 多文化共生社会の推進	563	14	186	104	239	20
	100.0%	2.5%	33.0%	18.5%	42.5%	3.6%
4 歴史的風土の保存	563	12	258	174	100	19
	100.0%	2.1%	45.8%	30.9%	17.8%	3.4%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	563	20	304	132	92	15
	100.0%	3.6%	54.0%	23.4%	16.3%	2.7%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	563	32	289	121	106	15
	100.0%	5.7%	51.3%	21.5%	18.8%	2.7%
7 文化活動の支援・推進	563	29	301	114	103	16
	100.0%	5.2%	53.5%	20.2%	18.3%	2.8%
8 緑の保全等	563	20	278	160	88	17
	100.0%	3.6%	49.4%	28.4%	15.6%	3.0%
9 都市公園等の整備・管理	563	36	257	170	83	17
	100.0%	6.4%	45.6%	30.2%	14.7%	3.0%
10 良好な都市景観形成事業の推進	563	17	286	110	132	18
	100.0%	3.0%	50.8%	19.5%	23.4%	3.2%
11 3Rの推進・ごみの適性処理	563	49	310	135	47	22
	100.0%	8.7%	55.1%	24.0%	8.3%	3.9%
12 環境汚染の防止	563	3	344	103	98	15
	100.0%	0.5%	61.1%	18.3%	17.4%	2.7%
13 まちの美化	563	28	310	154	57	14
	100.0%	5.0%	55.1%	27.4%	10.1%	2.5%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	563	12	213	157	164	17
	100.0%	2.1%	37.8%	27.9%	29.1%	3.0%
15 野生鳥獣等への対応	563	19	289	156	83	16
	100.0%	3.4%	51.3%	27.7%	14.7%	2.8%
16 海浜の環境保全	563	12	325	112	99	15
	100.0%	2.1%	57.7%	19.9%	17.6%	2.7%
17 地域生活の支援サービス	563	44	281	136	87	15
	100.0%	7.8%	49.9%	24.2%	15.5%	2.7%
18 市民の健康と安心づくりの推進	563	40	345	107	58	13
	100.0%	7.1%	61.3%	19.0%	10.3%	2.3%
19 すべての子育て家庭への支援	563	28	242	160	119	14
	100.0%	5.0%	43.0%	28.4%	21.1%	2.5%
20 子育て支援施設の整備	563	21	251	143	132	16
	100.0%	3.7%	44.6%	25.4%	23.4%	2.8%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	563	26	325	79	118	15
	100.0%	4.6%	57.7%	14.0%	21.0%	2.7%
22 教育内容・教育環境の充実	563	24	303	91	132	13
	100.0%	4.3%	53.8%	16.2%	23.4%	2.3%
23 学校施設の整備	563	36	319	75	120	13
	100.0%	6.4%	56.7%	13.3%	21.3%	2.3%
24 青少年の育成・支援	563	21	299	95	136	12
	100.0%	3.7%	53.1%	16.9%	24.2%	2.1%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	563	27	248	80	193	15
	100.0%	4.8%	44.0%	14.2%	34.3%	2.7%
26 学習環境の整備・充実	563	22	337	108	82	14
	100.0%	3.9%	59.9%	19.2%	14.6%	2.5%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	563	26	306	104	113	14
	100.0%	4.6%	54.4%	18.5%	20.1%	2.5%
28 スポーツ施設の整備	563	20	273	132	123	15
	100.0%	3.6%	48.5%	23.4%	21.8%	2.7%
29 地震対策・風水害対策の充実	563	21	223	232	70	17
	100.0%	3.7%	39.6%	41.2%	12.4%	3.0%
30 危機管理対策	563	15	243	160	128	17
	100.0%	2.7%	43.2%	28.4%	22.7%	3.0%
31 消防機能の整備・充実	563	30	374	61	83	15
	100.0%	5.3%	66.4%	10.8%	14.7%	2.7%
32 防犯活動の充実・強化	563	33	340	102	73	15
	100.0%	5.9%	60.4%	18.1%	13.0%	2.7%
33 市街地整備の推進	563	22	246	170	109	16
	100.0%	3.9%	43.7%	30.2%	19.4%	2.8%
34 道路・交通体系の検討	563	20	176	244	108	15
	100.0%	3.6%	31.3%	43.3%	19.2%	2.7%
35 交通安全意識の高揚	563	24	311	122	91	15
	100.0%	4.3%	55.2%	21.7%	16.2%	2.7%
36 駐輪対策の推進	563	34	290	151	74	14
	100.0%	6.0%	51.5%	26.8%	13.1%	2.5%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	563	19	257	167	100	20
	100.0%	3.4%	45.6%	29.7%	17.8%	3.6%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	563	18	274	140	116	15
	100.0%	3.2%	48.7%	24.9%	20.6%	2.7%
39 鎌倉らしい住まいづくり	563	24	228	143	152	16
	100.0%	4.3%	40.5%	25.4%	27.0%	2.8%

	全体	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答
40 下水道の整備・管理	563	18	362	72	94	17
	100.0%	3.2%	64.3%	12.8%	16.7%	3.0%
41 水辺環境の整備・創出・管理	563	10	329	74	133	17
	100.0%	1.8%	58.4%	13.1%	23.6%	3.0%
42 下水道資源の有効利用	563	16	271	90	169	17
	100.0%	2.8%	48.1%	16.0%	30.0%	3.0%
43 農業・漁業の振興	563	43	288	84	128	20
	100.0%	7.6%	51.2%	14.9%	22.7%	3.6%
44 商工業振興の充実	563	27	253	83	179	21
	100.0%	4.8%	44.9%	14.7%	31.8%	3.7%
45 観光都市としての質の向上	563	38	280	143	81	21
	100.0%	6.7%	49.7%	25.4%	14.4%	3.7%
46 安全で快適な観光空間の整備	563	31	303	144	66	19
	100.0%	5.5%	53.8%	25.6%	11.7%	3.4%
47 地域が一体となった観光振興の推進	563	34	333	89	87	20
	100.0%	6.0%	59.1%	15.8%	15.5%	3.6%
48 雇用支援の充実	563	7	204	135	197	20
	100.0%	1.2%	36.2%	24.0%	35.0%	3.6%
49 働く環境の充実	563	14	207	88	238	16
	100.0%	2.5%	36.8%	15.6%	42.3%	2.8%
50 技能振興の充実	563	13	263	87	184	16
	100.0%	2.3%	46.7%	15.5%	32.7%	2.8%
51 消費者施策の推進	563	15	311	68	151	18
	100.0%	2.7%	55.2%	12.1%	26.8%	3.2%
0-1 市民自治	563	30	300	95	121	17
	100.0%	5.3%	53.3%	16.9%	21.5%	3.0%
0-2 行財政運営	563	41	268	113	120	21
	100.0%	7.3%	47.6%	20.1%	21.3%	3.7%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	563	31	260	136	119	17
	100.0%	5.5%	46.2%	24.2%	21.1%	3.0%

問9-2 お金の使い方

	全体	使いすぎ	ちょうど よい	足りない	無回答
1 平和推進事業の充実	563 100.0%	41 7.3%	190 33.7%	35 6.2%	297 52.8%
2 人権施策の充実	563 100.0%	76 13.5%	191 33.9%	26 4.6%	270 48.0%
3 多文化共生社会の推進	563 100.0%	59 10.5%	194 34.5%	43 7.6%	267 47.4%
4 歴史的風土の保存	563 100.0%	38 6.7%	259 46.0%	133 23.6%	133 23.6%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	563 100.0%	120 21.3%	253 44.9%	71 12.6%	119 21.1%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	563 100.0%	138 24.5%	251 44.6%	45 8.0%	129 22.9%
7 文化活動の支援・推進	563 100.0%	143 25.4%	259 46.0%	34 6.0%	127 22.6%
8 緑の保全等	563 100.0%	47 8.3%	280 49.7%	121 21.5%	115 20.4%
9 都市公園等の整備・管理	563 100.0%	133 23.6%	246 43.7%	77 13.7%	107 19.0%
10 良好な都市景観形成事業の推進	563 100.0%	43 7.6%	300 53.3%	61 10.8%	159 28.2%
11 3Rの推進・ごみの適性処理	563 100.0%	127 22.6%	304 54.0%	53 9.4%	79 14.0%
12 環境汚染の防止	563 100.0%	21 3.7%	342 60.7%	76 13.5%	124 22.0%
13 まちの美化	563 100.0%	39 6.9%	340 60.4%	98 17.4%	86 15.3%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	563 100.0%	34 6.0%	222 39.4%	113 20.1%	194 34.5%
15 野生鳥獣等への対応	563 100.0%	14 2.5%	322 57.2%	114 20.2%	113 20.1%
16 海浜の環境保全	563 100.0%	23 4.1%	338 60.0%	77 13.7%	125 22.2%
17 地域生活の支援サービス	563 100.0%	117 20.8%	249 44.2%	84 14.9%	113 20.1%
18 市民の健康と安心づくりの推進	563 100.0%	118 21.0%	307 54.5%	52 9.2%	86 15.3%
19 すべての子育て家庭への支援	563 100.0%	50 8.9%	243 43.2%	126 22.4%	144 25.6%
20 子育て支援施設の整備	563 100.0%	51 9.1%	249 44.2%	105 18.7%	158 28.1%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	563 100.0%	24 4.3%	325 57.7%	70 12.4%	144 25.6%
22 教育内容・教育環境の充実	563 100.0%	29 5.2%	300 53.3%	75 13.3%	159 28.2%
23 学校施設の整備	563 100.0%	35 6.2%	303 53.8%	77 13.7%	148 26.3%
24 青少年の育成・支援	563 100.0%	50 8.9%	299 53.1%	55 9.8%	159 28.2%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	563 100.0%	43 7.6%	248 44.0%	54 9.6%	218 38.7%
26 学習環境の整備・充実	563 100.0%	66 11.7%	316 56.1%	72 12.8%	109 19.4%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	563 100.0%	56 9.9%	300 53.3%	67 11.9%	140 24.9%
28 スポーツ施設の整備	563 100.0%	33 5.9%	257 45.6%	122 21.7%	151 26.8%
29 地震対策・風水害対策の充実	563 100.0%	13 2.3%	221 39.3%	227 40.3%	102 18.1%
30 危機管理対策	563 100.0%	11 2.0%	247 43.9%	149 26.5%	156 27.7%
31 消防機能の整備・充実	563 100.0%	40 7.1%	365 64.8%	50 8.9%	108 19.2%
32 防犯活動の充実・強化	563 100.0%	21 3.7%	356 63.2%	89 15.8%	97 17.2%
33 市街地整備の推進	563 100.0%	61 10.8%	265 47.1%	100 17.8%	137 24.3%
34 道路・交通体系の検討	563 100.0%	59 10.5%	218 38.7%	148 26.3%	138 24.5%
35 交通安全意識の高揚	563 100.0%	17 3.0%	340 60.4%	87 15.5%	119 21.1%
36 駐輪対策の推進	563 100.0%	46 8.2%	324 57.5%	93 16.5%	100 17.8%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	563 100.0%	20 3.6%	265 47.1%	149 26.5%	129 22.9%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	563 100.0%	47 8.3%	280 49.7%	94 16.7%	142 25.2%
39 鎌倉らしい住まいづくり	563 100.0%	58 10.3%	230 40.9%	98 17.4%	177 31.4%

	全体	使いすぎ	ちょうど よい	足りない	無回答
40 下水道の整備・管理	563	52	344	46	121
	100.0%	9.2%	61.1%	8.2%	21.5%
41 水辺環境の整備・創出・管理	563	17	335	50	161
	100.0%	3.0%	59.5%	8.9%	28.6%
42 下水道資源の有効利用	563	12	271	82	198
	100.0%	2.1%	48.1%	14.6%	35.2%
43 農業・漁業の振興	563	48	298	58	159
	100.0%	8.5%	52.9%	10.3%	28.2%
44 商工業振興の充実	563	78	247	30	208
	100.0%	13.9%	43.9%	5.3%	36.9%
45 観光都市としての質の向上	563	36	299	115	113
	100.0%	6.4%	53.1%	20.4%	20.1%
46 安全で快適な観光空間の整備	563	44	309	111	99
	100.0%	7.8%	54.9%	19.7%	17.6%
47 地域が一体となった観光振興の推進	563	47	336	62	118
	100.0%	8.3%	59.7%	11.0%	21.0%
48 雇用支援の充実	563	22	200	112	229
	100.0%	3.9%	35.5%	19.9%	40.7%
49 働く環境の充実	563	43	195	59	266
	100.0%	7.6%	34.6%	10.5%	47.2%
50 技能振興の充実	563	18	258	76	211
	100.0%	3.2%	45.8%	13.5%	37.5%
51 消費者施策の推進	563	33	317	33	180
	100.0%	5.9%	56.3%	5.9%	32.0%
0-1 市民自治	563	92	286	35	150
	100.0%	16.3%	50.8%	6.2%	26.6%
0-2 行財政運営	563	172	226	15	150
	100.0%	30.6%	40.1%	2.7%	26.6%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	563	68	273	74	148
	100.0%	12.1%	48.5%	13.1%	26.3%

問9-3 今後の進め方(施策の重要度)

	全体	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力を入れてなくてよい	無回答
1 平和推進事業の充実	563	61	160	40	302
	100.0%	10.8%	28.4%	7.1%	53.6%
2 人権施策の充実	563	66	182	38	277
	100.0%	11.7%	32.3%	6.7%	49.2%
3 多文化共生社会の推進	563	80	168	51	264
	100.0%	14.2%	29.8%	9.1%	46.9%
4 歴史的風土の保存	563	190	229	9	135
	100.0%	33.7%	40.7%	1.6%	24.0%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	563	128	280	25	130
	100.0%	22.7%	49.7%	4.4%	23.1%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	563	90	290	50	133
	100.0%	16.0%	51.5%	8.9%	23.6%
7 文化活動の支援・推進	563	76	289	64	134
	100.0%	13.5%	51.3%	11.4%	23.8%
8 緑の保全等	563	173	247	20	123
	100.0%	30.7%	43.9%	3.6%	21.8%
9 都市公園等の整備・管理	563	149	256	50	108
	100.0%	26.5%	45.5%	8.9%	19.2%
10 良好な都市景観形成事業の推進	563	82	297	24	160
	100.0%	14.6%	52.8%	4.3%	28.4%
11 3Rの推進・ごみの適性処理	563	167	296	21	79
	100.0%	29.7%	52.6%	3.7%	14.0%
12 環境汚染の防止	563	114	315	11	123
	100.0%	20.2%	56.0%	2.0%	21.8%
13 まちの美化	563	173	291	10	89
	100.0%	30.7%	51.7%	1.8%	15.8%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	563	157	186	26	194
	100.0%	27.9%	33.0%	4.6%	34.5%
15 野生鳥獣等への対応	563	168	273	11	111
	100.0%	29.8%	48.5%	2.0%	19.7%
16 海浜の環境保全	563	120	307	9	127
	100.0%	21.3%	54.5%	1.6%	22.6%
17 地域生活の支援サービス	563	155	248	44	116
	100.0%	27.5%	44.0%	7.8%	20.6%
18 市民の健康と安心づくりの推進	563	137	302	38	86
	100.0%	24.3%	53.6%	6.7%	15.3%
19 すべての子育て家庭への支援	563	185	215	20	143
	100.0%	32.9%	38.2%	3.6%	25.4%
20 子育て支援施設の整備	563	153	228	24	158
	100.0%	27.2%	40.5%	4.3%	28.1%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	563	105	303	10	145
	100.0%	18.7%	53.8%	1.8%	25.8%
22 教育内容・教育環境の充実	563	119	270	13	161
	100.0%	21.1%	48.0%	2.3%	28.6%
23 学校施設の整備	563	113	288	12	150
	100.0%	20.1%	51.2%	2.1%	26.6%
24 青少年の育成・支援	563	82	282	38	161
	100.0%	14.6%	50.1%	6.7%	28.6%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	563	78	227	39	219
	100.0%	13.9%	40.3%	6.9%	38.9%
26 学習環境の整備・充実	563	120	293	38	112
	100.0%	21.3%	52.0%	6.7%	19.9%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	563	112	282	28	141
	100.0%	19.9%	50.1%	5.0%	25.0%
28 スポーツ施設の整備	563	147	241	22	153
	100.0%	26.1%	42.8%	3.9%	27.2%
29 地震対策・風水害対策の充実	563	289	171	3	100
	100.0%	51.3%	30.4%	0.5%	17.8%
30 危機管理対策	563	187	213	8	155
	100.0%	33.2%	37.8%	1.4%	27.5%
31 消防機能の整備・充実	563	97	348	10	108
	100.0%	17.2%	61.8%	1.8%	19.2%
32 防犯活動の充実・強化	563	144	306	12	101
	100.0%	25.6%	54.4%	2.1%	17.9%
33 市街地整備の推進	563	168	227	30	138
	100.0%	29.8%	40.3%	5.3%	24.5%
34 道路・交通体系の検討	563	223	177	26	137
	100.0%	39.6%	31.4%	4.6%	24.3%
35 交通安全意識の高揚	563	138	288	18	119
	100.0%	24.5%	51.2%	3.2%	21.1%
36 駐輪対策の推進	563	149	289	25	100
	100.0%	26.5%	51.3%	4.4%	17.8%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	563	200	223	11	129
	100.0%	35.5%	39.6%	2.0%	22.9%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	563	158	251	13	141
	100.0%	28.1%	44.6%	2.3%	25.0%
39 鎌倉らしい住まいづくり	563	142	209	35	177
	100.0%	25.2%	37.1%	6.2%	31.4%

	全体	もっと力 を入れる べき	現状のま までよい	力を入れ なくてよ い	無回答
40 下水道の整備・管理	563	99	334	8	122
	100.0%	17.6%	59.3%	1.4%	21.7%
41 水辺環境の整備・創出・管理	563	78	318	6	161
	100.0%	13.9%	56.5%	1.1%	28.6%
42 下水道資源の有効利用	563	103	256	9	195
	100.0%	18.3%	45.5%	1.6%	34.6%
43 農業・漁業の振興	563	102	267	37	157
	100.0%	18.1%	47.4%	6.6%	27.9%
44 商工業振興の充実	563	67	238	50	208
	100.0%	11.9%	42.3%	8.9%	36.9%
45 観光都市としての質の向上	563	171	242	36	114
	100.0%	30.4%	43.0%	6.4%	20.2%
46 安全で快適な観光空間の整備	563	168	277	21	97
	100.0%	29.8%	49.2%	3.7%	17.2%
47 地域が一体となった観光振興の推進	563	104	307	35	117
	100.0%	18.5%	54.5%	6.2%	20.8%
48 雇用支援の充実	563	139	183	16	225
	100.0%	24.7%	32.5%	2.8%	40.0%
49 働く環境の充実	563	79	187	34	263
	100.0%	14.0%	33.2%	6.0%	46.7%
50 技能振興の充実	563	95	236	21	211
	100.0%	16.9%	41.9%	3.7%	37.5%
51 消費者施策の推進	563	61	298	25	179
	100.0%	10.8%	52.9%	4.4%	31.8%
0-1 市民自治	563	65	290	54	154
	100.0%	11.5%	51.5%	9.6%	27.4%
0-2 行財政運営	563	75	268	67	153
	100.0%	13.3%	47.6%	11.9%	27.2%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	563	116	225	76	146
	100.0%	20.6%	40.0%	13.5%	25.9%

■「問9-1 仕事の効果」×「問9-2 お金の使い方」の回答の組み合わせによる分類※ごとの集計
 ※分類については、第1章 調査の概要 【表6-1】のとおりとなります。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	取り組みを知らない
1 平和推進事業の充実	1.4%	0.4%	0.0%	1.4%	29.1%	1.1%	4.3%	3.9%	5.2%	48.7%
	8	2	0	8	164	6	24	22	29	274
2 人権施策の充実	0.9%	1.4%	0.0%	3.4%	28.4%	0.5%	8.7%	4.1%	4.1%	43.7%
	5	8	0	19	160	3	49	23	23	246
3 多文化共生社会の推進	2.0%	0.5%	0.0%	2.5%	28.8%	0.5%	5.3%	5.2%	6.9%	42.5%
	11	3	0	14	162	3	30	29	39	239
4 歴史的風土の保存	0.5%	1.4%	0.2%	3.9%	37.5%	3.0%	2.1%	7.1%	20.4%	17.8%
	3	8	1	22	211	17	12	40	115	100
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	2.1%	1.2%	0.0%	10.8%	39.4%	1.8%	8.2%	4.1%	10.8%	16.3%
	12	7	0	61	222	10	46	23	61	92
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	5.2%	0.4%	0.2%	9.2%	39.6%	1.1%	9.9%	4.3%	6.7%	18.8%
	29	2	1	52	223	6	56	24	38	106
7 文化活動の支援・推進	3.6%	1.2%	0.2%	10.5%	41.4%	0.5%	11.0%	3.4%	5.3%	18.3%
	20	7	1	59	233	3	62	19	30	103
8 緑の保全等	1.8%	1.6%	0.2%	3.4%	41.7%	2.5%	3.0%	6.4%	18.8%	15.6%
	10	9	1	19	235	14	17	36	106	88
9 都市公園等の整備・管理	5.0%	1.4%	0.0%	7.6%	35.7%	1.1%	10.7%	6.6%	12.6%	14.7%
	28	8	0	43	201	6	60	37	71	83
10 良好な都市景観形成事業の推進	1.4%	1.6%	0.0%	2.8%	46.4%	0.7%	3.4%	5.3%	10.1%	23.4%
	8	9	0	16	261	4	19	30	57	132
11 3Rの推進・ごみの適性処理	3.0%	5.5%	0.0%	8.7%	44.0%	0.9%	10.7%	4.3%	8.3%	8.3%
	17	31	0	49	248	5	60	24	47	47
12 環境汚染の防止	0.0%	0.5%	0.0%	1.6%	56.5%	1.4%	2.1%	3.7%	12.1%	17.4%
	0	3	0	9	318	8	12	21	68	98
13 まちの美化	1.1%	3.2%	0.5%	2.1%	50.1%	1.2%	3.7%	7.1%	15.6%	10.1%
	6	18	3	12	282	7	21	40	88	57
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	1.1%	0.9%	0.2%	1.4%	33.0%	1.8%	3.6%	5.5%	18.1%	29.1%
	6	5	1	8	186	10	20	31	102	164
15 野生鳥獣等への対応	0.5%	2.3%	0.4%	1.1%	48.1%	0.9%	0.9%	6.7%	19.0%	14.7%
	3	13	2	6	271	5	5	38	107	83
16 海浜の環境保全	0.4%	1.2%	0.4%	2.0%	53.8%	0.2%	1.6%	4.8%	13.1%	17.6%
	2	7	2	11	303	1	9	27	74	99
17 地域生活の支援サービス	6.0%	1.8%	0.0%	8.5%	38.0%	1.8%	6.2%	4.4%	13.0%	15.5%
	34	10	0	48	214	10	35	25	73	87
18 市民の健康と安心づくり推進	4.1%	2.5%	0.5%	8.9%	49.0%	1.2%	8.0%	3.0%	7.5%	10.3%
	23	14	3	50	276	7	45	17	42	58
19 すべての子育て家庭への支援	1.8%	2.8%	0.4%	4.8%	36.8%	0.5%	2.3%	3.6%	21.5%	21.1%
	10	16	2	27	207	3	13	20	121	119
20 子育て支援施策の整備	2.0%	1.2%	0.5%	3.7%	39.3%	0.7%	3.4%	3.6%	17.4%	23.4%
	11	7	3	21	221	4	19	20	98	132
21 安全・安心で開かれた学校づくり	1.1%	3.0%	0.5%	1.8%	52.2%	2.3%	1.4%	2.5%	9.6%	21.0%
	6	17	3	10	294	13	8	14	54	118
22 教育内容・教育環境の充実	1.1%	3.0%	0.5%	1.8%	52.2%	2.3%	1.4%	2.5%	9.6%	21.0%
	6	17	3	10	294	13	8	14	54	118
23 学校施設の整備	2.5%	3.4%	0.5%	3.0%	49.4%	1.8%	0.7%	1.1%	11.2%	21.3%
	14	19	3	17	278	10	4	6	63	120
24 青少年の育成・支援	2.5%	0.9%	0.2%	2.0%	48.7%	1.1%	4.3%	3.6%	8.5%	24.2%
	14	5	1	11	274	6	24	20	48	136
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	3.0%	1.4%	0.2%	1.4%	40.0%	1.2%	3.2%	2.7%	8.2%	34.3%
	17	8	1	8	225	7	18	15	46	193
26 学習環境の整備・充実	1.8%	1.6%	0.2%	5.2%	51.7%	1.2%	4.8%	2.8%	11.4%	14.6%
	10	9	1	29	291	7	27	16	64	82
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	2.7%	1.4%	0.4%	3.7%	48.0%	1.2%	3.6%	3.9%	10.3%	20.1%
	15	8	2	21	270	7	20	22	58	113
28 スポーツ施設の整備	2.3%	0.4%	0.7%	1.2%	43.2%	2.3%	2.3%	2.1%	18.7%	21.8%
	13	2	4	7	243	13	13	12	105	123
29 地震対策・風水害対策の充実	0.5%	2.0%	1.1%	0.7%	34.1%	3.2%	0.9%	3.0%	36.1%	12.4%
	3	11	6	4	192	18	5	17	203	70
30 危機管理対策	0.2%	1.8%	0.4%	0.7%	39.4%	2.0%	0.9%	2.5%	24.2%	22.7%
	1	10	2	4	222	11	5	14	136	128
31 消防機能の整備・充実	1.8%	2.7%	0.7%	3.7%	59.7%	1.6%	1.6%	2.5%	6.6%	14.7%
	10	15	4	21	336	9	9	14	37	83
32 防犯活動の充実・強化	1.1%	4.1%	0.4%	1.4%	56.3%	1.8%	1.2%	2.8%	13.5%	13.0%
	6	23	2	8	317	10	7	16	76	73
33 市街地整備の推進	2.3%	1.2%	0.2%	2.3%	40.1%	0.4%	6.2%	5.7%	17.2%	19.4%
	13	7	1	13	226	2	35	32	97	109
34 道路・交通体系の検討	1.2%	1.2%	0.9%	2.3%	27.9%	0.2%	6.9%	9.6%	25.2%	19.2%
	7	7	5	13	157	1	39	54	142	108
35 交通安全意識の高揚	1.2%	2.3%	0.5%	0.7%	53.1%	0.0%	1.1%	5.0%	14.7%	16.2%
	7	13	3	4	299	0	6	28	83	91
36 駐輪対策の推進	2.0%	3.7%	0.2%	2.7%	47.4%	0.4%	3.6%	6.4%	16.0%	13.1%
	11	21	1	15	267	2	20	36	90	74
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	0.7%	1.8%	0.7%	1.2%	41.6%	1.6%	1.4%	3.6%	24.2%	17.8%
	4	10	4	7	234	9	8	20	136	100
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	1.8%	1.2%	0.2%	4.1%	43.2%	0.5%	2.5%	5.3%	16.0%	20.6%
	10	7	1	23	243	3	14	30	90	116
39 鎌倉らしい住まいづくり	3.2%	0.9%	0.0%	3.2%	35.9%	0.5%	3.7%	4.1%	16.9%	27.0%
	18	5	0	18	202	3	21	23	95	152

■「問9-1 仕事の効果」×「問9-2 お金の使い方」の回答の組み合わせによる分類※ごとの集計

※分類については、第1章 調査の概要 【表6-1】のとおりとなります。

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	取り組みを知らない
40 下水道の整備・管理	0.5%	2.3%	0.4%	6.4%	55.1%	1.2%	2.3%	3.6%	6.6%	16.7%
	3	13	2	36	310	7	13	20	37	94
41 水辺環境の整備・創出・管理	0.5%	0.9%	0.2%	1.4%	55.2%	0.7%	1.1%	3.4%	8.0%	23.6%
	3	5	1	8	311	4	6	19	45	133
42 下水道資源の有効利用	0.5%	1.2%	0.7%	0.4%	44.9%	1.6%	1.2%	2.0%	12.3%	30.0%
	3	7	4	2	253	9	7	11	69	169
43 農業・漁業の振興	3.9%	3.2%	0.5%	1.8%	47.1%	0.7%	2.8%	2.7%	9.1%	22.7%
	22	18	3	10	265	4	16	15	51	128
44 商工業振興の充実	3.6%	1.2%	0.0%	4.6%	38.9%	0.2%	5.5%	3.7%	5.0%	31.8%
	20	7	0	26	219	1	31	21	28	179
45 観光都市としての質の向上	2.1%	3.9%	0.7%	1.6%	44.4%	2.0%	2.5%	4.8%	17.8%	14.4%
	12	22	4	9	250	11	14	27	100	81
46 安全で快適な観光空間の整備	2.5%	2.5%	0.5%	2.8%	48.0%	1.4%	2.5%	4.4%	17.8%	11.7%
	14	14	3	16	270	8	14	25	100	66
47 地域が一体となった観光振興の推進	3.0%	2.7%	0.2%	2.3%	53.8%	1.6%	2.8%	3.2%	9.2%	15.5%
	17	15	1	13	303	9	16	18	52	87
48 雇用支援の充実	0.7%	0.4%	0.2%	1.2%	32.5%	1.4%	2.0%	2.7%	18.3%	35.0%
	4	2	1	7	183	8	11	15	103	197
49 働く環境の充実	1.4%	0.7%	0.2%	2.3%	32.1%	1.2%	3.9%	1.8%	9.1%	42.3%
	8	4	1	13	181	7	22	10	51	238
50 技能振興の充実	1.4%	0.7%	0.2%	0.5%	43.3%	1.8%	1.2%	1.8%	11.5%	32.7%
	8	4	1	3	244	10	7	10	65	184
51 消費者施策の推進	1.4%	1.1%	0.2%	1.6%	51.9%	0.2%	2.8%	3.2%	5.5%	26.8%
	8	6	1	9	292	1	16	18	31	151
0-1 市民自治	3.9%	1.1%	0.2%	4.3%	47.4%	0.2%	8.2%	2.3%	5.9%	21.5%
	22	6	1	24	267	1	46	13	33	121
0-2 行財政運営	5.7%	1.4%	0.2%	8.5%	36.9%	0.4%	16.0%	1.8%	2.1%	21.3%
	32	8	1	48	208	2	90	10	12	120
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	3.2%	1.6%	0.2%	2.7%	41.9%	0.4%	5.9%	5.0%	12.6%	21.1%
	18	9	1	15	236	2	33	28	71	119

問10 施策間の重要度

■重要であると思うもの

施策の方針	件数
1 平和推進事業の充実	22
2 人権施策の充実	16
3 多文化共生社会の推進	12
4 歴史的風土の保存	139
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	93
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	78
7 文化活動の支援・推進	21
8 緑の保全等	137
9 都市公園等の整備・管理	50
10 良好な都市景観形成事業の推進	24
11 3Rの推進・ごみの適性処理	175
12 環境汚染の防止	53
13 まちの美化	55
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	35
15 野生鳥獣等への対応	34
16 海浜の環境保全	35
17 地域生活の支援サービス	83
18 市民の健康と安心づくりの推進	139
19 すべての子育て家庭への支援	127
20 子育て支援施策の整備	95
21 安全・安心で開かれた学校づくり	36
22 教育内容・教育環境の充実	84
23 学校施設の整備	51
24 青少年の育成・支援	22
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	11
26 学習環境の整備・充実	24
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	19
28 スポーツ施設の整備	35
29 地震対策・風水害対策の充実	160
30 危機管理対策	57
31 消防機能の整備・充実	45
32 防犯活動の充実・強化	55
33 市街地整備の推進	38
34 道路・交通体系の検討	66
35 交通安全意識の高揚	12
36 駐輪対策の推進	21
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	33
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	52
39 鎌倉らしい住まいづくり	46
40 下水道の整備・管理	64
41 水辺環境の整備・創出・管理	7
42 下水道資源の有効利用	10
43 農業・漁業の振興	13
44 商工業振興の充実	8
45 観光都市としての質の向上	49
46 安全で快適な観光空間の整備	21
47 地域が一体となった観光振興の推進	11
48 雇用支援の充実	30
49 働く環境の充実	20
50 技能振興の充実	8
51 消費者施策の推進	12

■重要でないと思うもの

施策の方針	件数
1 平和推進事業の充実	132
2 人権施策の充実	85
3 多文化共生社会の推進	112
4 歴史的風土の保存	10
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	17
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	29
7 文化活動の支援・推進	48
8 緑の保全等	10
9 都市公園等の整備・管理	33
10 良好な都市景観形成事業の推進	33
11 3Rの推進・ごみの適性処理	16
12 環境汚染の防止	4
13 まちの美化	6
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	47
15 野生鳥獣等への対応	29
16 海浜の環境保全	13
17 地域生活の支援サービス	27
18 市民の健康と安心づくりの推進	30
19 すべての子育て家庭への支援	28
20 子育て支援施策の整備	21
21 安全・安心で開かれた学校づくり	7
22 教育内容・教育環境の充実	10
23 学校施設の整備	13
24 青少年の育成・支援	32
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	52
26 学習環境の整備・充実	17
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	92
28 スポーツ施設の整備	59
29 地震対策・風水害対策の充実	1
30 危機管理対策	10
31 消防機能の整備・充実	7
32 防犯活動の充実・強化	8
33 市街地整備の推進	30
34 道路・交通体系の検討	13
35 交通安全意識の高揚	32
36 駐輪対策の推進	47
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	25
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	3
39 鎌倉らしい住まいづくり	77
40 下水道の整備・管理	8
41 水辺環境の整備・創出・管理	9
42 下水道資源の有効利用	33
43 農業・漁業の振興	37
44 商工業振興の充実	74
45 観光都市としての質の向上	43
46 安全で快適な観光空間の整備	40
47 地域が一体となった観光振興の推進	70
48 雇用支援の充実	39
49 働く環境の充実	44
50 技能振興の充実	74
51 消費者施策の推進	79

問11 雇用環境に関する考え

TOTAL	市内の希望する職場で就労	市外にある希望する職場で就労	市内で就労、市内の希望する職場に就労したい	市外に就労、市内の希望する職場に就労したい	市内で就労したくない	無回答
563	78	15	110	80	208	72
100.0%	13.9%	2.7%	19.5%	14.2%	36.9%	12.8%

問12 仕事と生活のバランスに関する考え

TOTAL	仕事と生活のバランスが取れている	仕事と生活のバランスが取れていない	仕事と生活のバランスが取れていない				わからない
			(1)収入	(2)子育て	(3)介護	(4)その他	
515	216	146	83	26	15	22	153
100.0%	41.9%	28.3%	56.8%	17.8%	10.3%	15.1%	29.7%

問13 子育ての情報に関する考え

TOTAL	そう思う	(1)市からの情報	(2)民間からの情報					そう思わない	わからない	
			(ホームページ)	(SNS)	(TV等メディア)	(口コミ)	(その他)			
										543
100.0%	23.0%	56.8%	43.2%	33.3%	16.7%	9.3%	33.3%	7.4%	27.3%	49.7%

問14 観光に対する考え(市民生活において現状に満足しているか)

TOTAL	大変満足している	やや満足している	普通	やや不満である	不満である	わからない	無回答
563	26	115	181	125	84	10	22
100.0%	4.6%	20.4%	32.1%	22.2%	14.9%	1.8%	3.9%

問15 観光振興を目的として各種の取組に力を入れていくことに対して市民として理解ができるか

TOTAL	よく理解できる	少し理解できる	あまり理解できない	理解できない	わからない	無回答
563	209	224	73	19	16	22
100.0%	37.1%	39.8%	13.0%	3.4%	2.8%	3.9%

問16 鎌倉市の「まちのイメージ」について

鎌倉市の姿		TOTAL	とてもそう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
(1)	文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているか	563	41	253	161	61	19	28
		100.0%	7.3%	44.9%	28.6%	10.8%	3.4%	5.0%
(2)	歴史的遺産が保全されており、伝統的な文化が保存・継承されているか	563	144	280	74	32	9	24
		100.0%	25.6%	49.7%	13.1%	5.7%	1.6%	4.3%
(3)	自然的景観を保全し、市民がみどりとふれあえるよう積極的な活用を図っているか	563	76	242	151	57	12	25
		100.0%	13.5%	43.0%	26.8%	10.1%	2.1%	4.4%
(4)	まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているか	563	23	101	225	170	19	25
		100.0%	4.1%	17.9%	40.0%	30.2%	3.4%	4.4%
(5)	幹線道路についてスムーズな交通環境が、また生活道路については安全な歩行空間が確保されているか	563	5	50	177	301	6	24
		100.0%	0.9%	8.9%	31.4%	53.5%	1.1%	4.3%
(6)	地域におけるコミュニティ活動が盛んであるか	563	32	204	178	93	33	23
		100.0%	5.7%	36.2%	31.6%	16.5%	5.9%	4.1%

問17 これからも鎌倉に住み続けたいか

TOTAL	住み続けたいと思う	住み続けたいと思わない	無回答
563	487	46	30
100.0%	86.5%	8.2%	5.3%

